

津市中消防署西分署機械設備工事

図面目録	
機械設備工事	
図面番号	図面内容
M001	機械設備工事 特記仕様書1
M002	機械設備工事 特記仕様書2
M003	工事区分表
M004	給排水衛生設備 凡例 機器表 構明細
M005	給排水衛生設備 器具表
M006	給排水衛生設備 系統図
M007	給排水衛生設備 配置図
M008	給排水衛生設備 1階平面図
M009	給排水衛生設備 2階平面図
M010	給排水衛生設備 R階平面図
M011	給排水衛生設備 屋外平面詳細図
M012	給排水衛生設備 1階平面詳細図No. 1
M013	給排水衛生設備 1階平面詳細図No. 2
M014	給排水衛生設備 2階平面詳細図No. 1
M015	給排水衛生設備 2階平面詳細図No. 2
M016	給排水衛生設備 R階平面詳細図
M017	空調設備 機器表 系統図
M018	空調設備 1階平面図
M019	空調設備 2階平面図
M020	空調設備 R階平面図
M021	換気設備 機器表
M022	換気設備 計算書
M023	換気設備 1階平面図
M024	換気設備 2階平面図
M025	厨房設備 平面配置図 機器表
M026	受水槽・ポンプ室 参考図
M027	プロパンボンベ庫 参考図
M028	原水ポンプ槽 参考図1
M029	原水ポンプ槽 参考図2
参-01	南面立面図、西面立面図
参-02	北面立面図、東面立面図
参-03	断面図
参-04	矩計図
参-05	断面詳細図

特 記 事 項		 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝	代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当 法適合確認 △	作図 	工事名称 津市中消防署西分署機械設備工事	設計日 A2:N S A3:N S (原図:A2)
								検図 	図面名称 機械設備工事 図面リスト	

機械設備工事特記仕様書		(1) 工事細目 (1) 配管材料	部分的に配管種類を変更する場合は、図面内に明記すること。
1 工事名称 津市中消防署西分署機械設備工事		■ 給水管	■ 水道用硬質塩化ビニルラミング鋼管 JWWA K116 (一般: SGP-VB 地中: SGP-VD) □ フランジ付硬質塩化ビニルラミング鋼管 WSP 011 (一般: SGP-FVA, FVB 地中 : SGP-FVD) ※ 繋ぎ手はコア内蔵型とする。 給水管100A以上ねじ又是フランジ接合、125A以上は フランジ接合(工場加工)とする。
2 工事場所 津市 一色町 地内			■ 水道用硬質ポリ塩化ビニル管 JIS K 6742 (一般: H1VP) □ 水道配用エチレン管 JWWA K 144 (地中: PE) □ 水道用ステンレス鋼管 JWWA G 115 (最高使用圧力1.0MPa以下) □ 一般配管用ステンレス鋼管 JIS G 3448 (最高使用圧力2.0MPa以下) ■ タクタイル鋼管 JIS G 5526
3 建築概要 鉄骨造 2階建			※ 地中埋設管は、取出し位置の底面又はSL, FL面より+100立ち 上げた所までとする。
4 適用基準 消音室の適用 15項			
図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、以下による			
国土交通省大臣官房官房常勤監修			
「公共建築工事標準仕様書」(建築、電気、機械設備工事編)令和4年版」			
「公共建築改修工事標準仕様書」(建築、電気、機械設備工事編)令和4年版」			
「公共建築設備工事標準規格(電気、機械設備工事編)令和4年版」			
「建築、電気、機械設備工事規格指針令和4年版」			
独立行政法人 建築研究所監修			
「建築設備耐震設計・施工指針2014年版」			
下記の該当する項目を適用する。また、特記事項において選択する事項は、 なお、以下において選択する事項は、■印のついたものを適用する。			
5 一般事項			
工事の詳細については、本設計図面及び仕様書による他、上記各適用基準に準拠し、監督員 指示の下に入念かつ適切に施工すること。			
設計図面に定めた安全規定、現場の状況や取り扱い等の不明な点や施工上の困難、不都合、 図面上の誤記及び記述漏れ等に起因する問題点及び疑義、設計図書上に施工することで将来 不具合が発生する判断される場合には、その都度、監督員と協議すること。なお設計 図書上に施工の不具合でも使用上の不具合が発生した場合は協議の上、改善策を講じること。			
他の事との取り合いで、その当該工事関係会社において協議し、円滑な工事進捗に努 めること。なお調整不足による意匠的な仕上がり不具合が発生した場合は監督員の指示 により手直し施工を行うこと。			
(1) 提出書類 □ 建築工事に準じる			
完成図等 : ・作成する () 完成図 () 保全に関する資料 ()			
完成図作成範囲 (設計図を訂正)			
完成図はCDIにより作成することとし、著作権 (著作権第27 条及び第28号に規定する権利を含む)は受注者に移譲するも のとする。また、製本2部 (原団体名)により提出すること。			
※ 工事写真は常緒工事撮影要領 (国土交通大臣官房官房常勤監修 (最新版)) に従い撮影すること。 なお、デジタル工事写真の小黒板情報電子化を行なう場合は、「デジタル工事写真の小黒板 情報電子化について (令和3年1月付国交建技第14号)」による。			
※ 建築包含工事の場合、監督員に確認のこと。			
(2) 機器及び材料等			
工事に使用する機器及び材料等においては、必ず使用機器届出書 (メーカーリスト)、 機器明細図、現品、カタログ、その他諸資料を事前に届け出ること。 尚、図面に記載の品番は、参考品番として便宜上メーカー品番を使用しているので、 メーカー選定にあたっては、同等品以上の性能を有するものとする。また、国等による 環境機器等の調達推進に関する法律 (グリーン購入法) を考慮し、再生品などの 環境に優しい (環境物品) の調達に努める。 又、重量機器については、機器据付要領・耐震計算書もあわせて提出すること。			
(3) 官公署等への届出手続			
工事に伴う関係官公署への必要な諸手続きは、受注者が遅延なく行い、これに 負担する。			
1) 消火器に係る消防用設備等設置届出手の作成			
■ 木工事 (建築工事 口電気設備工事 口機械設備工事)			
2) 防火対象物使用開始届出手			
書類の作成 (機械設備図面の作成及び機械設備に関する部分の記入)を行うこと。			
(4) 質量管理			
工事施工に関して、着手前・施工途中・施工後の自主検査を実施すること。 チェックリスト等を作成し、管理を行うこと。			
(5) 出来物管理			
以下の項目について、出来形管理の対象として管理を行うこと。			
1) 各種機器据付			
・耐震強度 (設計標準震度、アンカーの種類・サイズ確認、埋込み深さ) ・基礎工法 ・水平、垂直等			
2) 配管・ダクト工事			
・支持間隔 ・振れ止め支持間隔			
3) 屋外排水工事			
・排水勾配 ・樹の深さ			
4) 水栓、リモコンスイッチ類の取付高さ			
(6) 製品確認			
発注者、受注者において仕様を決定し、製作するような規格品ではない製品については、試 験・検査等を行う機器が整備された施設内において、監督員等が製品の確認を行うものとする。 □ 適用する ■ 適用しない			
(7) 耐震安全性の分類			
構造体 (II) 類 建築非構造部材 (A) 類 建築設備 (甲) 類			
(8) 機器の地震力 (主要機器) ■ 図示による			
機器名			
設置階 () 設計標準震度Ks () 地域係数 (1.0)			
水槽類			
設置階 () 設計標準震度Ks () 地域係数 (1.0)			
その他監督員が指示するもの			
冷媒 (フロン類)の回収 □ 適用する ■ 適用しない			
冷凍機等の撤去に伴う冷媒の回収方法は、改修標準仕様書第3編 2. 4. 3により、次の 書類の写しを監督員に提出すること。 ・フロン回収行程管理票 ・特定家庭用機器廃棄物管理票 (家電リサイクル券)			
撤去する前にフロンを屋外機ユニットに集める作業 (ポンプダウン) を行なうこと。 パッケージ型空調機の移設等により、冷媒の回収が必要となる場合においても、上記に準じて 冷媒の大気への飛散を防止する措置を講じること。			
(10) 中間技術検査			
実施回数 () 回			
実施する段階 ()			
(11) 発生物の処理等 口建築工事に準じる			
本工事は、その施工に特定建設資材を使用する新建築工事等であって、その規模が「建設工事に係る 資材の再資源化等に関する法律」(平成12年5月31日法律第104号。以下「建設リサイクル法」という。) 施行令で定める建設工事の規模に関する基準以上の工事であるため、建設リサイクル法に基づき分別 解体等及び特定建設資材の再資源化等の実施について適正な措置を講ずることとする。 工事契約後から明らかになったやむをえない事情により、予定した条件により難い場合は、監督員と 協議するものとする。			
1) 引渡しを要するもの () 上記以外の引き渡しを要するものについては別途、監督員が指示する。			
2) 特別管理産業廃棄物 () 処理方法 () なお施工に際して廃石綿等特別管理廃棄物及び疑わしき機器等を発見した場合は、監督員に報告し対応を 協議するものとする。			
3) 建設発生土 () ■ 構内敷きなし口 分岐地指定 尻分地 () □ 分岐地未定につき相互協議する。暫定搬送距離 () km			
4) 現場内において再利用を図るもの ()			
5) 分別解体等の方法			
■ 新築 □ 有 □ 改修 ■ 無 □ 解体			
6) 再資源化を図るもの () □ コンクリート塊 □ アスファルトコンクリート塊 □ 建設発生木材 ()			
7) 引渡しを要しないものは、全て構外に搬出し、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律、資源の 有効な利用の促進に関する法律、廃棄物の處理及清掃に関する法律、その他の規制等に 従事者の取り合いで、その当該工事関係会社において協議し、円滑な工事進捗に努 めること。なお調整不足による意匠的な仕上がり不具合が発生した場合は監督員の指示 により手直し施工を行うこと。			
(12) 電気保安技術者			
□ 配置する ■ 配置しない			
(13) 施工条件			
監督員及び依頼部局と協議調整し決定すること。 ■ 建築工事に準じる			
1) 施工可能日 □ 一部に土、日曜日、祝祭日施工あり □ 指定なし ()			
2) 施工可能時間帯 □ 指定なし □ 指定あり (時 ~ 時)			
(14) 配管工事 構内既存の施設 ■ 建築工事に準じる			
1) 便所 □ 利用できる () □ 利用できない ()			
2) 工事用水 □ 利用できる (有償) □ 利用できる (無償) □ 利用できない ()			
3) 工事用電力 □ 利用できる (有償) □ 利用できる (無償) □ 利用できない ()			
※ 本工事で新規受電または既設電気回路に接続し通電した時から工事に起因する電力料 金は本工事に含まれる。			
(15) 足場 ■ 建築工事に準じる			
内部足場の種別 (参考) □ 脚立 □ 棚脚足場 □ ()			
外部足場の種別 (参考) □ 手攀り作業用組立式足場			
○ その他 ()			
防護シート等による養生 □ 適用する □ 適用しない			
設置する足場については、「手すり先行工法等に関するガイドライン」(厚生労働省平成21年4月)に より、「動きやすい安心感のある足場に関する基準」に適合する手すり、中さん及び幅木の機能を有する 足場とし、足場の組立に、解体又は変更の場合は、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」 の2の(2)手すり据置方式又は(3)手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準			
足場の組立て後、足場に際して十分な知識と経験を有する者により点検を行い記録を保存すること。 つり足場、張出し足場又は高さが1.0m以上の足場で、組立から解体までの期間が60日以上のものに ついては、組立後監督員立ち合いの下、当該足場の組立てを担当した者に足場の組立てに際して十分な知識と 経験を有する者により点検を行すこと。なお、「十分な知識と経験を有する者」とは、以下の者とする。 1) 足場の組立て等作業主任者であって、労働安全衛生法第19条の2に基づく足場の組立て等作業主任者能 力向上教育を受けた者 2) 労働安全衛生法第8条1に規定する労働安全コンサルタント (区分が土木又は建築である者) や厚生労働 大臣の登録を受けた者が行う研修を修了した者等第8条8条に基づく足場の設置等の届出に係る「計画作 成参画者」に必要な資格を有する者 3) 全国建設安全事業協同組合が行う「仮設安全監理者資格取得講習」、建設業労災防止協会が行う「施 工管理者等のための足場点検実務研修」を受けた者等足場の点検に必要な専門的知識の習得のために行う 教育、研修又は講習を修了するなど、足場の安全点検について、上記1)又は2)に掲げる者と同等の知識 ・経験を有する者			
(16) 建築材料等			
1) 本工事に使用する建築材料等は、設計図面に定める品質及び性能を有する新品とする。			
品質が求められる水準以上であれば、市内生産品の優先使用に努めること。			
2) 本工事で使用する建設資材の調達にあたっては、極力市内の取り扱い業者から購入するよう努めること。			
3) 下記製品と本工事で使用する場合は、三重県リサイクル製品利用推進条例に基づく認定製品を使用すること。 ただし認定製品が入手できない場合は、監督員と別途協議を行うこと。			
(17) 建築材料の品名: □ 間伐材製工事用バリケード □ 間伐材工具板・間伐材表示板 ()			
(18) 事故の発生時			
工事の施工中に事故が発生した場合は、直ちに監督員へ通報するとともに、所定の様式により事故発生 報告書を監督員が指示する期日までに監督員へ提出すること。 なお、事故発生後の措置について、監督員と協議を行うとともに、当該事故に係る状況聴取、調査、検証等 に協力すること。			
(19) 既設との取合い・養生			
本工事施工に伴う、既存設備の軽微な加工・改造は、本工事とする。 また、工事施工に際し、既存部分を汚損・破損等しないよう養生を行うこと。なお汚損・破損等した場合は、 機能・仕上げ共、既設にならない復旧すること。			
(20) 不正経由の使用の禁止			
1) 一般事項			
工事現場で使用し、又は使用される車両 (資機材等の搬入車両を含む) 並びに建設機械等の 燃料として、不正経由 (地方税法第14条の32 (製造等の承認を受ける義務等) の規定に違 反する燃料をいう。) を使用してはならない。			
2) 調査の協力			
受注者は、市が使用燃料の採油調査を行う場合には、その調査に協力しなければならない。 また、受注者は下請負者等に正不正油の使用が判明した場合は速やかに正措置を講じるよう管理及び 監督しなければならない。			
3) 是正措置			
受注者は、不正経由の使用が判明した場合は、速やかに是正措置を講じなければならない。 また、受注者は下請負者等に不正経由の使用が判明した場合は速やかに是正措置を講じるよう管理及び 監督しなければならない。			
8 総合調整			
(1) 風量調整			
■ 適用する □ 適用しない			
(2) 水量調整			
■ 適用する □ 適用しない			
(3) 室内外空気の温度測定			
■ 適用する □ 適用しない			
(4) 室内外空気の湿度測定			
□ 適用する ■ 適用しない			
(5) 室内空気流及びじんいの測定			
□ 適用する ■ 適用しない			
(6) 騒音の測定			
□ 適用する ■ 適用しない			
(7) 飲料水の水質の測定 (水道法施行規則第10条による水質検査)			
■ 適用する □ 適用しない			
のうち 一般細菌、大腸菌、硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素、塩化物イオン、 有機物 (全有機炭素 (TOC) の量)、pH値、味、臭気、色度、濁度について測定を行うこと。 ※ 水質検査留置水については、上記適用の有無にかかわらず、測定を行うこと。			
(8) その他 ()			
□ 適用する □ 適用しない			
9 工事細目 (1) 配管材料			

特記事項	一級建築士事務所 三重県知事登録第1-699号 株式会社 前野建築設計 管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝	代表設計者 一級建築士 第320204号 加藤 早紀 設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作 設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子 法適合確認 伊藤 棲 作図 檜谷 棲 検図 圖面名称 津市中消防署西分署機械設備工事 機械設備工事

※ 横走り管の吊り隔間			
鋼管	100A以下	—	2m 以下
	125A以上	—	3m 以下

※ 横走り管形振れ止め支持隔間			
支持間隔	6m 以下	8m 以下	12m 以下
鋼管	—	50A~100A	125A~

※ 冷媒用銅管の横走り管の支持間隔
基準外径 9.52mm 以下 吊り間隔 1.5m 以下 ※ 液管・ガス管共吊りの場合は液管の外径を基準とする。
基準外径 12.70mm 以上 吊り間隔 2.0m 以下
形鋼振れ止め支持間隔は、鋼管に準ずる。

- (2) ダクト工事
 矩形ダクト ■ 亜鉛板 JIS G 3302 (SGCC、SGCA) 鎌金付着Z18以上
 □ ステンレス鋼板 JIS G4305
 工法 ■ アングルフランジ工法
 □ 共板フランジ工法
 □ スライドオンフランジ工法
 形鋼補強 □ 山形鋼 JIS G 3101 □ SUS鋼板 JIS G 4317
 丸ダクト ■ スパイラルダクト
 ■ 下水道用リサイクル三層硬質塩化ビニル管 (多湿箇所) AS-62 (RS-VU)

(3) 保溫塗装工事

1) 材料 部分的に材料を変更する場合は、図面内に明記すること。			
■ ガラスウール保温材 保温板、保温筒、保温帶 JIS A 9504 40K (屋内一般等)	保温板	保温筒	保温帶
■ 給水管 □ 排水管 ■ 給湯管 □ 消水管(露出部) (屋外等)	保温板	保温筒	保温帶
□ 蒸気管(往) □ 蒸気管(還) □ 冷水・冷温水管 □ 冷媒管	保温板	保温筒	保温帶
■ 給湯管(70°C以上) □ 溫水管 □ 蒸気管 □ 冷水・冷温水管	保温板	保温筒	保温帶
□ 冷媒管 □ □ □	保温板	保温筒	保温帶
□ ロックウール保温材 保温板 JIS A 9504 1号又は2号 (防火区画貫通部等) 保温帶、ブランケット JIS A 9504 1号	保温板	保温筒	保温帶
□ 給水管 □ 排水管 □ 給湯管 □ 溫水管	保温板	保温筒	保温帶
□ 蒸気管 □ 冷水・冷温水管 □ 冷媒管 □ 消水管	保温板	保温筒	保温帶
■ ポリスチレンフォーム保温材 保温板、保温筒 JIS A 9511 3号 (屋内一般等)	保温板	保温筒	保温帶
□ 給水管 □ 排水管 □ 冷水・冷温水管 □ 冷水管(2~4°C)	保温板	保温筒	保温帶
□ ブライン管 □ □ □	保温板	保温筒	保温帶
■ 給水管 □ 排水管 □ 給湯管 □ 冷水・冷温水管	保温板	保温筒	保温帶
□ ブライン管 □ 消水管 □ □	保温板	保温筒	保温帶
■ 合成樹脂調合ペイント塗り塗料 JIS K 5516 (合成樹脂調合ペイント) 1種 (露出)	保温板	保温筒	保温帶
□ 給水管 ■ 排水管 ■ 通気管 □ ドレン管	保温板	保温筒	保温帶
■ ガス管 □ 消水管 □ 油管 □ 冷却水管	保温板	保温筒	保温帶
□ ダクト(亜鉛板製) □ ダクト(鋼板製)	保温板	保温筒	保温帶
□ さび止めペイント塗り塗料 JIS K 5621 (一般用鉄止めペイント) 2種 (露出)	保温板	保温筒	保温帶
□ 蒸気管(往) □ ダクト(鋼板製)	保温板	保温筒	保温帶
□ アルミニウムペイント塗り塗料 JIS K 5492 (アルミニウムペイント) 下塗りは錆止めペイント	保温板	保温筒	保温帶
□ 蒸気管(還)	保温板	保温筒	保温帶

2) 保温厚

・ ガラスウール、ロックウール					
保温厚 (mm)	20	25	30	40	50
給水・排水・ドレン・給湯	~80A	100~150A	-	200A~	-
膨張・温水・消防管	-	-	32~50A	65A~	-
蒸気管	~25A	-	~25A	~25A	~25A~
冷水・冷温水・冷媒管	-	-	~25A	~25A~	~25A~
・ ポリスチレンフォーム	20	25	30	40	50
保温厚 (mm)	65				
給水・消火・排水管	~80A	100A~	-	-	-
冷水・冷温水管	-	-	~25A	~25A~	-
冷水管(冷水温度2~4°C)	-	-	~20A	~25A~	~25A~
ブライン管	-	-	-	~25A	~25A~

・ 機器ダクト保温厚

保温厚	25mm	ダクト(屋内露出 [機械室、書庫、倉庫]、隠蔽部)、消音チャンバー・エルボ 膨張タンク、鋼板製タンク、排煙ダクト隠蔽部(ロックウール)
	50mm	ダクト(屋内露出 [一般居室、廊下])、サプライチャンバー、貯湯タンク類 冷水・冷温水・温水・環水タンク、熱交換器、冷水・冷温水・温水・蒸気ヘッダー 排氣筒隠蔽部(ロックウール)
	75mm	煙道(ロックウール)

3) 種別 給排水衛生設備配管の保温仕様				
1	2	3	4	
屋内露出 保温筒	鐵線	合成樹脂製カバー		
機械室・書庫・倉庫 保温筒	鐵線	原紙	アルミガラスコロス仕上	
天井内・P.S内 保温筒	鐵線	ホリエテレンフィルム	着色7kg/2.5kg仕上	
暗渠内(ビット内) 保温筒	鐵線	ホリエテレンフィルム	SUS鋼板仕上	
屋外露出 保温筒	鐵線	ホリエテレンフィルム	SUS鋼板仕上	

※ 1) 排水管については、上表暗渠内(ビット内)の仕様を防食テーパ巻きに読み替える。
 ※ 2) サヤ管工法、架橋ポリエチレン・ポリブレン管使用の場合は、上表保温不要。
 ※ 3) 消火管の外部露出のは保温を行う。

空調設備配管の保温仕様(R、G保温材の仕様のみ)				
1	2	3	4	5
屋内露出 保温筒	鐵線	ホリエテレンフィルム	合成樹脂製カバー	
機械室・書庫・倉庫 保温筒	鐵線	ホリエテレンフィルム	原紙	アルミガラスコロス仕上
天井内・P.S内 保温筒	鐵線	ホリエテレンフィルム	アルミガラスコロス仕上	
暗渠内(ビット内) 保温筒	鐵線	ホリエテレンフィルム	着色アルミガラスコロス仕上	
屋外露出 保温筒	鐵線	ホリエテレンフィルム	SUS鋼板仕上	

※ 1) 冷媒管に断熱材被覆管を使用した場合の保温種別
 □ 保温化粧ケース仕上 ■ ポリスチレン成形の上、SUS鋼板仕上(屋外露出部分)

機器保温仕様				
1	2	3	4	5
冷水・冷温水タンク 鋼板製タンク	鋳	保温板	ポリエチレン フィルム	合成樹脂製カバー
冷水・冷温水ヘッダ	鋳	保温板	ポリエチレン フィルム	原紙
温水・膨張・還水 計量タンク	鋳	保温板	ホリエテレンフィルム	アルミガラスコロス仕上
温水・蒸気ヘッダ 熱交換器	鋳	保温板	ホリエテレンフィルム	SUS鋼板仕上

※ 1) 密閉式膨張タンク及び、フレート形熱交換器は、保温施工不要

ダクト・チャンバー・煙道 保温仕様				
1	2	3	4	5
長方 形ダクト	屋内露出 一般・廊下	鋳	保温板	カラーフィン
	機械室	鋳	アルミガラスコロス化粧保温板	アルミガラスコロス粘着テープ
	屋内隠蔽、D.S内	鋳	アルミガラスコロス化粧保温板	アルミガラスコロス粘着テープ
スパイラルダクト	屋外露出、多湿箇所	鋳	保温板	ホリエテレンフィルム
	屋内隠蔽	鋳	保温板	カラーフィン
スパイクチャンバー	屋外露出、多湿箇所	鋳	保温板	SUS鋼板
	屋内隠蔽	鋳	保温板	カラーフィン
排煙ダクト・長方形	屋内隠蔽	鋳	アルミガラスコロス化粧保温板	アルミガラスコロス粘着テープ
排煙ダクト・円形	屋内隠蔽	鋳	アルミガラスコロス化粧保温板	アルミガラスコロス粘着テープ
煙道	フランケット	鋳	カラーフィン	

※ 1) 排煙ダクトは、ロックウール保温板、保温帶、1号を使用。

※ 2) 煙道フランケットは、JIS G 3554 (亜鉛金網) による亜鉛金網を施した網目呼称16径0.55の金網又はRWA S02による防錆処理を施した平マス0号で片面補強したものを使用。

※ 3) 銅亜鉛金網は、JIS H 3260 網目呼称10、径0.5を使用。

配管用炭素鋼管の塗装仕様				
機材	状態	塗料の種別	塗り回数	備考
白管	露出	合成樹脂調合ペイント	下塗り 1 中塗り 1 上塗り 1	下塗りはさび止めペイント
黒管	露出	合成樹脂調合ペイント	2 1 1	下塗りはさび止めペイント

※ 1) ねじ切りした部分の鉄面は、さび止めペイント2回塗りを行う。

総合仮設・直接仮設 工事区分								
工事	工種	項目	工事区分			建築	電気	機械
			建築	電気	機械			
総合仮設工事	仮設建物	監督員事務所 同備品						
		現場事務所 下小屋 倉庫	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
		仮設便所	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
	工事施設	仮囲い	<input type="checkbox"/>					
	現場安全	安全費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	統括安全衛生管理は、建築請負業者とする。		
	機械器具	機械器具損料	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
		揚重機費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
	その他	各種試験費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
	片付清掃	片付・清掃及び 発生材等の処理	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
		周辺道路清掃	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
直接仮設工事		仮設足場	<input type="checkbox"/>			各設備業者に対して無償にて使用させること。		
		清掃・片付け	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
		養生	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			

工事区分									
No.	項目	建築	電気	機械	No.	項目	建築	電気	機械
1	機械基礎及びその仕上	<input type="checkbox"/>			27	避難器具			
2	基礎・地中梁の設備工事に関するスリーブ及び箱入れ		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	28	地下タク・受水槽・その他の設備基礎のコンクリート躯体・断熱及び防水工事	<input type="checkbox"/>		
3	同上鉄筋補強	<input type="checkbox"/>			29	同上内部仕上・マンホール及びタラップ		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4	鉄骨造の設備工事に関するスリーブ及び補強	<input type="checkbox"/>			30	オイルトラップ及びコンクリート製グリーストラップ			<input type="checkbox"/>
5	機器取付用あと施工アンカー・鉄骨架台		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	31	排水溝(厨房・敷地内通路・機械室)・ルーフドレン・フロアドレン・雨水排水竖樋	<input type="checkbox"/>		
6	機械搬入に伴う開口・閉塞及び補強	<input type="checkbox"/>			32	雨水排水竖樋の樹までの横引き			<input type="checkbox"/>
7	軽量鉄骨下地天井、壁ボード類の切込	<input type="checkbox"/>			33	雨水配管の防露工事			
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	34	ピット・トレンチ内の排水設備工事			
8	埋込み電盤 端子盤 ブルボックス	<input type="checkbox"/>			35	出入口のマット下排水目皿及び排水設備工事(自動ドア下排水含む)			<input type="checkbox"/>
			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	36	陶製以外の流し類(業務用等の厨房流しを除く)	<input type="checkbox"/>		
9	乾式壁に取付ける器具の下地補強	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	37	同上 附属金物及び接続工事			<input type="checkbox"/>
10	設備工事に伴う防水貫通用屋上スラブ コンクリート立上げ				38	浴槽	<input type="checkbox"/>		
11	配管・ダクトなどの貫通部防水仕舞		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	39	鏡(衛生工事に関連しない場合・特殊寸法の場合)			<input type="checkbox"/>
12	屋内外ピット・トレンチ及びそれらの蓋 マンホール・ハンドホールなどの化粧蓋		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	40	建物外内壁・ドア・窓枠に取付けるガラリ類(ガラリ取付け本体等も含む)	<input type="checkbox"/>		
13	屋外配管用スタンション		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	41	シャッター・自動ドア等制御盤から電動盤・スイッチ等に到る配管・配線			<input type="checkbox"/>
14	二重スラブ内の水及び空気の漏通管 二重壁内の湧水処理費				42	煙感知機連動の扉・シャッター及び防煙垂れ壁等の自閉用作動装置	<input type="checkbox"/>		
15	A L C板など外装材の穴あけ		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	43	エレベーター昇降口・インジケーター及び押釦の穴あけ			
16	同上 穴あけに伴う補強	<input type="checkbox"/>			44	エレベーター機械室の天井フック取付 ・床穴あけ及び床増内コンクリート			
17	設備機器・ダクト類の化粧囲い		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	45	吊ボルトの軸体への支持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
18	吹出口・吸込口・照明器具・スピーカー ・火災報知機・換気扇等の穴あけ		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	46	エアコンのリモコン配管、配線 制御配線			<input type="checkbox"/>
19	同上 天井穴あけ部の下地補強	<input type="checkbox"/>			47	煙感知機から連動制御盤を経て防煙ダンパーに至る配管・配線			
20	天井・壁・床及びパイプシャフトなどの点検口	<input type="checkbox"/>			48	小便器用節水装置の制御盤以降の配管配線			<input type="checkbox"/>
21	ユニットシステム(バス・トイレ・キッチン)及び内部の配管・配線及び接続	<input type="checkbox"/>			49	電力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
22	ユニットシステム(キッチン)及びユニットシステム(バス・トイレ・キッチン)への配管・配線及び接続		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	50	用水	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
23	保守用キャットウォーク・タラップ手摺(設備機器に装着するものを除く)	<input type="checkbox"/>			51	消火器BOX	<input type="checkbox"/>		
24	換気扇取付枠			<input type="checkbox"/>					
25	配電盤・制御盤等の基礎(屋内外)	<input type="checkbox"/>							
26	ルーフファン								

特記事項	工事名 称 津市中消防署西分署機械設備工事							設計日
	作図	縦面	横面	断面	構造	機械	電気	
	縦面	横面	断面	構造	機械	電気		縮 尺
								A2: NS
								M003
								(原図:A2)

凡例				
— — —	給水管	地中埋設	耐衝撃性硬質塩ビ管	HIVP
		一般	硬質塩ビライング鋼管	SGP-VB
— — —	排水管	地中埋設	硬質塩ビ管	VP
		一般	耐火二層管	FDVP
— · · · ·	通気管	地中埋設	硬質塩ビ管	VP
			耐火二層管	FDVP
— — I — —	給湯管		給湯用塩ビライング鋼管	HT-LP
— — B — —	浴槽循環管			
— — G — —	ガス管	地中	外面被覆鋼管(白)	SGP
		上記以外(ヒット内含)	配管用炭素鋼鋼管(白)	SGP
— — R — —	冷媒管	一般	硬質塩ビ管	VP
— — D — —	ドレン管	一般	硬質塩ビ管	VP
— · · · ·	ダクト	一般	スリーブ外	
		多湿箇所	硬質塩ビ管	VU
□	給水栓			
■	給湯栓			
△	混合水栓			
△ × △	仕切弁			
○	排水金物			
○	床上掃除口			
○	埋設標示			
☆	防火区画貫通			

新設 給排水衛生設備 機器表						
記号	名称	仕様	台数	据付位置	備考	
TW-1	受水槽	形式 ステンレス鋼板製 単板ハーネンク ポンプ室付 容量 受水槽 呼称4.0m³ 有効2.8m³ 寸法 受水槽: 2.0D×1.0W×2.0H ポンプ室: 2.0D×1.5W×2.0H 設計標準震度 1.5G 付属品 平架台(溶融亜鉛マキ)、点検蓋、通気口、防波板、内外梯子、 アカーボート、銘板、電極座、ポンプ室扉、 緊急遮断弁装置65A、緊急遮断弁制御盤、他付属品一式 ※基礎建築工事	1	屋外		
PU-1	加圧給水ポンプユニット	形式 速度制御ユニット 推定末端圧一定インバータ制御 2台交互運転 流込仕様 50 φ × 40 φ × 280 L/min × 36 m × 3.7 kW (3φ200V) 設計標準震度 1.0G 付属品 制御盤、チェック弁、圧力計、銘板、他付属品一式 ※基礎建築工事	1	ポンプ室		
WHG-1	ガス給湯器	形式 屋外壁掛型 潜熱回収型 給湯専用 32号 LPG 58.7kW(4.19kg/h) (1φ100V-188W) 付属品 配管カバー、リモコン、サブリモコン、リモコンコード、他付属品一式	1	R階	2階ユニットシャワー(×2)系統	
WHG-2	ガス給湯器	形式 屋外壁掛型 潜熱回収型 全自動タイプ 24号 LPG 44.1kW(3.15kg/h) (1φ100V-147W) 付属品 循環ポンプ、配管カバー、リモコン、サブリモコン、リモコンコード、他付属品一式	2	R階	2階男子ユニットバス系統	
WHG-3	ガス給湯器	形式 屋外壁掛型 潜熱回収型 給湯専用 20号 LPG 37.5kW(2.68kg/h) (1φ100V-133W) 付属品 配管カバー、リモコン、サブリモコン、リモコンコード、他付属品一式	1	屋外	1階救急消毒室系統	
WHG-4	ガス給湯器	形式 屋外壁掛型 潜熱回収型 給湯専用 16号 LPG 30.0kW(2.14kg/h) (1φ100V-133W) 付属品 配管カバー、リモコン、リモコンコード、他付属品一式	1	屋外	1階待機室兼食堂系統	
OT-1	オイルトラップ	形式 FRP製 地中埋設 ハイ導入型 本体容量 250L 付属品 SUS製蓋(T-20)、嵩上げ、他付属品一式	1	屋外	洗車スベース系統	
GT-1	ケーリストラップ	形式 FRP製 地中埋設 ハイ導入型 本体容量 30L 付属品 SUS製蓋(T-20)、嵩上げ、他付属品一式	1	屋外	1階待機室兼食堂系統	
PG-1	プロパンガス集合装置	形式 50kg容器 8(4+4)本立 付属品 自動切替装置、転倒防止鎖、メタコック40A、他付属品一式 ※マイコンガスマーケターは別途工事	1	屋外		
	プロパンガス庫	形式 50kg容器 8本立用 後部ハッチ付 寸法: 1800×1300×2160H 付属品 ※基礎建築工事 寸法: 2000×1500×150H				

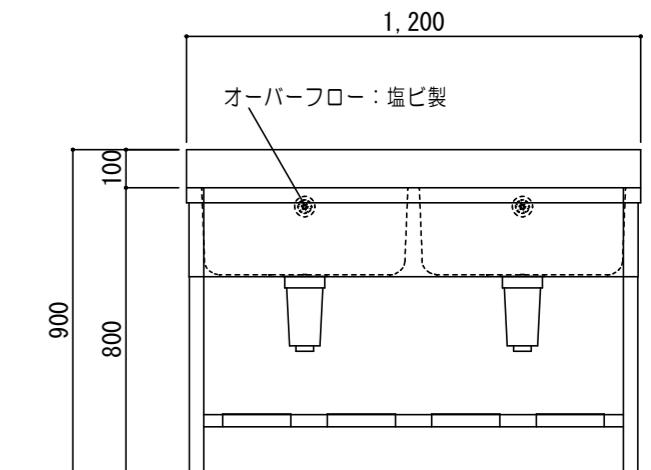
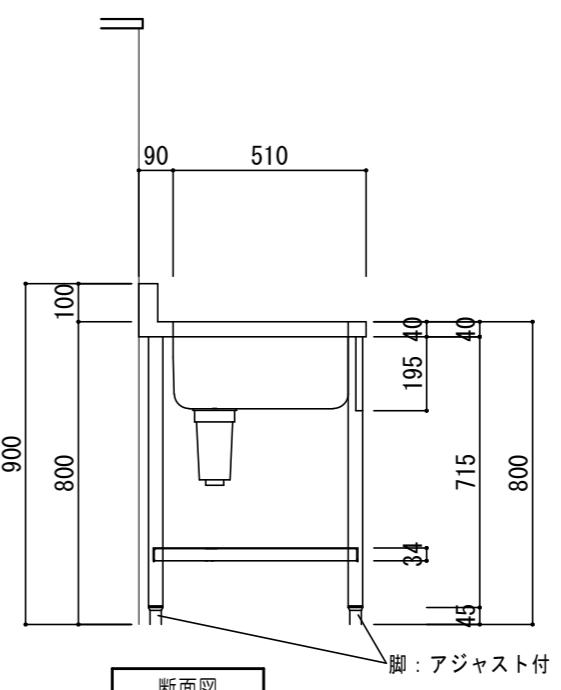
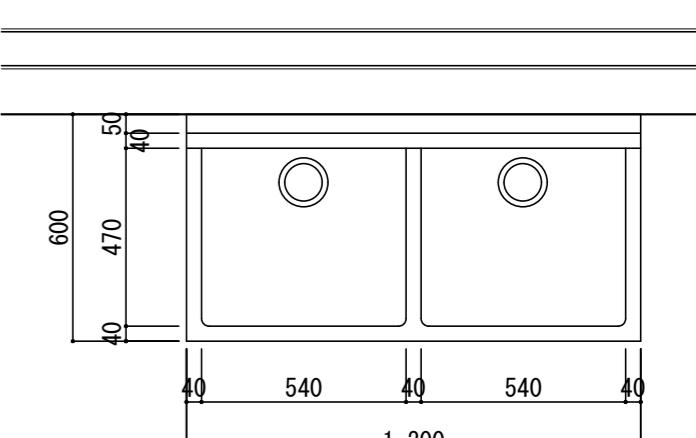
污水排水 構明細						
記号	樹種 (塩ビ製小口径樹)	樹径 (排水管径-立上管径)	蓋	地盤高 (KBM+)	流出管底 (GL-管底)	土被り (KBM+)
①	90° 曲り	90L	100-200	1085	685	400
②	90° 合流	90Y	100-200	1130	675	455
③	90° 合流	90Y	100-200	1175	665	510
④	90° 合流	90Y	100-200	1240	650	590
⑤	90° 曲り	90L	100-200	1500	510	990
⑥	90° 合流	90Y	100-200	1500	525	975
⑦	90° 合流	90Y	100-200	1500	540	960
⑧	両側合流	WLS	100-200	1330	625	405
⑨	ストレート	ST	100-200	1300	515	785
⑩	90° 曲り	90L	75-200	1500	1100	400
⑪	ストレート	ST	100-200	1500	1000	500
⑫	90° 曲り	90L	100-200	1500	910	590
⑬	90° 曲り	90L	100-200	1500	840	660
⑭	90° 合流	90Y	100-200	1500	860	640
⑮	両側合流	WLS	100-200	1500	870	630
⑯	90° 合流	90Y	100-200	1500	780	720
⑰	ストレート	ST	100-200	1500	720	780
⑲	90° 曲り	90L	100-200	1500	660	840
⑳	90° 合流	90Y	125-200	1300	400	900
㉑	90° 曲り	90L	125-200	1000	580	420
雨水排水 構明細						
記号	樹種 (塩ビ製小口径樹)	樹径 (排水管径-立上管径)	蓋	地盤高 (KBM+)	流出管底 (GL-管底)	土被り (KBM+)
①	雨水 ストレート	ST	100-200	1500	1200	300
②	雨水 ストレート	ST	100-200	1340	1040	300
③	雨水 ストレート	ST	100-200	1100	800	300
④	雨水 90° 合流	90Y	100-200	1000	700	300
⑤	雨水 ストレート	ST	100-200	880	580	300
⑥	雨水 90° 曲り	90L	100-200	1500	1200	220
⑦	雨水 90° 曲り	90L	100-200	1580	1280	300
⑧	雨水 90° 曲り	90L	100-200	1580	1280	300
⑨	雨水 90° 曲り	90L	100-200	1580	1280	300
⑩	雨水 90° 曲り	90L	100-200	1580	1280	300
㉒	溜柵(汚水・雨水切替柵)	450×450	格子蓋	1500	1100	400

※ 構深さ及び地盤高は参考値とし、施工前に現地調査を行うこと。

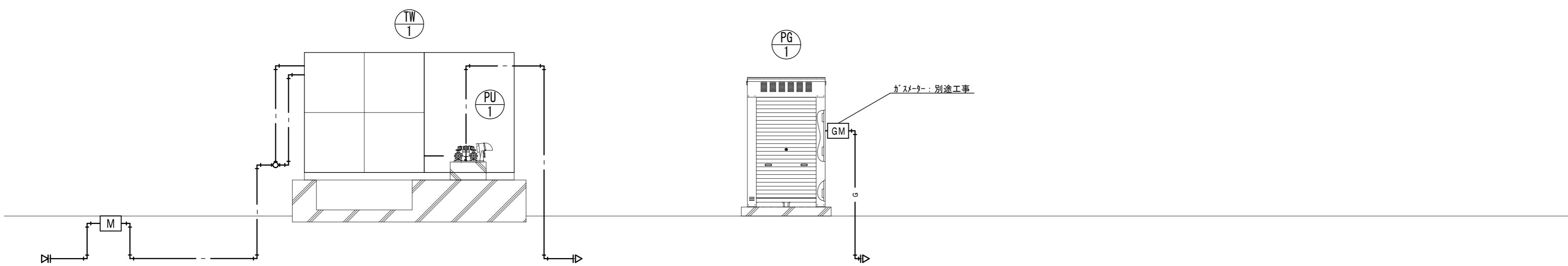
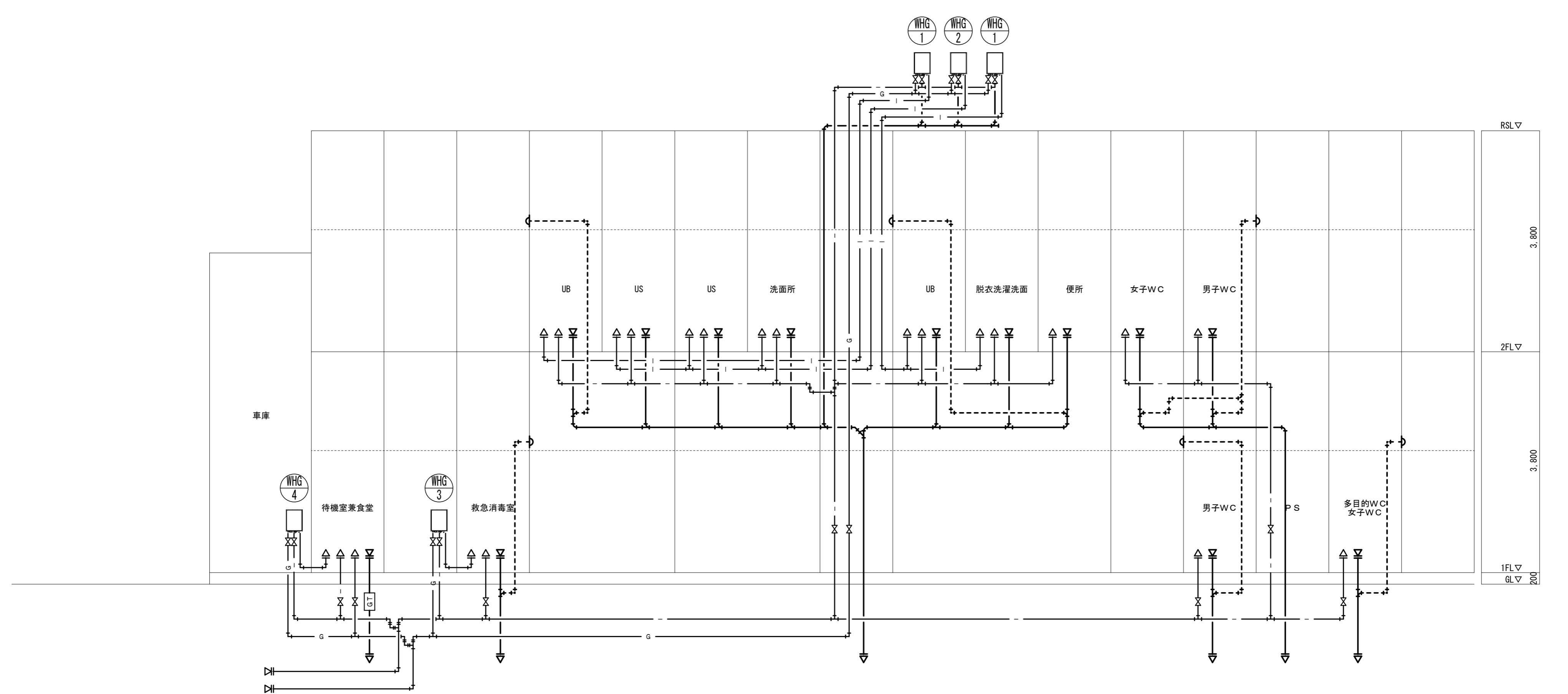
注記) (※1) 停電時も洗浄可能な器具(手動レバーによる洗浄)とすること

(※2) 停電時も使用可能な器具(自己発電式自動水栓)とすること

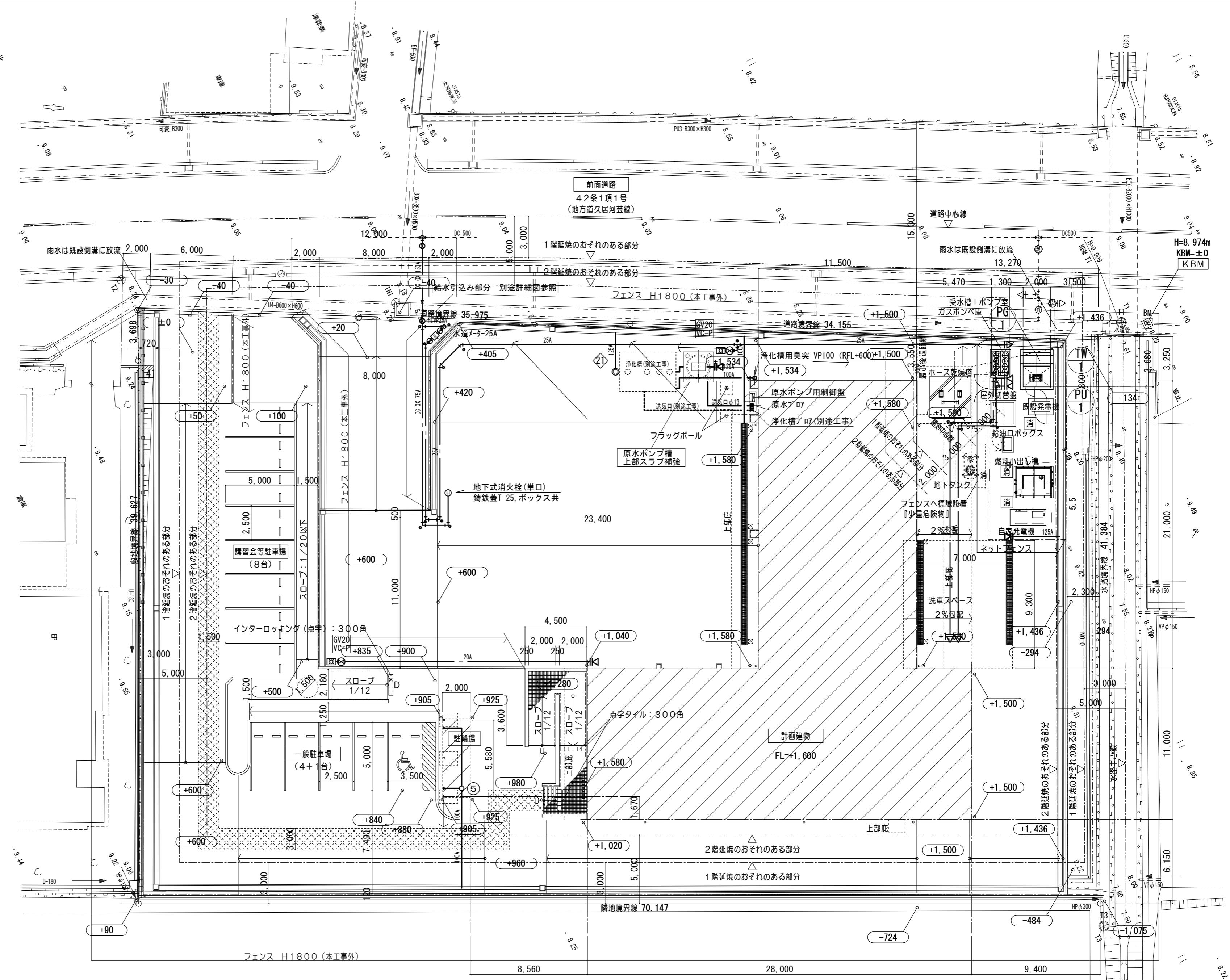
ユニットバス(建築工事)	1620タイプ 水栓、排水金物、換気扇 他付属品共 ※接続は本工事									(1)			(1)
ユニットバス(建築工事)	1317タイプ 水栓、排水金物、換気扇 他付属品共 ※接続は本工事											(1)	(1)
ユニットシャワー(建築工事)	0812タイプ 水栓、排水金物、換気扇 他付属品共 ※接続は本工事											(2)	(2)
ユニットシャワー(建築工事)	0808タイプ 水栓、排水金物、換気扇 他付属品共 ※接続は本工事									(1)			(1)
SUS製流し(※建築工事)	排水金物、他付属品共 ※接続は本工事									(1)	(1)		(2)
二槽シンク(SUS製)	W 1,200 × D 600 × H 800									1			1
うがい器	屋内用水道直結式床置形 自動洗浄機能付 (1φ100V) 付属品一式 (CO-WSG型【サヤ】)									1			1
自動手指消毒器	卓上式自動手指消毒器 (1φ100V) 壁付ホルダー、他付属品一式 (HDI-2020【サヤ】)									1			1
ガスコック	GC25									1			1
ガス漏れ警報器	LPG用 : 1φ100V									1			1



特 記 事 項			一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号		株式会社 前野建築設計 <small>管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝</small>	伊藤	工事名称 津市中消防署西分署機械設備工事		設計日 縮尺 図面番号 (原図:A2)			

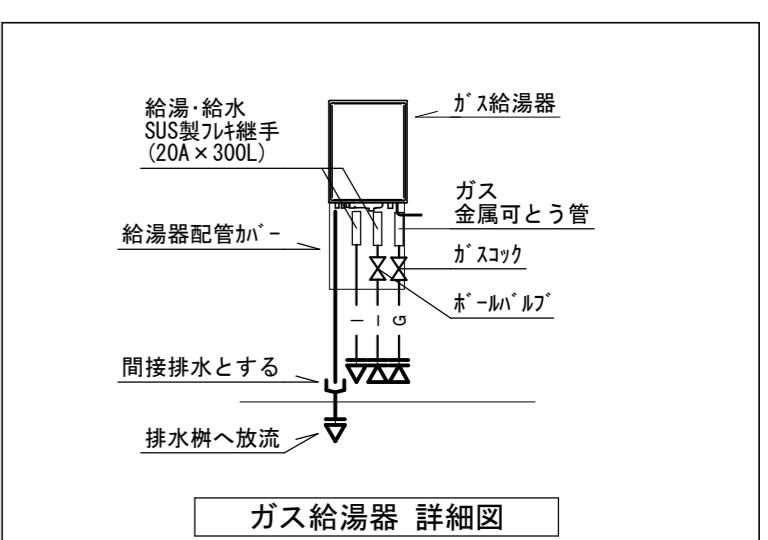
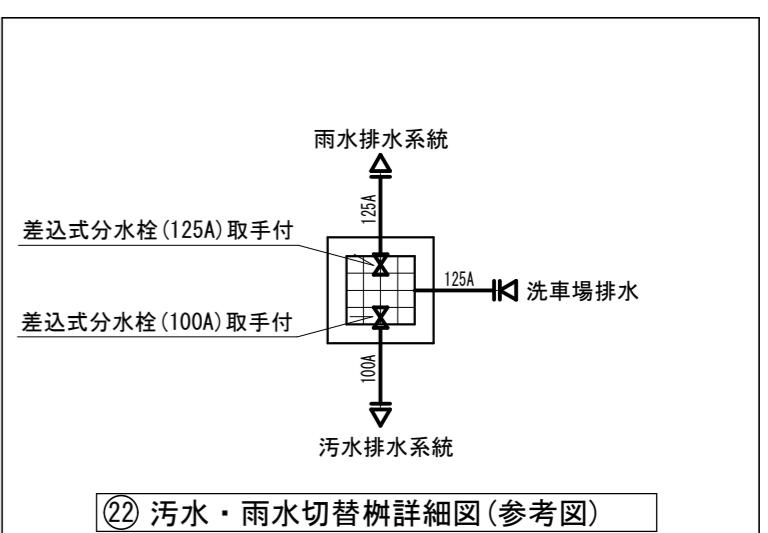
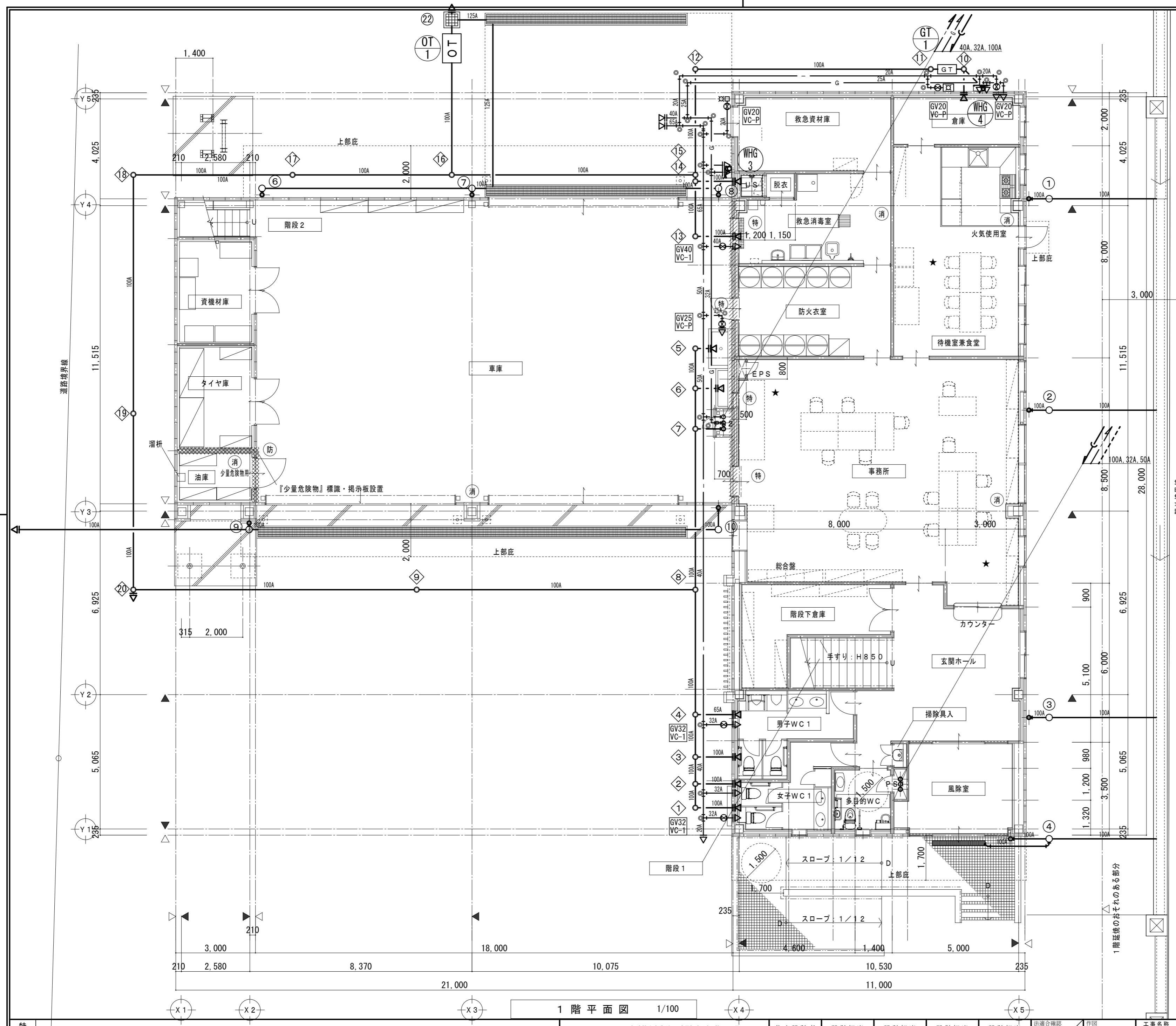


特 記 事 項	一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号	代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早紀	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	法適合確認 △	作図 伊藤 検図	工事名称 津市中消防署西分署機械設備工事	設計日
	株式会社 前野建築設計	管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝							面名称 給排水衛生設備 系統図	
									縮尺 A2: N S A3: N S	面番号 M006 (原図:A2)



配 置 図 1/200

特 記 事 項			一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号		株式会社 前野建築設計	伊藤 前野 将輝 管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝	代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当 法適合確認 △	作図 伊藤 検図 △	工事名称 津市中消防署西分署機械設備工事		設計日 縮尺 A2:1/200 A3:1/282 (原図:A2)											



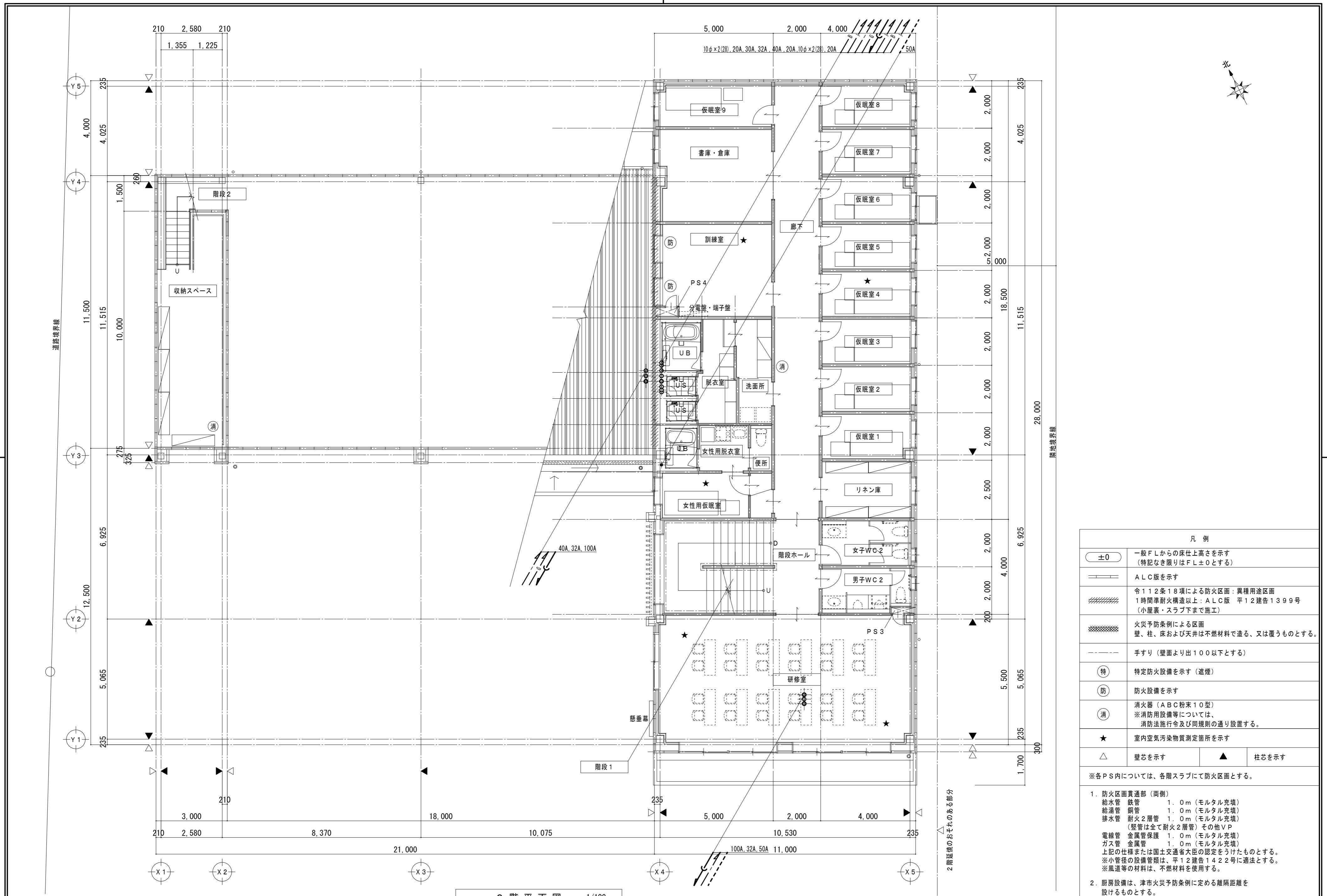
1. 防火区画貫通部（両側）

給水管	鉄管	1. 0 m (モルタル充填)
給湯管	銅管	1. 0 m (モルタル充填)
排水管	耐火2層管	1. 0 m (モルタル充填)
(豎管は全て耐火2層管) その他V.P.		
電線管	金属管保護	1. 0 m (モルタル充填)
ガス管	金属管	1. 0 m (モルタル充填)

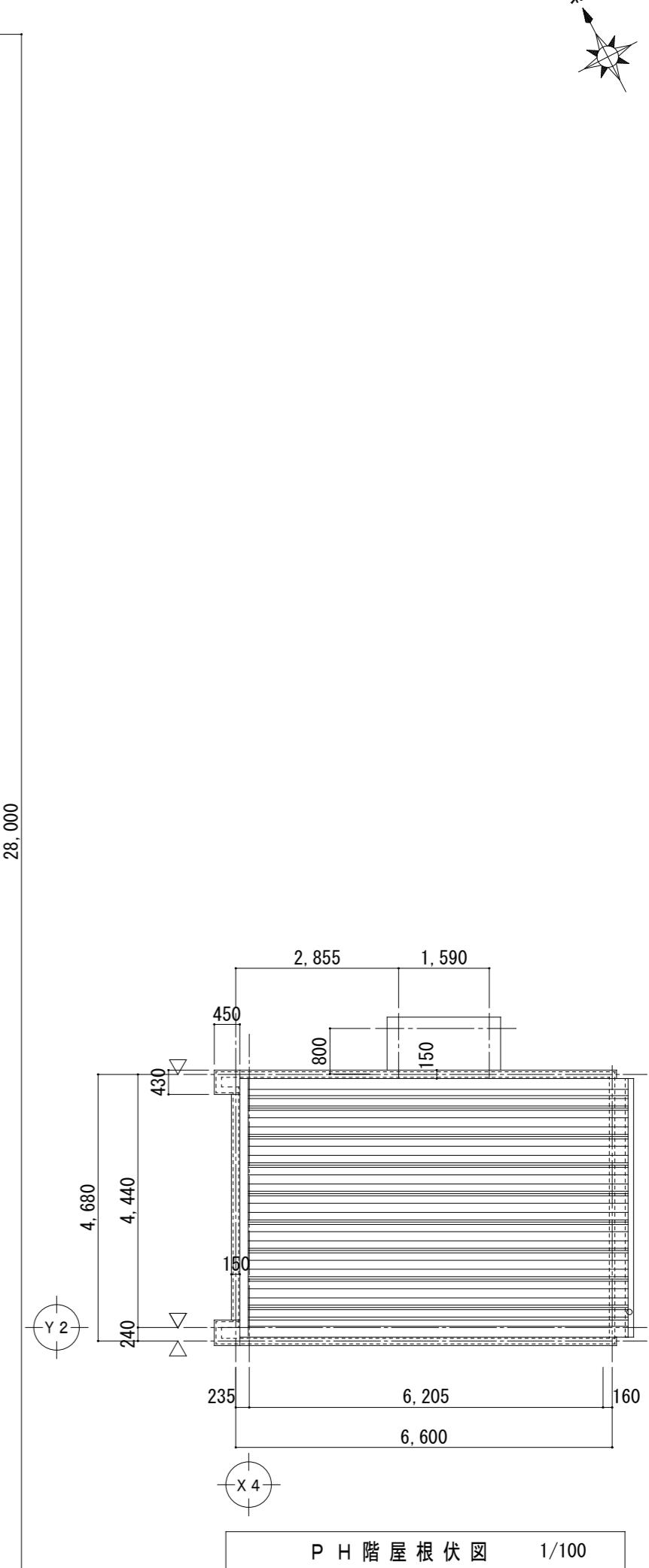
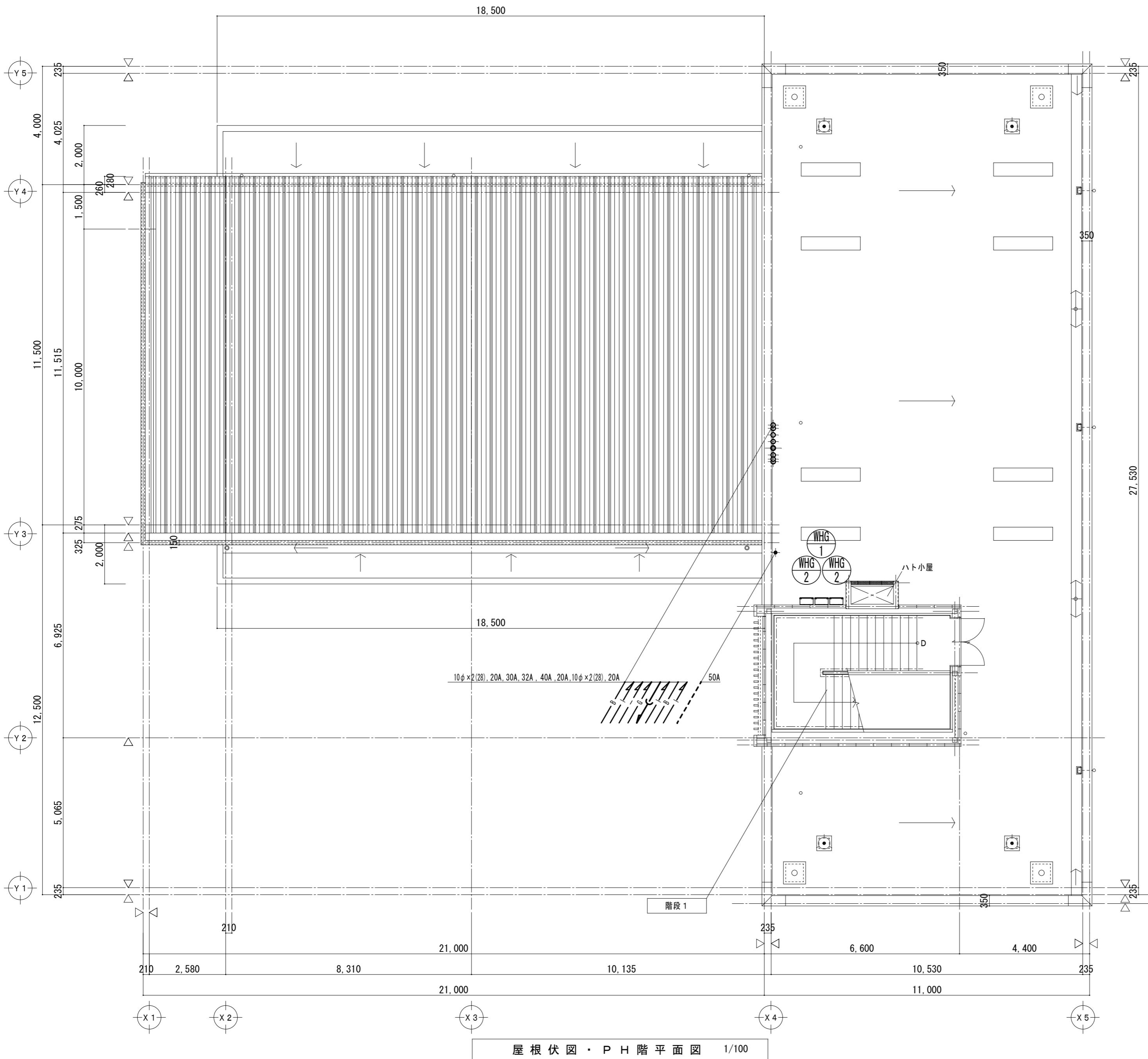
上記の仕様または国土交通省大臣の認定をうけたものとする。
※小管径の設備管類は、平12建告1422号に適法とする。
※国道等の材料は、不燃材料を使用する。

2. 廚房設備は、津市火災予防条例に定める離隔距離を設けるものとする。

+X 1+		+X 2+		+X 3+		階平面図		1/100		+X 4+		+X 5+						
特 記 事 項	一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号								伊藤 株式会社 前野建築設計 管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝	代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当 法適合確認 △	作図 伊藤 検図	工事名称 津市中消防署西分署機械設備工事		設計日 縮尺 A2:1/100 A3:1/141 図面番号 M008 (原図:A2)
																図面名称 給排水衛生設備 1階平面図		

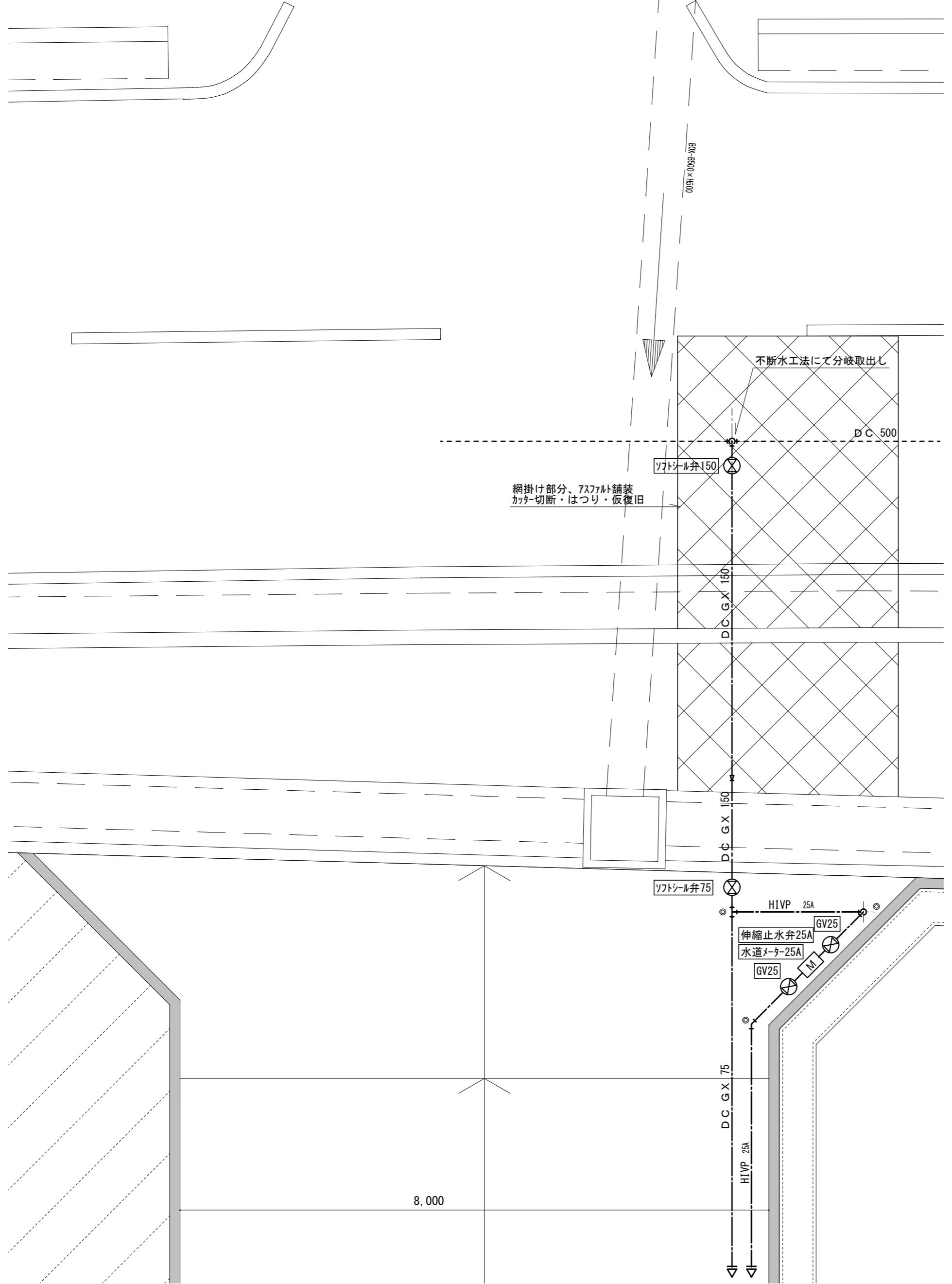


特記事項	一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝	代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当 法適合確認 伊藤 検査	工事名称 津市中消防署西分署機械設備工事 図面名称 給排水衛生設備 2階平面図	設計日 縮尺 A2:1/100 A3:1/141 図面番号 M009 (原図:A2)
------	---	-------------------------------------	------------------------------------	------------------------------------	-------------------------------------	---------------------------	--	--

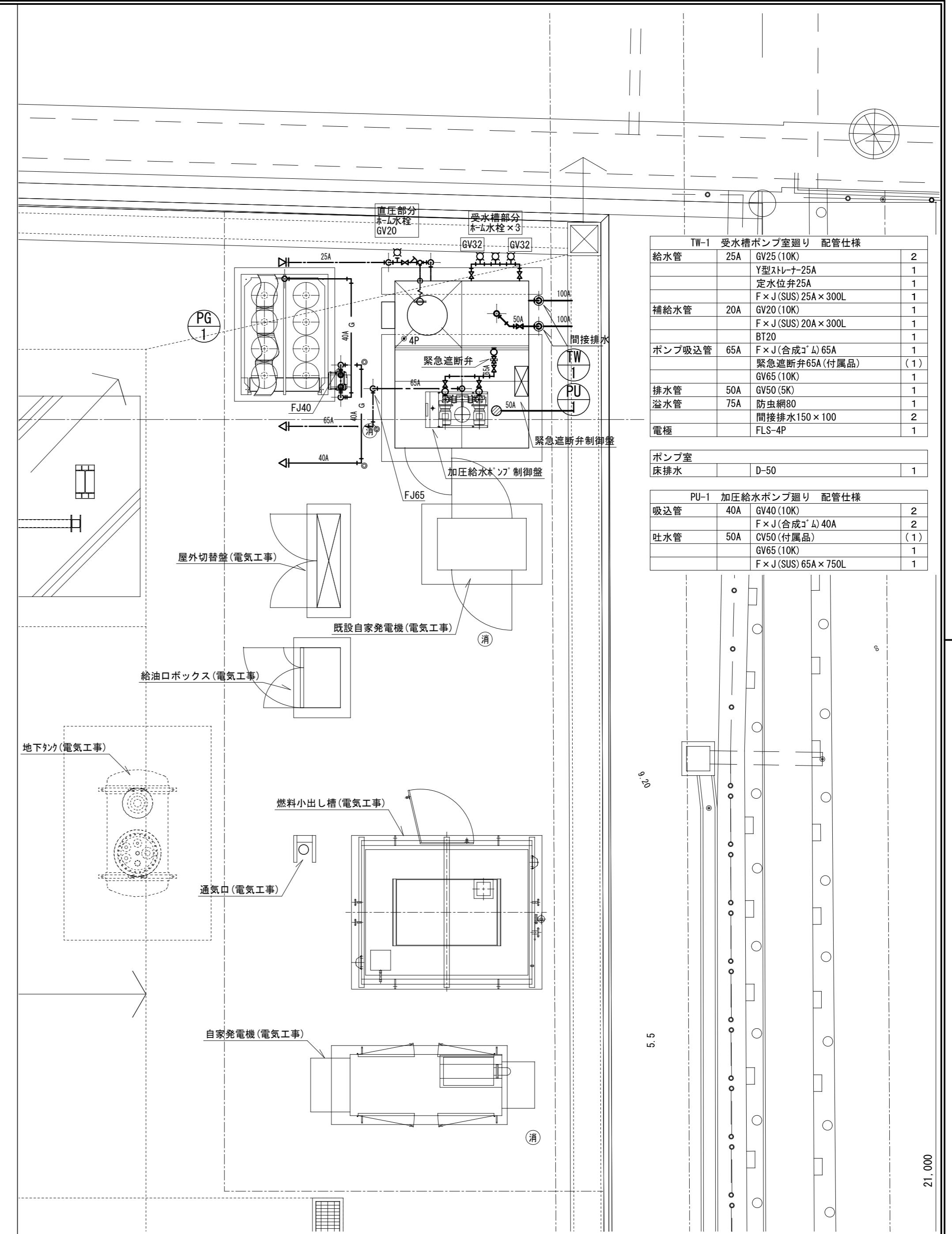


凡例	
±0	一般F.Lからの床仕上高さを示す (特記なき限りはF.L ±0とする)
---	A.L.C版を示す
- - -	手すり(壁面より出100以下とする)
△	壁芯を示す
△	柱芯を示す

特 記 事 項	一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号			代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当 法適合確認 △	作図 伊藤 検図	工事名称 津市中消防署西分署機械設備工事	設計日
	会社 株式 前野建築設計	管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝	面名称 給排水衛生設備 R階平面図							縮尺 A2:1/100 A3:1/141	図面番号 M010 (原図:A2)

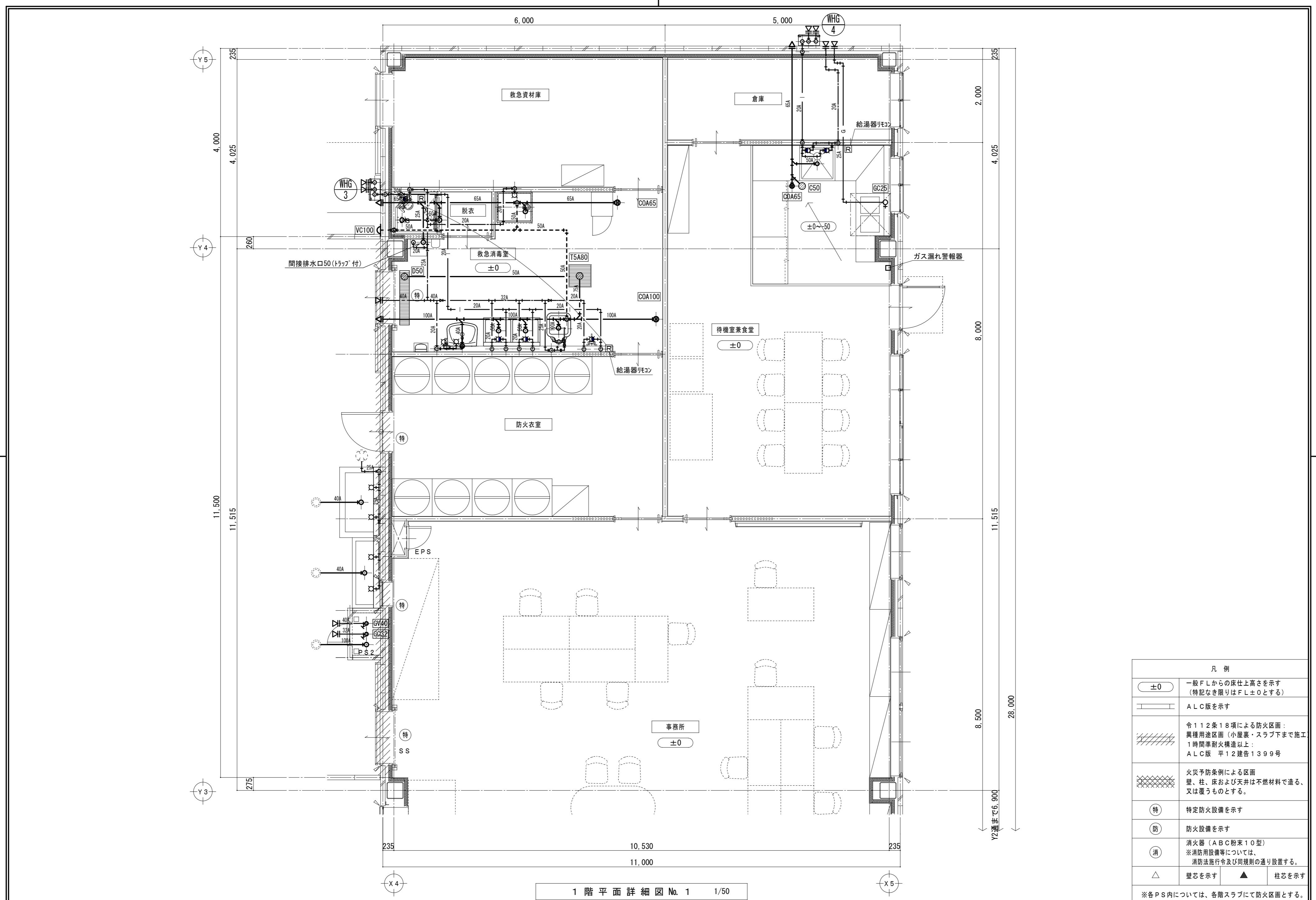


給水引込管平面詳細図 1/50

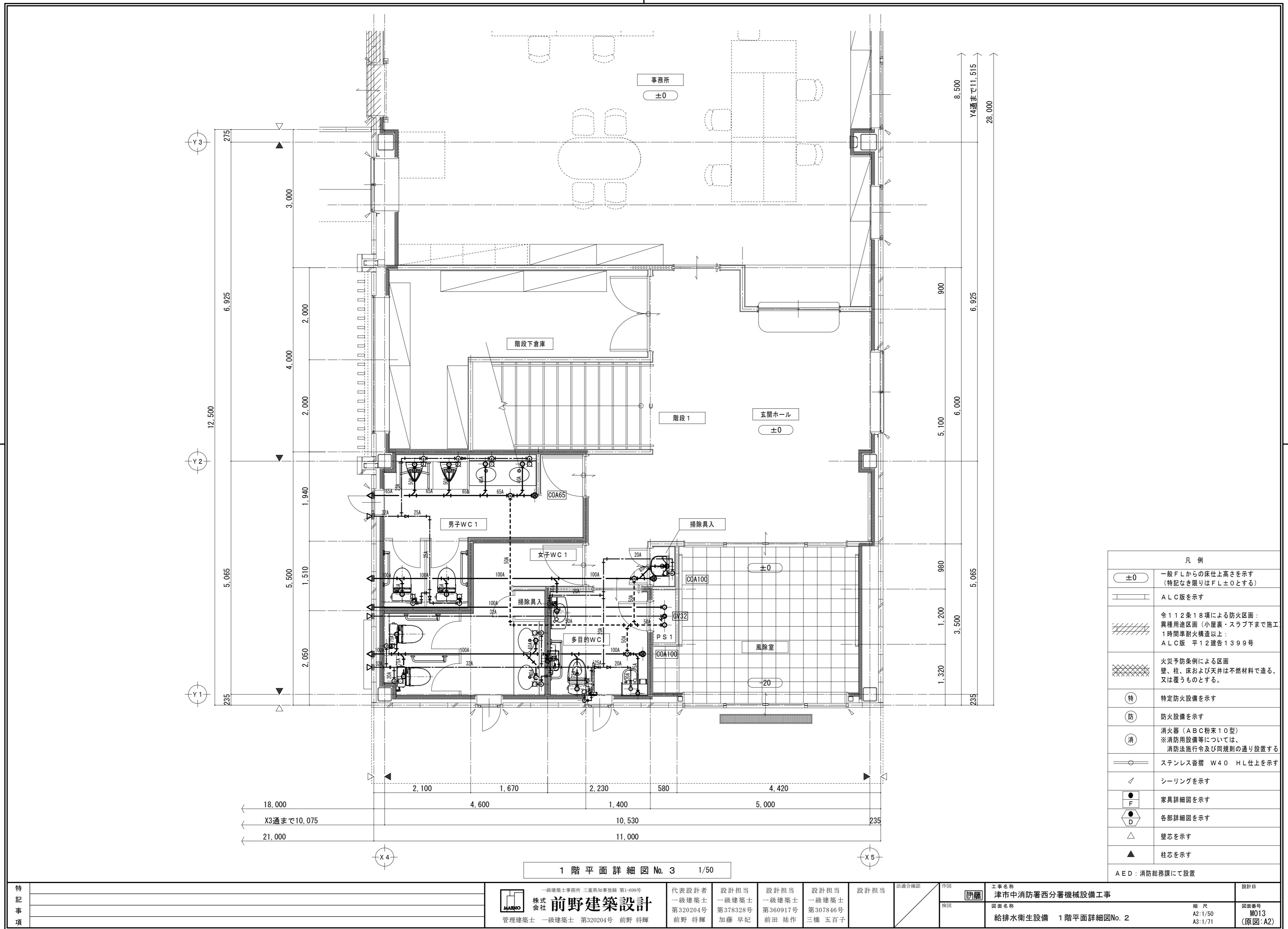


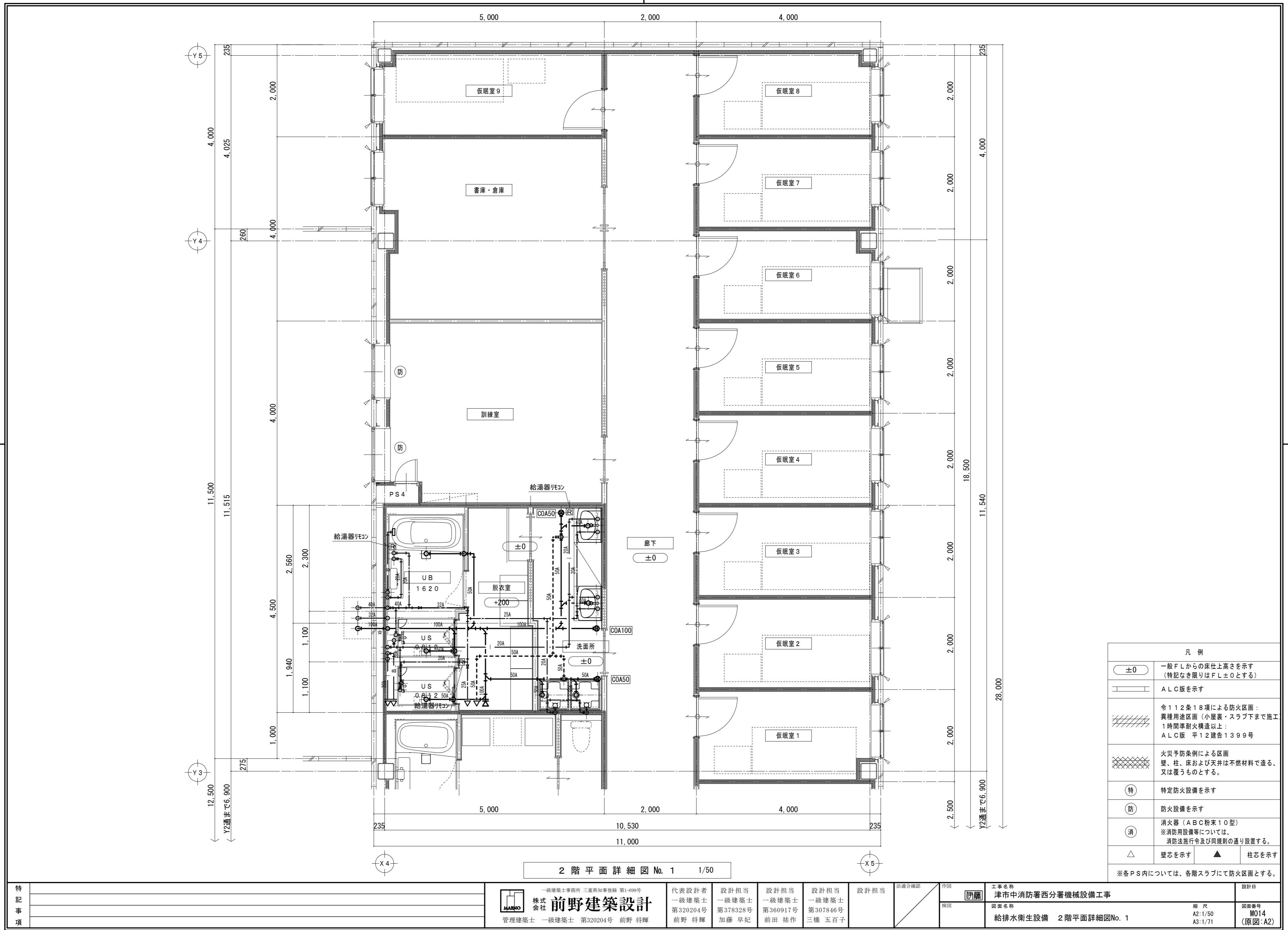
屋外平面詳細図 1/50

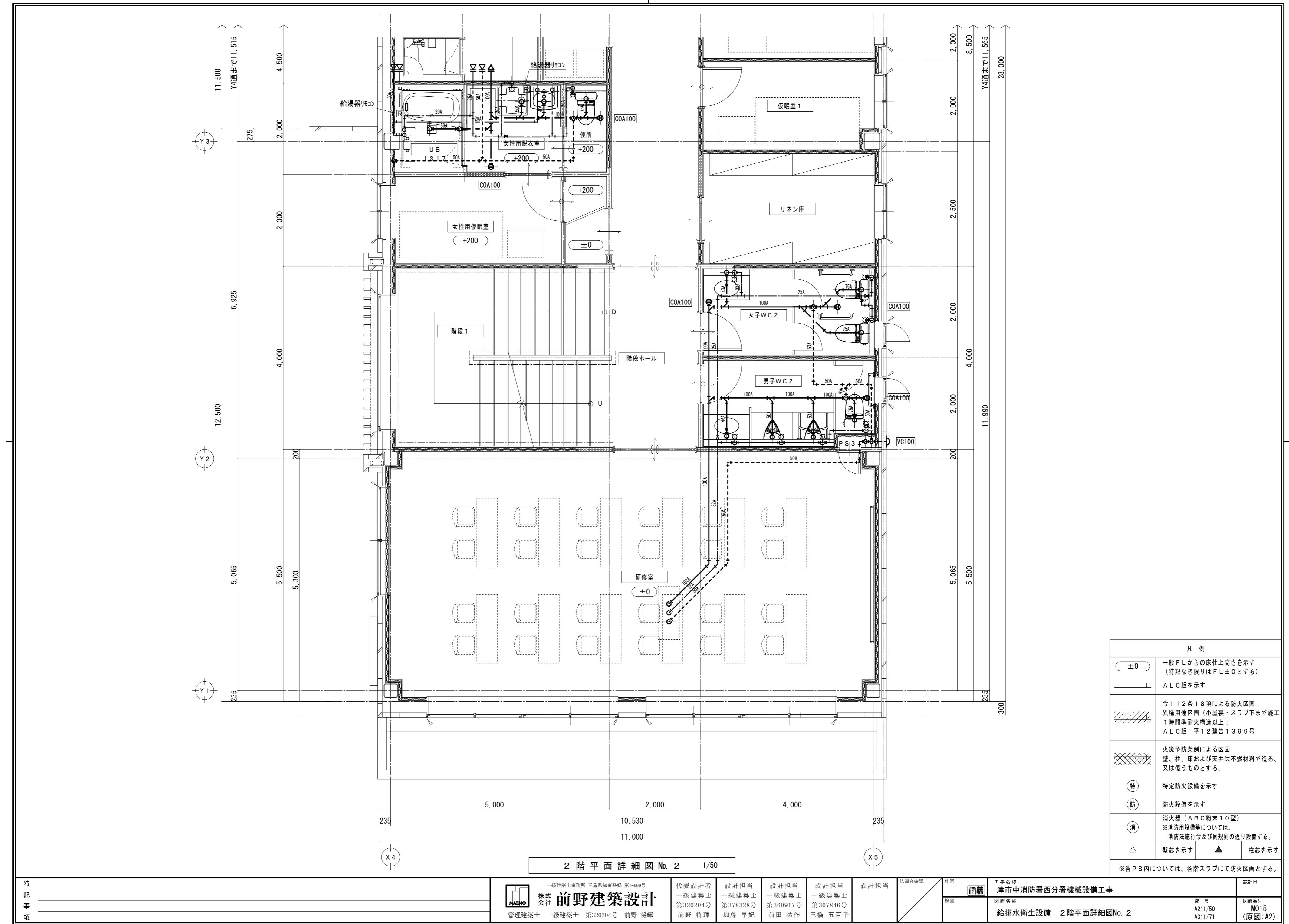
特記事項	

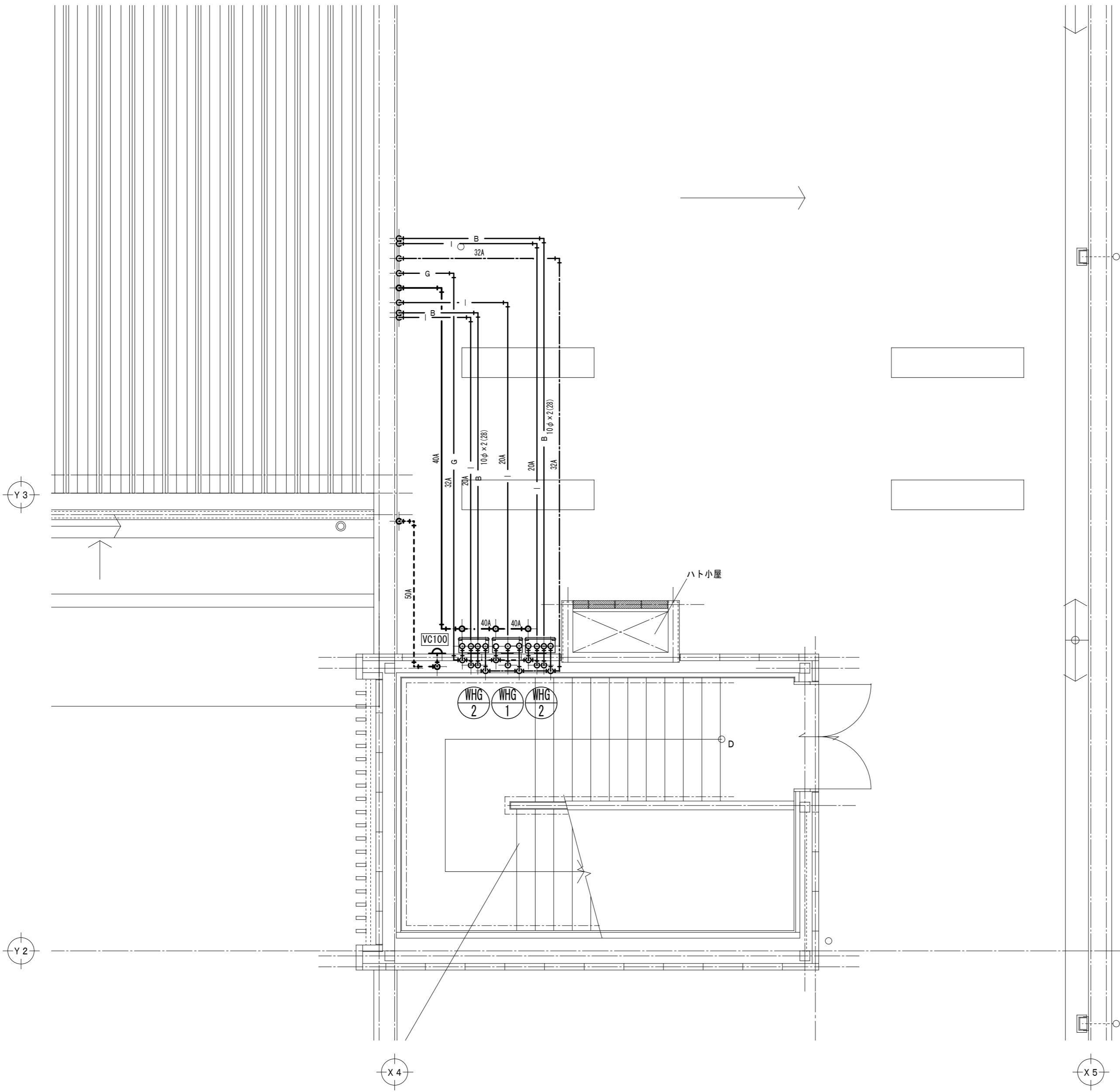


特 記 事 項		 一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝	代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当 法適合確認 	作図 	工事名称	津市中消防署西分署機械設備工事	設計日	
									縮尺	A2:1/50	図面番号	
									図面名称	給排水衛生設備 1階平面詳細図No. 1	A3:1/71	M012 (原図:A2)







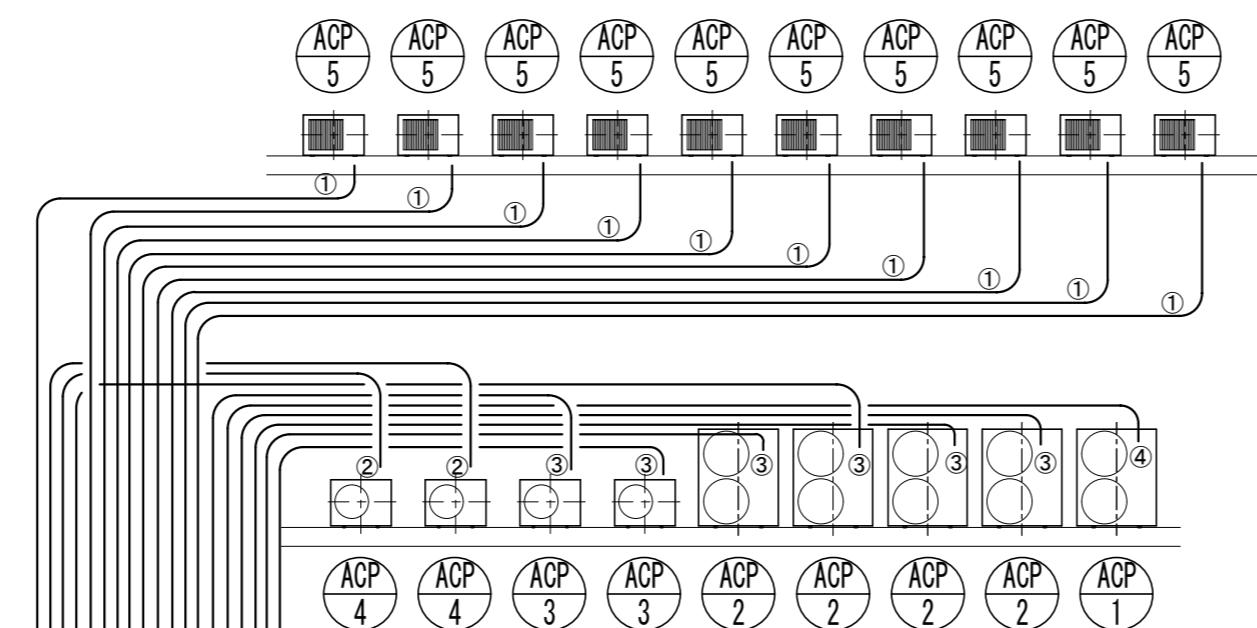


R階平面詳細図 1/50

特記事項	一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 代表建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝 管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝			設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当 法適合確認	作図 内構	工事名称 津市中消防署西分署機械設備工事 面名称 給排水衛生設備 R階平面詳細図	設計日
								検図	縮尺 A2:1/50 A3:1/71	図面番号 M016 (原図:A2)

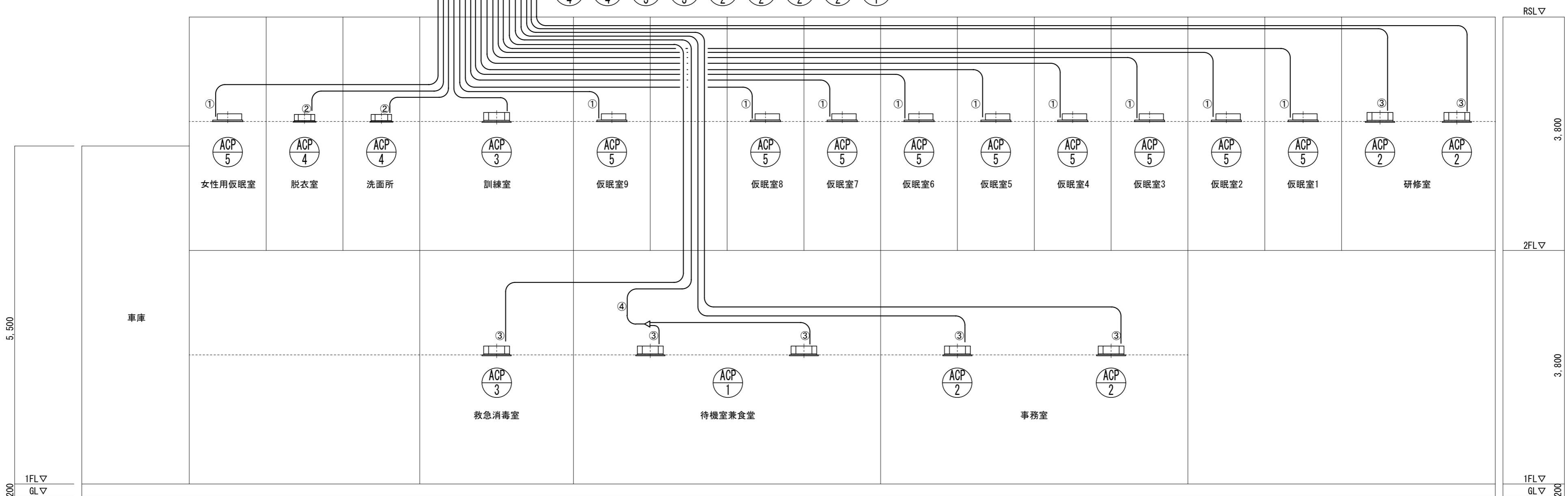
冷媒管リスト(参考)			
記号	ガス管	液管	屋内外機連絡線
①	φ 9.5	φ 6.4	
②	φ 12.7	φ 6.4	EM-EEF-2.0sq-3C
③	φ 15.9	φ 9.5	
④	φ 25.4	φ 9.5	
団	空調機リモコン		
制御線 EM-CEE1.25sq-2C 配管 PF16			

空調設備工事要領
 1. 空調室内外機の新設を行う。
 2. 冷媒管・ドレン管・室内外結線・リモコン制御線は新設とする。
 3. 室内外機はSUS製全ネジにて固定、ダブルナットにて締め付けする。
 4. アンカーホルダーはケミカルアンカーとし、防振ゴムシート(t=10mm以上)を敷くこと。

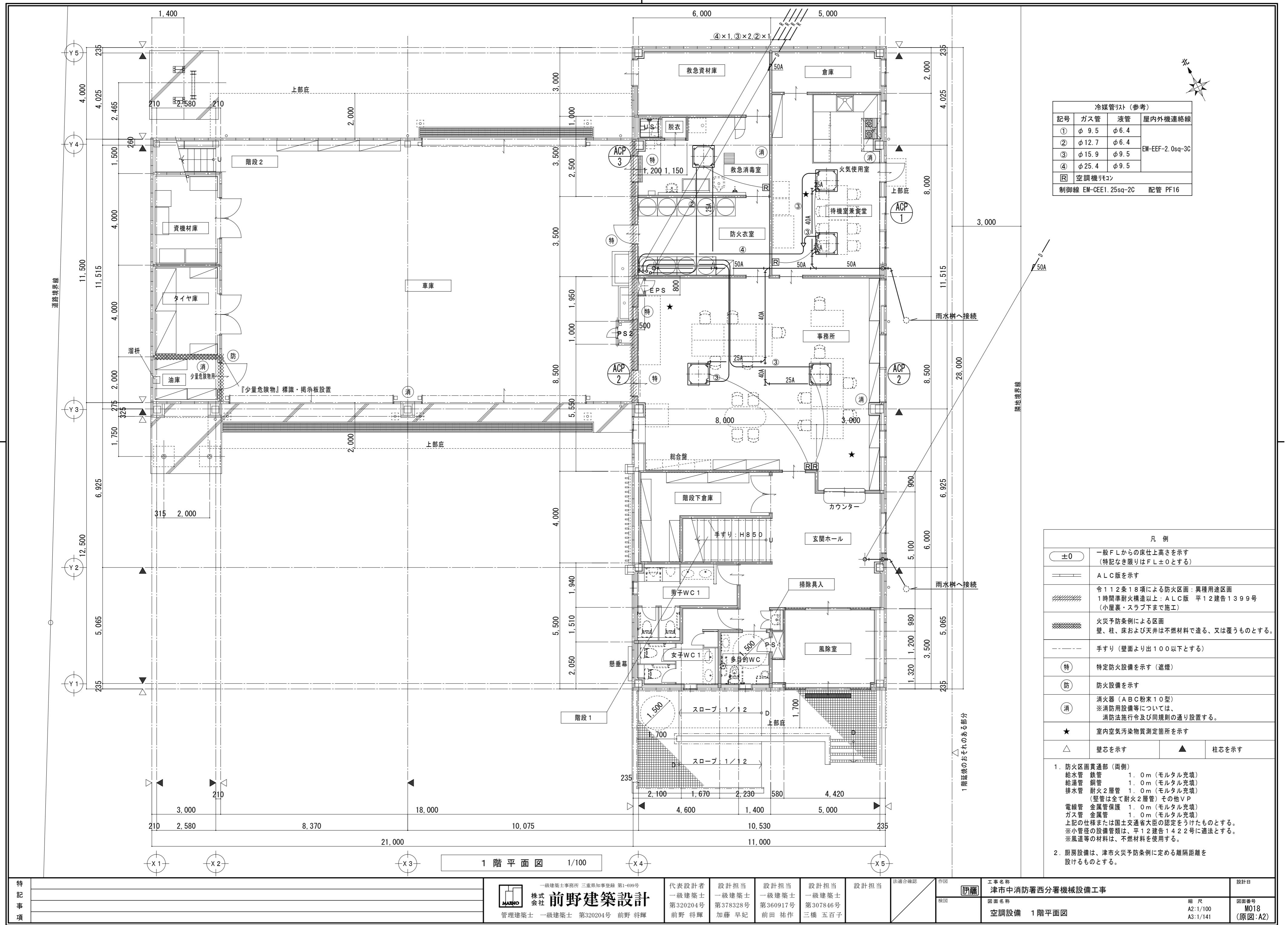


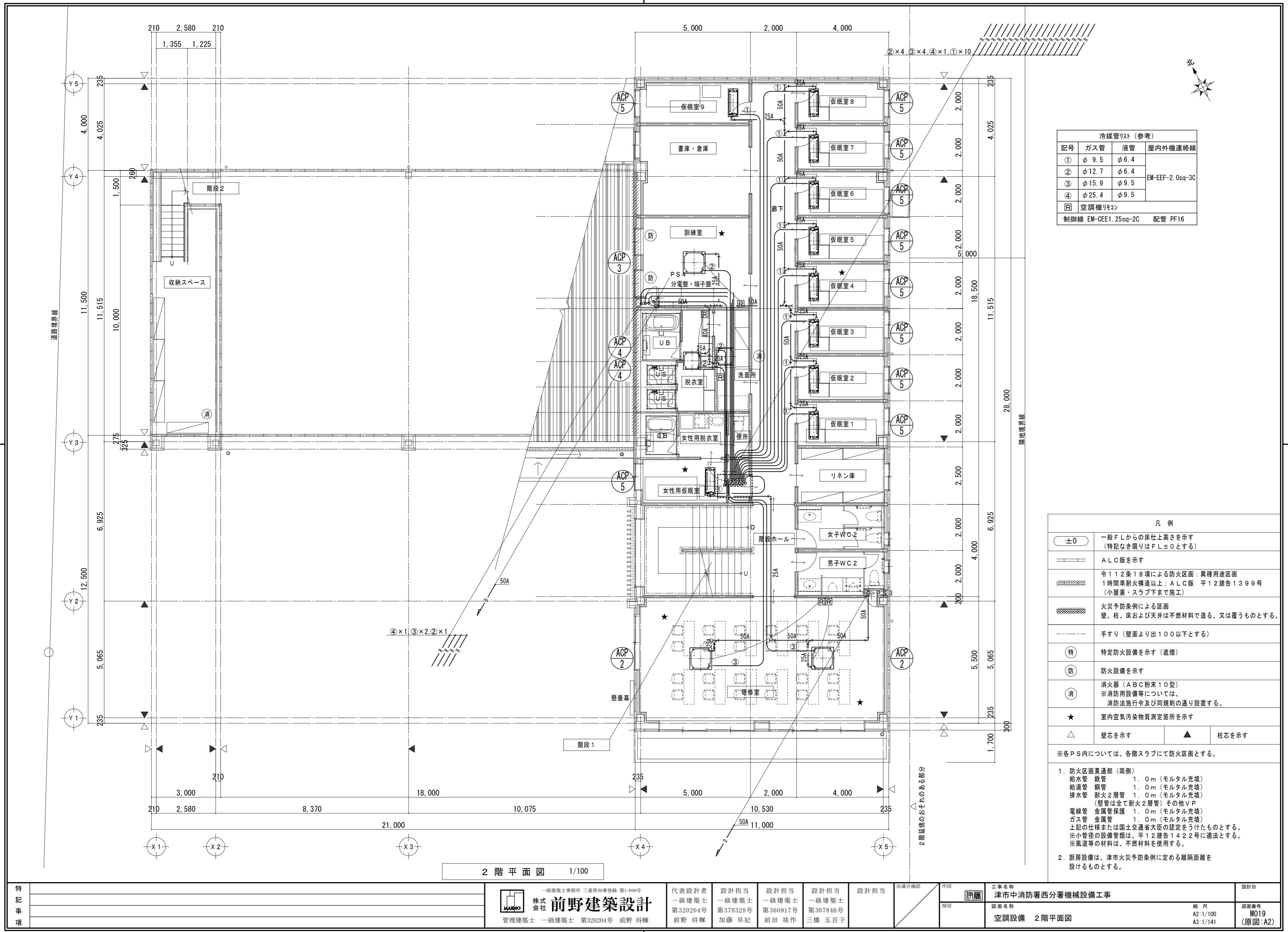
空調設備 機器表											
記号	名称	仕様	冷房能力		消費電力		電気容量	送風機出力		台数	据付位置
			kW	kW	冷房時 kW	暖房時 kW		kW	屋内機 W		
ACP-1	空冷ヒートポンプ	同時ツイン運転	20.0	22.4	5.33	4.96	三相200V	4.60	120×2	150×2	1 1階待機室兼食堂
	パッケージエアコン	4方向天井カセット型	(5.7~22.4)	(5.6~27.0)							
	化粧パネル、ワイヤードリモコン										
	防風パネル、防振架台										
	設計標準震度 2.0G										
ACP-2	空冷ヒートポンプ	4方向天井カセット型	10.0	11.2	2.21	2.22	三相200V	2.10	120	60×2	4 1階事務室(x2)
	パッケージエアコン	化粧パネル、ワイヤードリモコン	(2.7~11.2)	(2.8~14.0)							2階研修室(x2)
	防風パネル、防振架台										
	設計標準震度 2.0G										
ACP-3	空冷ヒートポンプ	4方向天井カセット型	5.0	5.6	1.09	1.15	三相200V	0.90	50	40	2 1階救急消毒室
	パッケージエアコン	化粧パネル、ワイヤードリモコン	(1.5~5.6)	(1.4~7.3)							2階訓練室
	防風パネル、防振架台										
	設計標準震度 2.0G										
ACP-4	空冷ヒートポンプ	4方向天井カセット型コンパクト	3.6	4.0	0.810	0.930	三相200V	0.60	50	40	2 2階脱衣室
	パッケージエアコン	化粧パネル、ワイヤードリモコン	(1.5~4.0)	(1.3~5.2)							2階洗面所
	防風パネル、防振架台										
	設計標準震度 2.0G										
ACP-5	空冷ヒートポンプ	1方向天井カセット型	2.2	2.5	0.515	0.605	単相200V	0.6	30	50	10 2階仮眠室(x9)
	ハウジングエアコン	ワイヤレスリモコン、リモコンホルダー	(0.9~3.1)	(0.9~5.2)	(0.15~1.0)	(0.18~2.02)					2階女性用仮眠室
	防風パネル、防振架台										
	設計標準震度 2.0G										

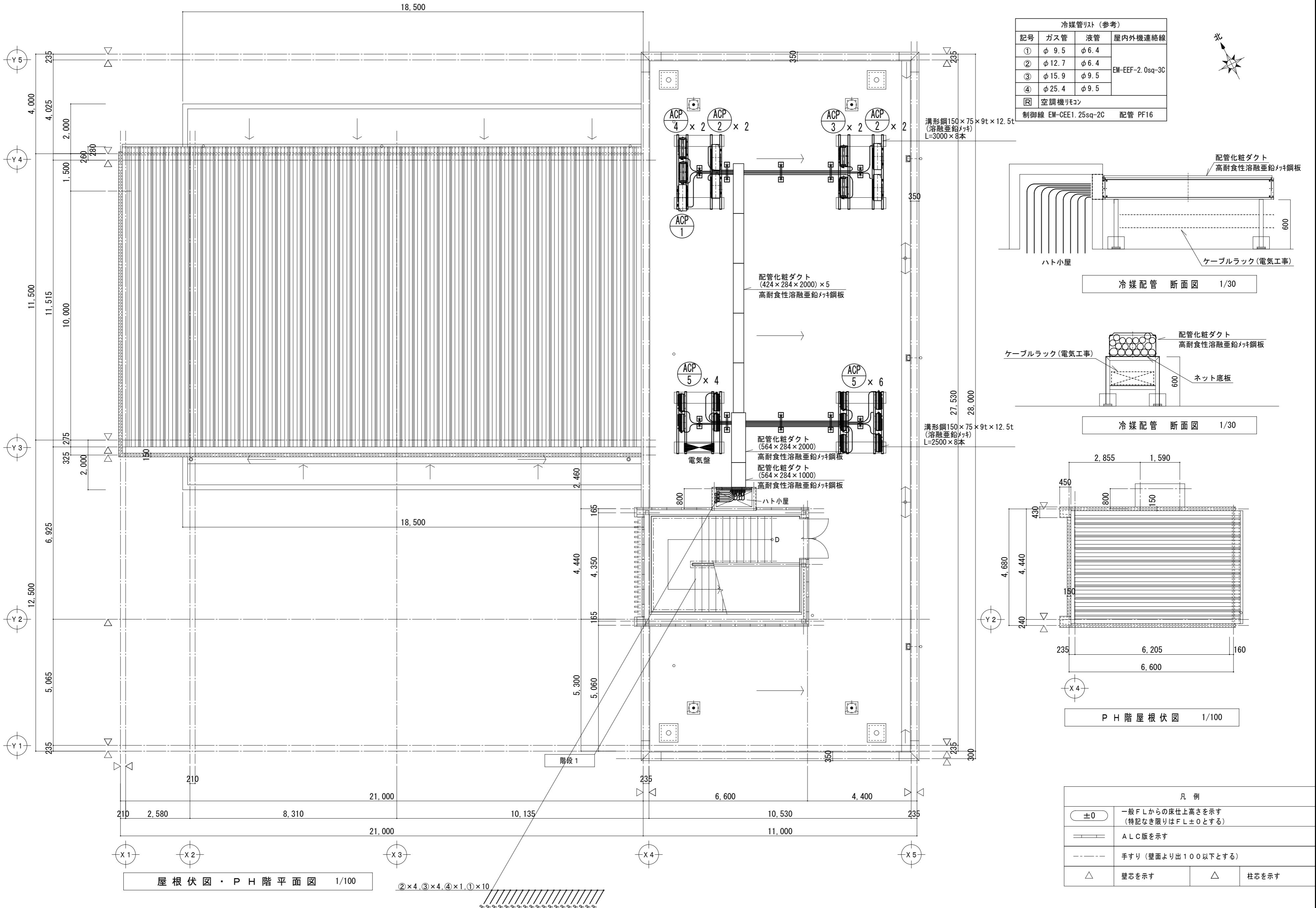
※ 機器の製作仕様は国土交通省仕様とする。但し該当しない機器については製造者標準仕様による。
 ※ グリーン購入法調達基準適合品、2015年省エネ基準クリア品を優先的に採用すること。
 ※ 空調機トップランナー基準改定仕様とする。冷媒ガスはオゾン破壊係数ゼロとする。
 ※ 電源周波数は60Hzとする。電動機容量・消費電力等については参考値とする。
 ※ 冷暖房能力はJIS標準値とする。
 ※ 機器は同等品以上とする。



特記事項		一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 代表建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝 管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早紀 設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作 設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子 設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作 法適合確認 作図 検図	工事名称 津市中消防署西分署機械設備工事 図面名称 空調設備 機器表 系統図	設計日 縮尺 図面番号 M017 (原図:A2)
------	--	---	--	---	--------------------------------------







特 記 事 項			 <small>一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号</small> 株式会社 前野建築設計 <small>管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝</small>						工事名称 津市中消防署西分署機械設備工事		設計日							
									<small>伊藤</small>									
									<small>検図</small>									
									<small>図面名稱 空調設備 R階平面図</small>									

換気設備 機器表										
記号	名称	風量	静圧	ダ'外径	付属品	消費電力	台数	据付位置	参考品番(三菱電機)	
		m3/h	Pa	mm		(1φ100V)W				
V-1	天井扇 低騒音形	310	60	φ150	深型バ'イ'フード (SUS製・ガ'リ付)	48	6	1階男子WC	FY-32SK7	
	インテリア'リル							1階女子WC	FY-KB021×2	
								1階防火衣室	VB-DG150S3	
								1階救急消毒室		
								1階救急資材室		
								2階書庫倉庫		
V-2-1	天井扇 低騒音形	200	20	φ150	深型バ'イ'フード (SUS製・ガ'リ付)	28.5	2	2階男子WC	FY-27C8	
	インテリア'リル							2階女子WC	FY-KB061×2	
								VB-DG150S3		
V-2-2	天井扇 低騒音形	200	20	φ150	深型バ'イ'フード (SUS製・ガ'リ付・FD付)	28.5	1	2階洗面所	FY-27C8	
	インテリア'リル							FY-KB061×2		
								VB-DG150SA3		
V-3	天井扇 低騒音形	150	70	φ100	深型バ'イ'フード (SUS製・ガ'リ付)	22.5	3	1階多目的WC	FY-24CG8	
	インテリア'リル							1階倉庫	FY-KB061	
								2階リビング	VB-DG100S3	
V-4	天井扇 低騒音形	50	10	φ100	深型バ'イ'フード (SUS製・ガ'リ付・FD付)	9.3	1	2階女性用便所	FY-17C8	
	インテリア'リル							FY-KB061		
								VB-DG100SA3		
V-5	天井扇 低騒音形	480／200	90／20	φ150	深型バ'イ'フード (SUS製・ガ'リ付)	90	3	1階待機室兼食堂	FY-38SK7	
	インテリア'リル・24時間換気				24時間対応換気スイッチ			2階研修室(×2)	FY-KB021×2	
								FY-SV11WC		
								VB-DG150S3		
V-6	天井扇 低騒音形	250／100	30／10	φ150	深型バ'イ'フード (SUS製・ガ'リ付)	28.5	3	1階事務室(×2)	FY-27SK7	
	インテリア'リル・24時間換気				24時間対応換気スイッチ			2階訓練室	FY-KB021×2	
								FY-SV11WC		
								VB-DG150S3		
V-7-1	天井扇 低騒音形	50	20	φ75	深型バ'イ'フード (SUS製・ガ'リ付)	1.8	9	2階仮眠室(×9)	FY-17JDK8/83	
	インテリア'リル・24時間換気				24時間対応換気スイッチ			FY-KB061		
								FY-SV12WC		
								VB-DG100S3		
V-7-2	天井扇 低騒音形	50	20	φ75	深型バ'イ'フード (SUS製・ガ'リ付・FD付)	1.8	1	2階女性用仮眠室	FY-17JDK8/83	
	インテリア'リル・24時間換気				24時間対応換気スイッチ			FY-KB061		
								FY-SV12WC		
								VB-DG100SA3		
V-A-1	天井扇 (建築工事)	—	—	φ100	深型バ'イ'フード (SUS製・ガ'リ付)	—	1	1階US	VB-DG100S3	
	ユニットバス・ユニットシャワー付属品									
	※フードは本工事									
V-A-2	天井扇 (建築工事)	—	—	φ100	深型バ'イ'フード (SUS製・ガ'リ付・FD付)	—	4	2階UB	VB-DG100SA3	
	ユニットバス・ユニットシャワー付属品							2階US(×2)		
	※フードは本工事							2階女性UB		

換気設備 機器表										
記号	名称	風量	静圧	ダ'外径	付属品	消費電力	台数	据付位置	参考品番(三菱電機)	
		m3/h	Pa	mm		(1φ100V)W				
0A-1	給気グリル			φ200	深型バ'イ'フード (SUS製・防虫網付)		20	1階玄関ホール(×2)	VB-GE200P	
	風量調整機構・ネットフィルター付							1階事務室(×2)	VB-DN200S3	
								1階防火衣室		
								1階救急消毒室		
								1階救急資材室		
								1階資機材庫(×2)		
								1階タイヤ庫(×2)		
								1階油庫(×2)		
								2階訓練室		
								2階研修室(×2)		
								2階廊下(×4)		
0A-2	給気グリル			φ150	深型バ'イ'フード (SUS製・防虫網付)		1	2階女性脱衣洗面	VB-GE150P	
	風量調整機構・ネットフィルター付								VB-DN150S3	
0A-3	給気グリル			φ100	深型バ'イ'フード (SUS製・防虫網付)		10	2階仮眠室(×9)	VB-GE100P3-W	
	風量調整機構・ネットフィルター付							2階女性用仮眠室	VB-DN100S3	
0A-4	(給気グリル)			□300	ウェザ'カバ' (SUS製・防虫網付)		1	待機室兼食堂	QW-30SCMST	

※ 消費電力については参考数値とする。

※ フードは指定色塗装仕上げとする。

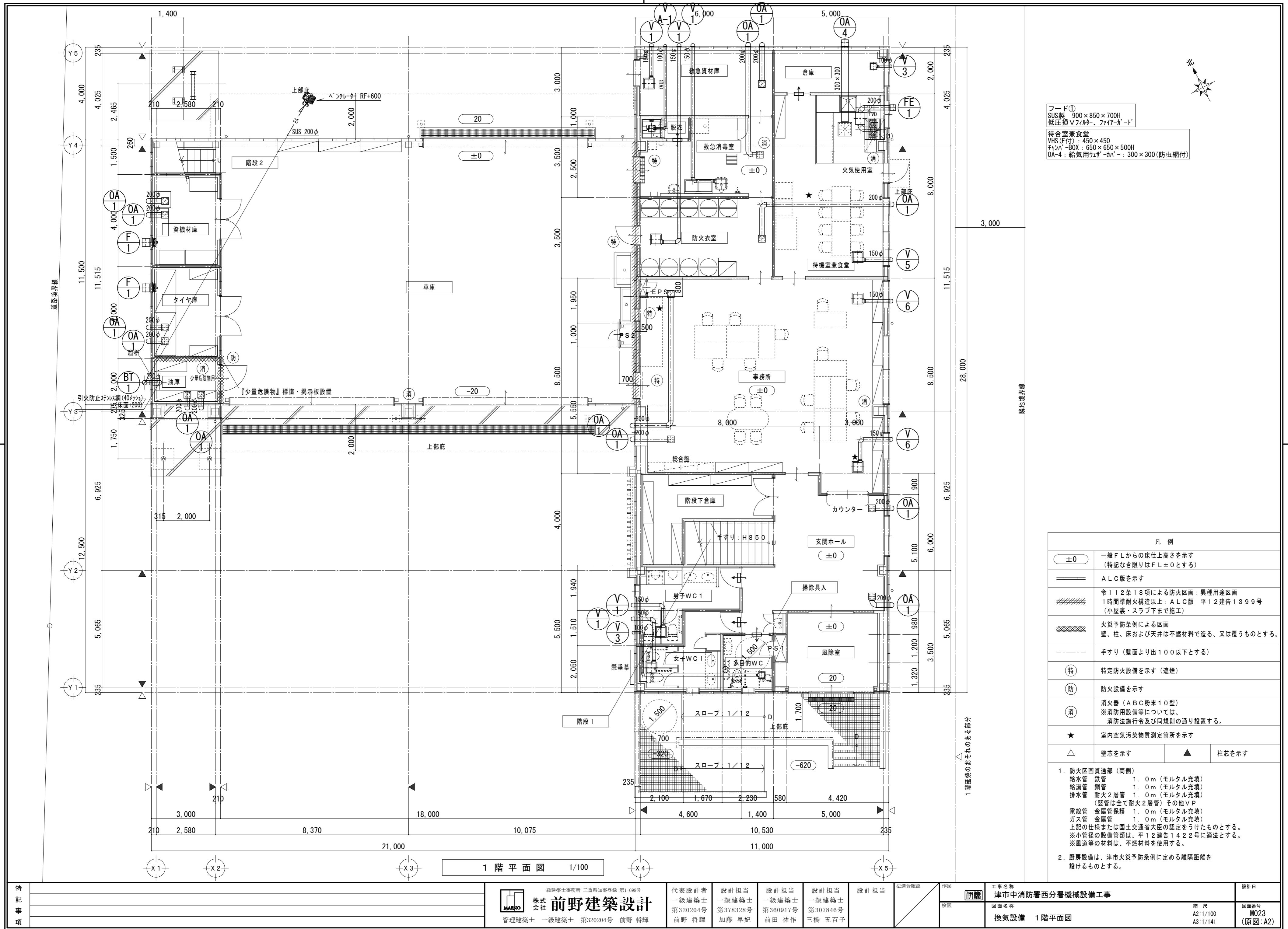
※ 24時間対応換気スイッチは電気工事へ支給とする。

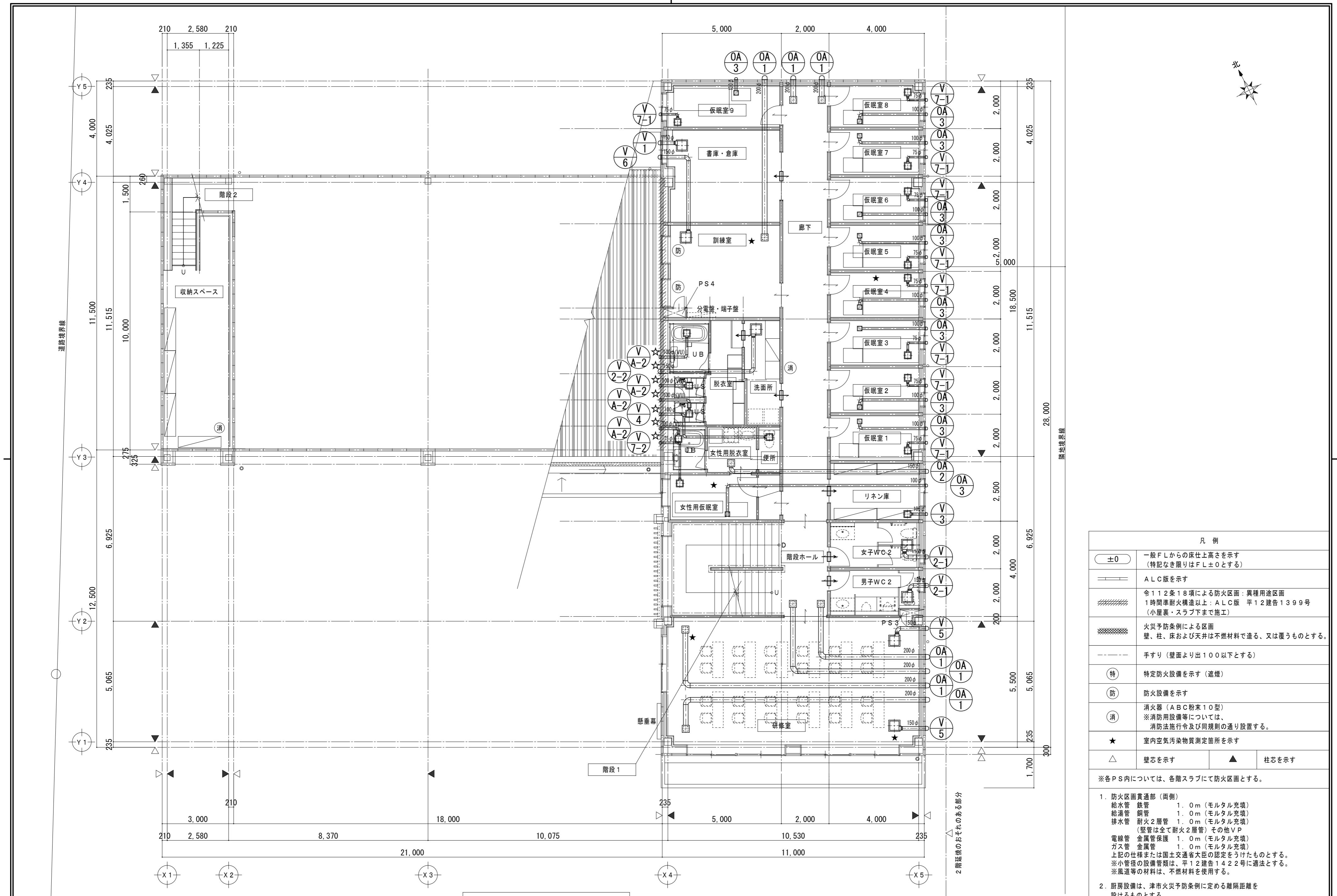
換気設備 機器表										
記号	名称	風量	静圧	羽根径	付属品	消費電力	台数	据付位置	参考品番(三菱電機)	
		m3/h	Pa	mm		(1φ100V)W				
FE-1	ストレートロコファン 廉房用	1000	290	φ200	φ250ウェザ'カバ' (SUS製・防鳥網付)	300	1	1階待機室兼食堂	FY-25TCF3	
									FY-06BGH	
									FY-HMX253	
F-1	有圧換気扇	400	30	φ200	φ200ウェザ'カバ' (SUS製・防鳥網付)	28	2	1階資機材庫	FY-20GSU3	
					風圧シャッター			1階タイヤ庫	FY-HMX203	
					取付け枠				FY-NRM203	
BT-1	ベンチレーター	200	10	φ200	引火防止ステンレス網(40メッシュ)	15	1	1階油庫	S-200SP(三和式ベンチレーター)	
	防爆型 強制換気用									

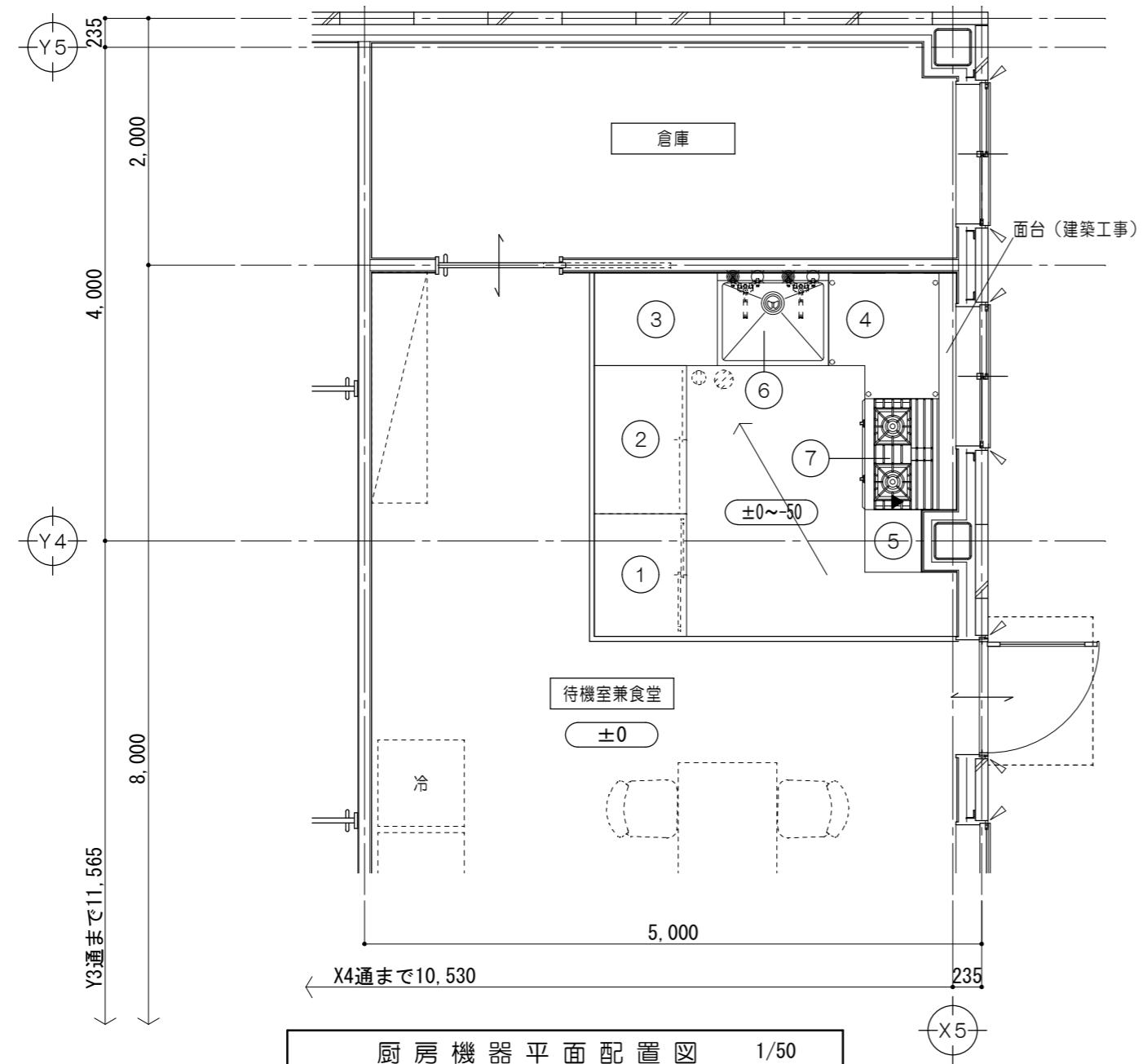
※ ウェザ'カバ'は指定色塗装仕上げとする。

特 記 事 項	一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝				代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早紀	設計担当<br
------------------	---	--	--	--	-------------------------------------	------------------------------------	---------

階数	部屋名	面積(m ²) Af	天井高(m) V	容積(m ³) V	居室判定	種別	無窓居室の法定居室換気量		居室換気量			換気回数法		火氣使用室			一般換気風量(m ³ /h)	常時換気(24時間)(m ³ /h)	常時換気風量(m ³ /h)	常時換気換気回数	給排気経路	選定換気扇機種・能力			部屋名												
							V1=20Af/N		V2=30・N (N=Af×n)			V3=V・換気回数		V4=定数 k・Q																							
							N	V1	n	N	V2	換気回数	V3	定数	k	Q																					
							V1・2・3・4 <一般換気	V5=V・係数 <常時換気	V5 係数	V5 常時換気	÷V																										
1	男子WC 1	12.10	2.50	30.25		3種						10	303					310				EA	V-1	天井扇	310		1										
	女子WC 1	11.11	2.50	27.78		3種						10	278					310				EA	V-1	天井扇	310		1										
	多目的WC 1	5.62	2.50	14.05		3種						10	141					150				EA	V-3	天井扇	150		1										
	玄関ホール																				OA																
	事務所	96.20	2.70	259.74	○	3種	※1	307以上	0.15	15	450							500	0.3	78	100	0.39	OA → EA	V-6	天井扇	250	100	2									
	待機室兼食堂	40.00	2.75	108.00	○	3種			0.30	12	360						40	0.93	24.8 ※2	923	1000	480	0.3	33	200	1.85	OA → EA	FE-1	シロッコファン	1000		1					
	倉庫	10.00	2.70	27.00		3種						5	135					150				EA	V-3	天井扇	150		1										
	防火衣室	21.00	2.70	56.70		3種						5	284					310				EA	V-1	天井扇	310		1										
	救急消毒室	18.65	2.70	50.36		3種						5	252					310				EA	V-1	天井扇	310		1										
	脱衣室	1.15	2.50	2.88		3種						10	29																								
	U S	0.64	2.00	1.28		3種						10	13					65				EA	V-(A)	天井扇(建築工事)	65		(1)										
	救急資材庫	18.00	2.70	48.60		3種						5	243					310				EA	V-1	天井扇	310		1										
	資機材庫	12.00	2.77	33.24		3種						10	333					400				EA	F-1	有圧扇	400		1										
	タイヤ庫	12.00	2.77	33.24		3種						10	333					400				EA	F-1	有圧扇	400		1										
	油庫	6.00	2.77	16.62		3種						10	167					200				EA	BT-1	ペンチレーター	200		1										
2	研修室	63.80	2.70	172.26	○	3種			0.50	32	960							960	0.3	52	200	1.16	OA → EA	V-5	天井扇	480	200	2									
	男子WC 2	7.69	2.50	19.23		3種						10	193					200				EA	V-2	天井扇	200		1										
	女子WC 2	8.00	2.50	20.00		3種						10	200					200				EA	V-2	天井扇	200		1										
	階段ホール																				OA																
	仮眠室1~8	8.00	2.50	20.00	○	3種			1	30							50	0.3	6	50	2.50	OA → EA	V-7	天井扇	50	50	1										
	仮眠室9	10.00	2.50	25.00	○	3種			1	30							50	0.3	8	50	2.00	OA → EA	V-7	天井扇	50	50	1										
	訓練室	19.54	2.70	52.76	○	3種	※3	43以上	0.30	6	180						250	0.3	16	100	1.90	OA → EA	V-6	天井扇	250	100	1										
	廊下																				OA																
	書庫倉庫	20.00	2.50	50.00		3種						5	250					310				EA	V-1	天井扇	310		1										
	リネン庫	10.00	2.50	25.00		3種						5	125					150				EA	V-3	天井扇	150		1										
	洗面所	7.01	2.70	18.93		3種						10	190					200				EA	V-2	天井扇	200		1										
	脱衣室	6.93	2.50	17.25								10	173																								
	U B	3.20	2.00	6.40		3種						10	64					65				EA	V-(A)	天井扇(建築工事)	65		(1)										
	U S	0.96	2.00	1.92		3種						10	20					65				EA	V-(A)	天井扇(建築工事)	65		(1)										
	女性用仮眠室	8.00	2.50	20.00	○	3種			1	30							50	0.3	6	50	2.50	OA → EA	V-7	天井扇	50	50	1										
	女性用U B	2.21	2.00	4.42		3種						10	45					65				EA	V-(A)	天井扇(建築工事)	65		(1)										
	女性用脱衣室	4.40	2.50	11.00								10	110																								
	女性用便所	2.00	2.50	5.00		3種						10	50					50				EA	V-4	天井扇	50		1										
					</																																

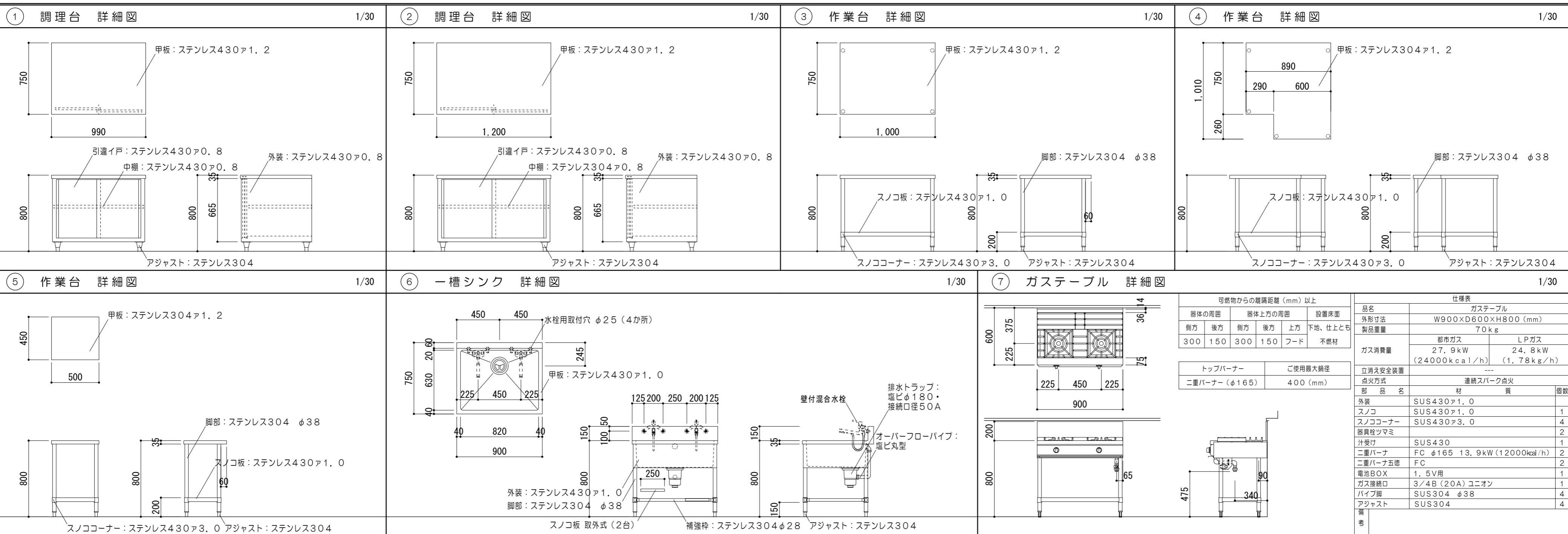






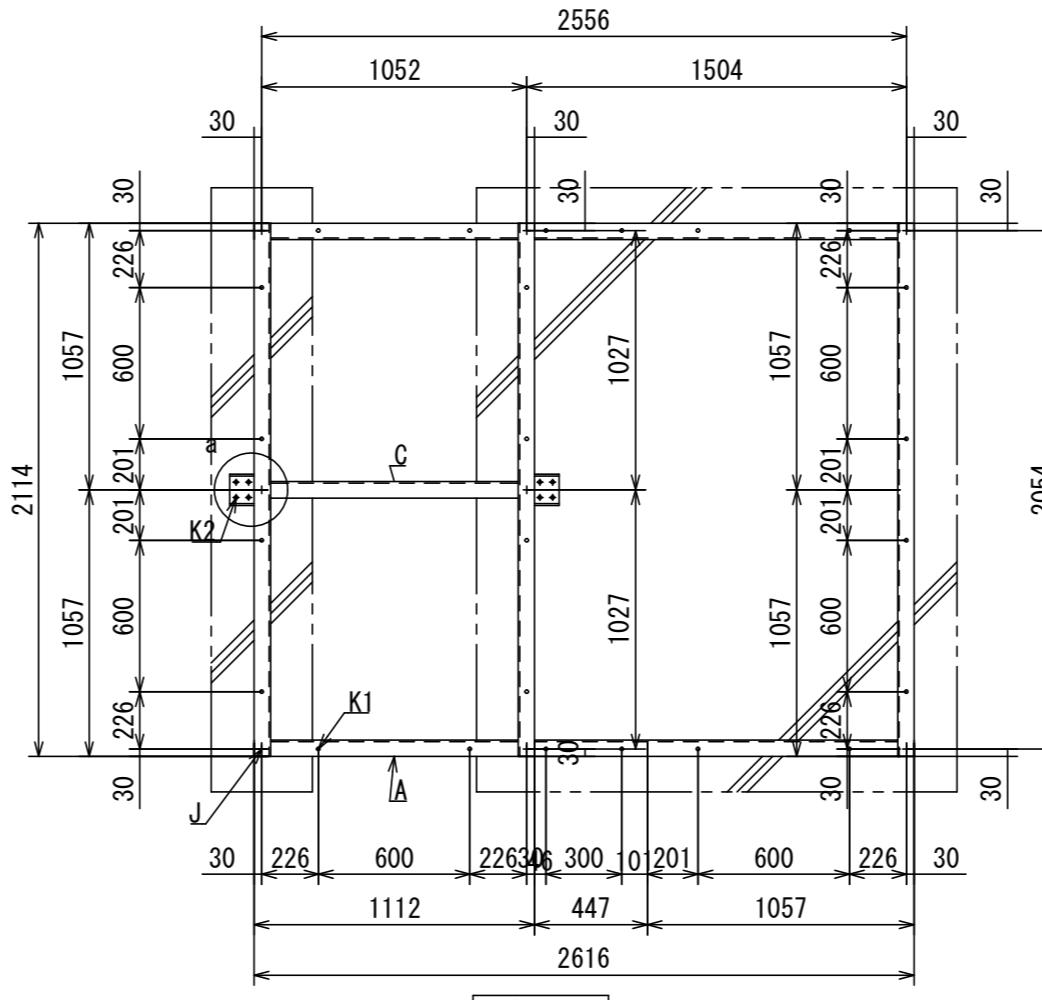
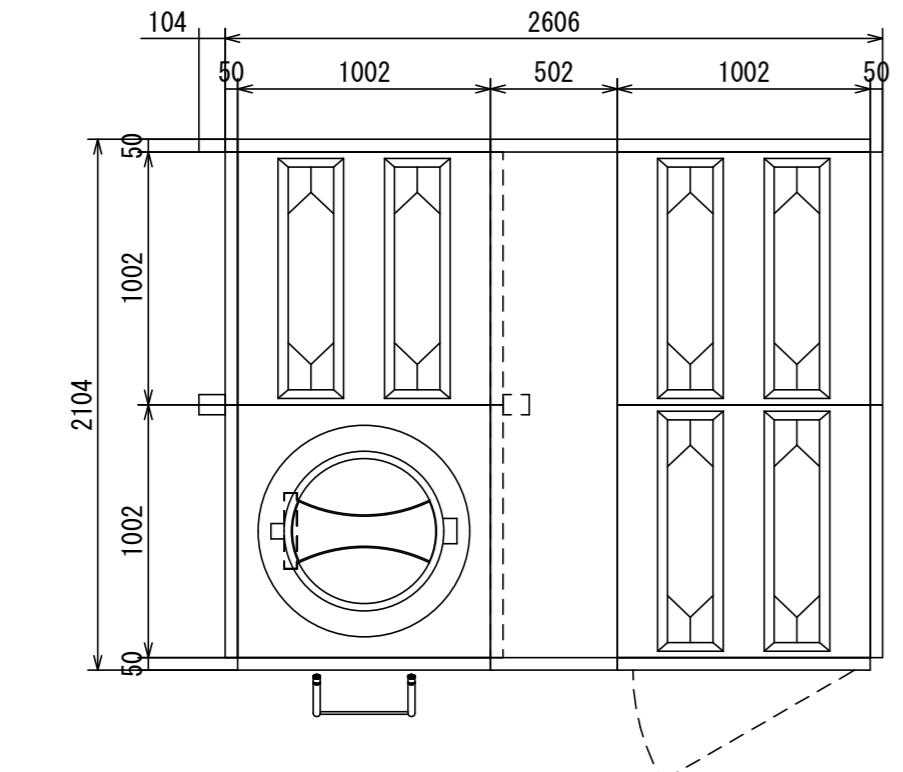
番号	品名/参考型式	台数	寸法(mm)			配管接続口径(A)		ガス(kW)		電気(kW)			備考			
			間口	奥行	高さ	給水	給湯	排水	口径(A)	消費量	1φ 100V	1φ 200V	3φ 200V			
(1)	調理台	1	990	750	800									中棚1段、背面化粧板		
(2)	調理台	1	1,200	750	800									中棚1段、背面化粧板		
(3)	作業台	1	1,000	750	800											
(4)	作業台	1	890	1,010	800											
(5)	作業台	1	500	450	800											
(6)	一槽シンク	TXA-1S-A90A	1	900	750	800	15	15	50							
(7)	ガステーブル	TSGT-0920	1	900	600	800				20	24.8					
総合設備容量													24.8	0	0	0
別途工事…給水・給湯・排水・蒸気・ガス・電気等の一次側工事・二次側接続工事、給湯器、水栓、側溝、グリストラップ、手洗器、吊ボルト工事、壁下地補強																
トラップ付属の厨房機器はシンク類のみ 排水温度が100°Cになる可能性がある機能製品には「銅管」、80°C以下の機能製品には「耐熱管」を使用すること													+給湯器	+予備電源		

厨房機器詳細図

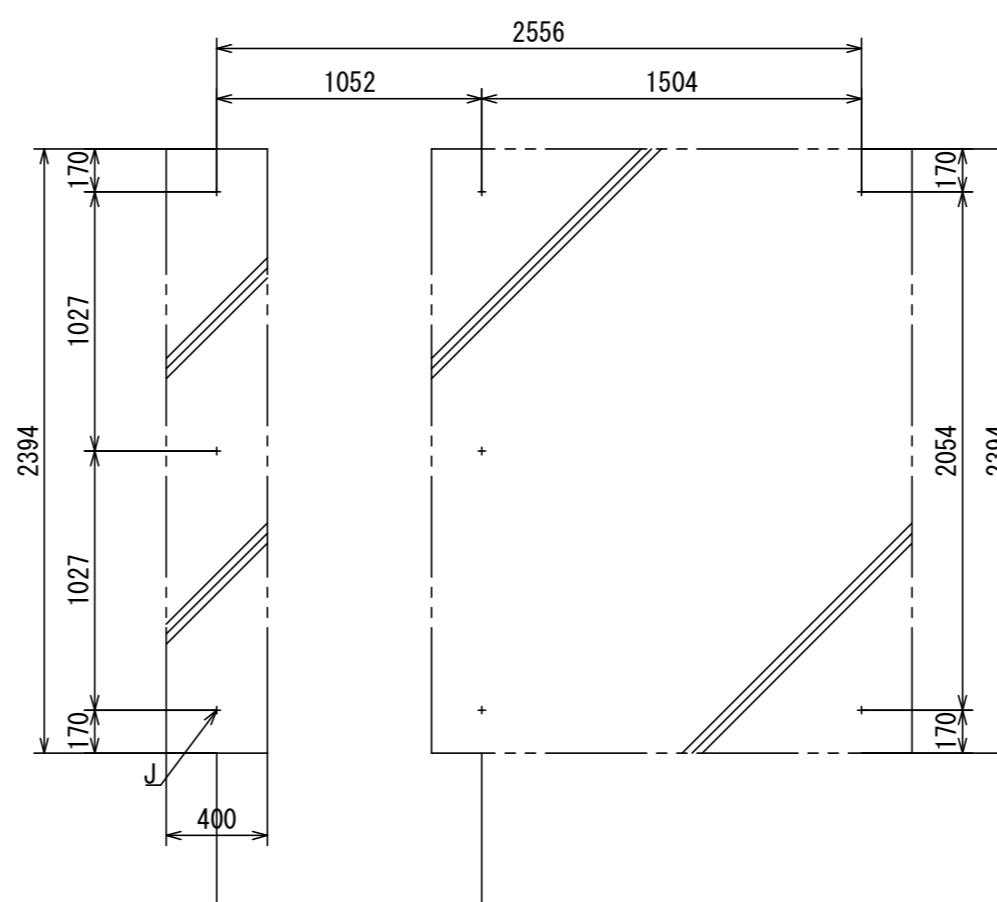
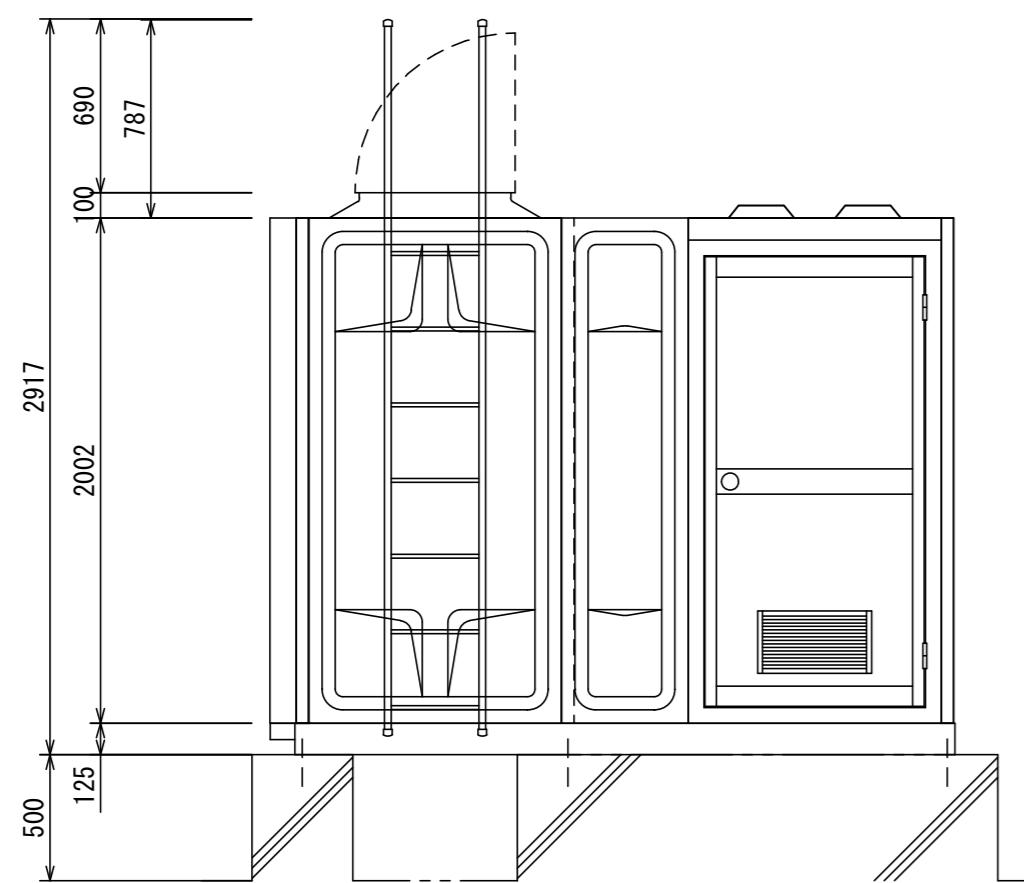


特記事項	一級建築士事務所 三重県知事登録第1-699号 株式会社 前野建築設計 管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝	代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当 法適合確認 △	工事名称 津市中消防署西分署機械設備工事			設計日		
							面図	断面図	立面図	細部図		
							図面名称 厨房設備 平面配置図 機器表				縮尺 A2:1/50 A3:1/71 (原図:A2)	面図番号 M025

参考図

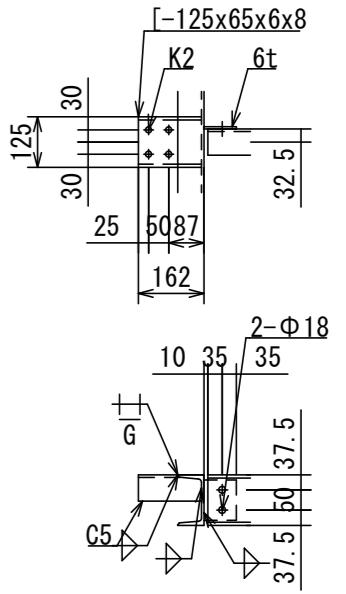


※鋼材の接続は基礎上で行うこと

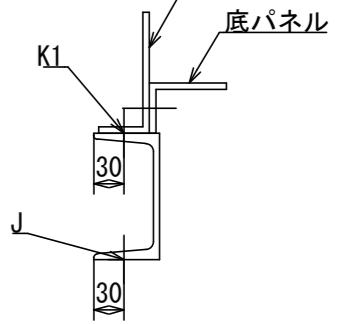


アンカーボルト位置図

部材表	
A	[-125 x 65 x 6 x 8]
B	-----
C	[-125 x 65 x 6 x 8]
K1	24-Φ14タンク据付ボルト孔 (・指示M12)
K2	8-Φ16フレーム取付ボルト孔 (・指示M12)
K3	-----
J	8-Φ18アンカーボルト孔 (+指示M16 x 185L 接着系SUS)



a部 詳細図



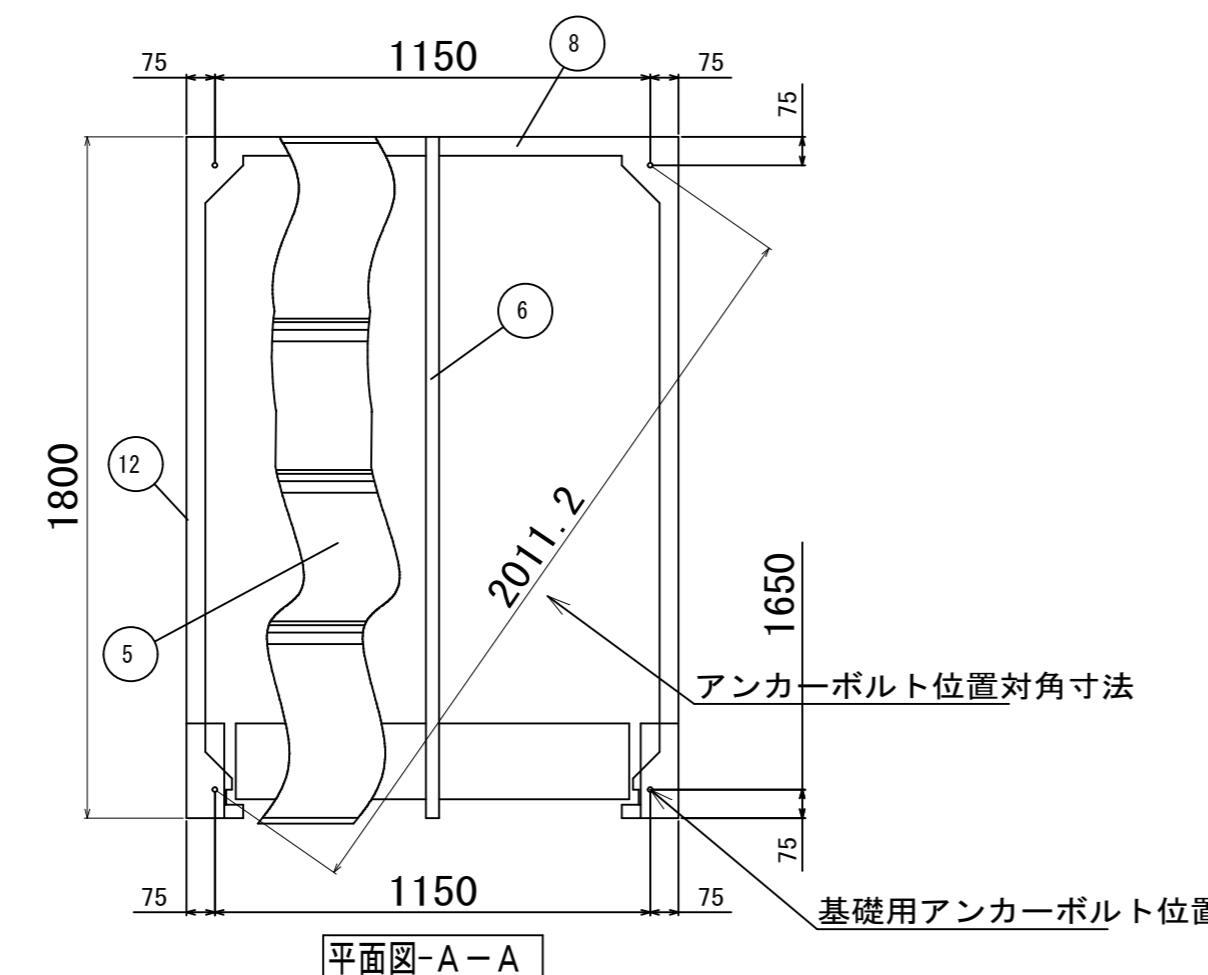
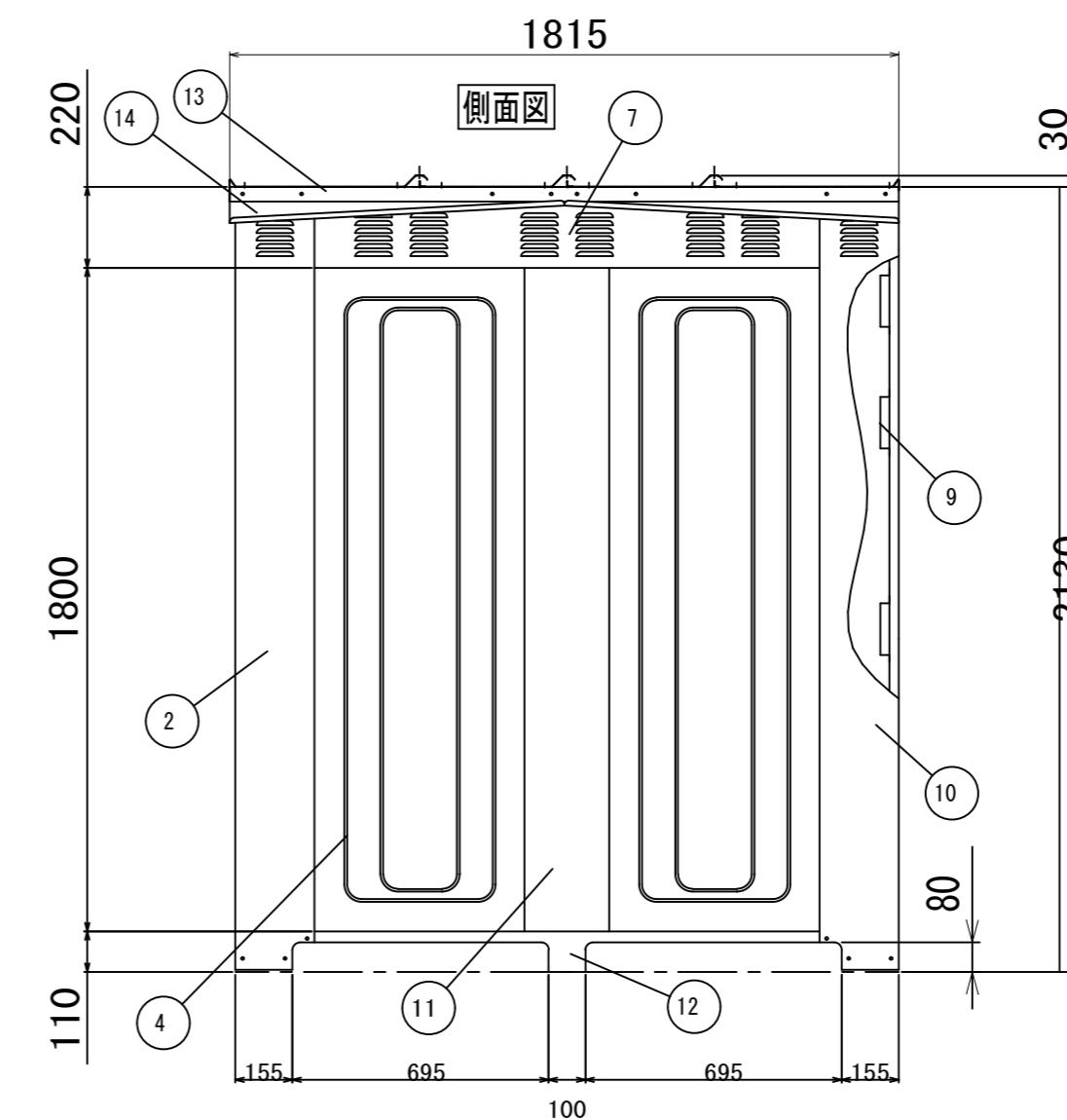
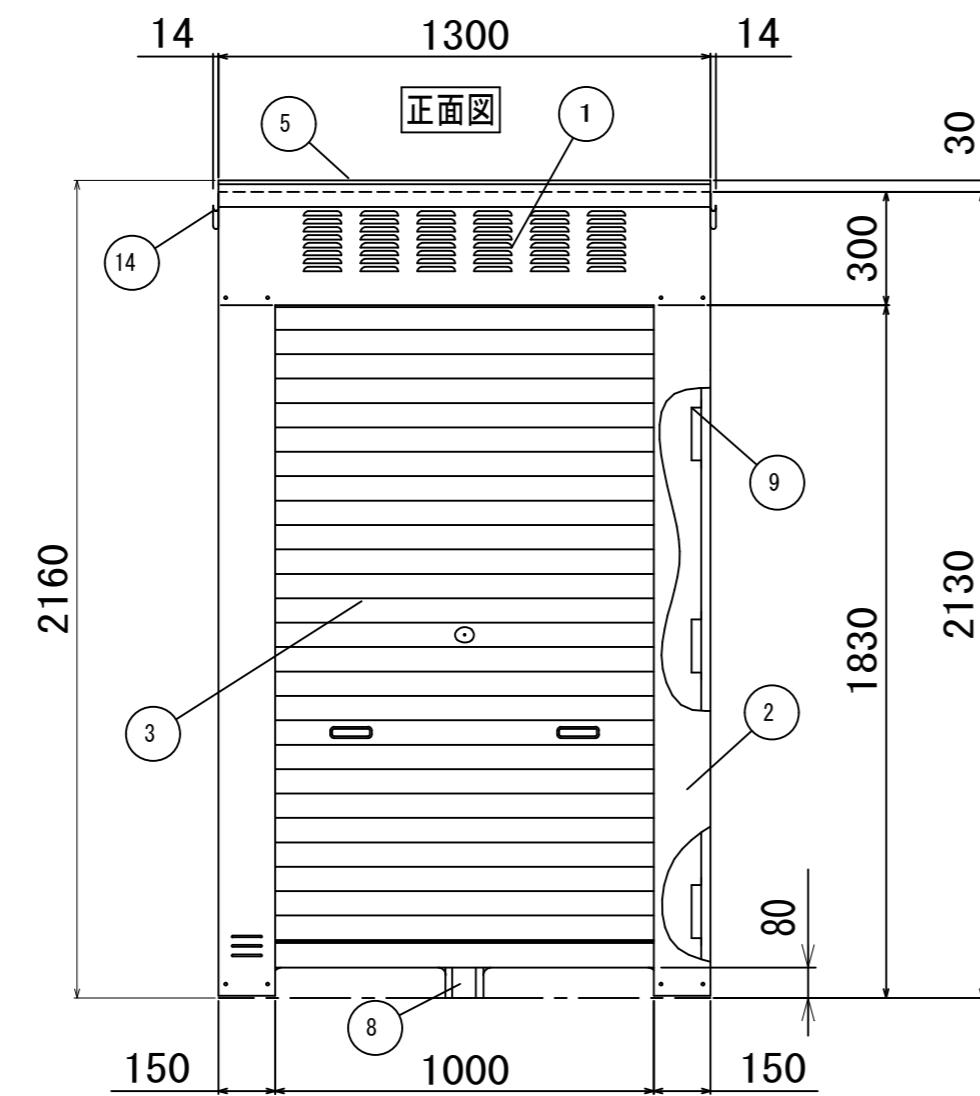
タンク据付詳細図

32	アルミドア	AL		1	ドアノブ型式：株ゴール製G-5N
31	ポンプ室	SUS	W2.0xL1.5	1	単板形
11	排水口			—	
10	オーバーフロー			—	
9	出水口			—	
8	流入口			—	
7	ボルタップロ			—	
6	通気口	ABS		—	防虫網付き
5	電極座	PVC	50A	—	PF2内ネジ
4	外はしご	STK	W375xP300	1	溶融亜鉛メッキ
3	内はしご	PVC	W300xP300	1	
2	マンホール	SUS329	Φ600	1	密閉式
1	本体	SUS444		1	

品番	名称	材質	寸法	数量	備考
	名称				
单板形	ステンレスパネルタンク				
水平震度 1.5G	寸法	2.0 x 1.0 x 2.0H			

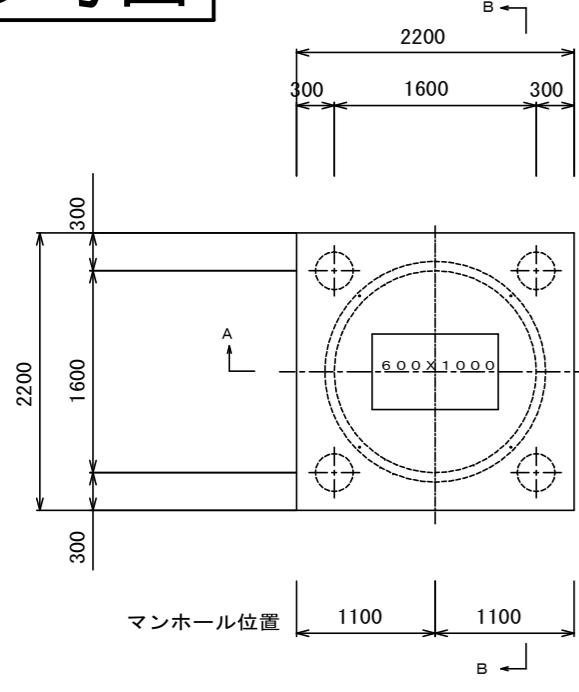
特 記 事 項	

参考図

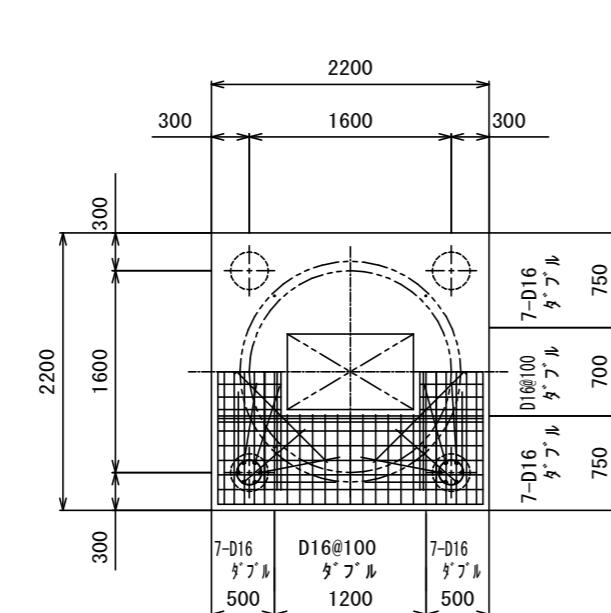


番号	品名	個数	記事
14	雨樋	右2左2	高耐食めっき鋼板
13	側梁上	2	めっき鋼板
12	左右土台	2	高耐食めっき鋼板
11	側パネル柱	2	めっき鋼板
10	後柱	右1左1	めっき鋼板
9	横桟	側6後3	めっき鋼板
8	後土台	1	高耐食めっき鋼板
7	側梁下	2	めっき鋼板
6	母屋	1	めっき鋼板
5	屋根	前1中2後	高耐食めっき鋼板
4	側パネル	4	高耐食めっき鋼板
3	シャッター	1	めっき鋼板 t0.4
2	前柱	右1左1	めっき鋼板
1	前梁	1	めっき鋼板

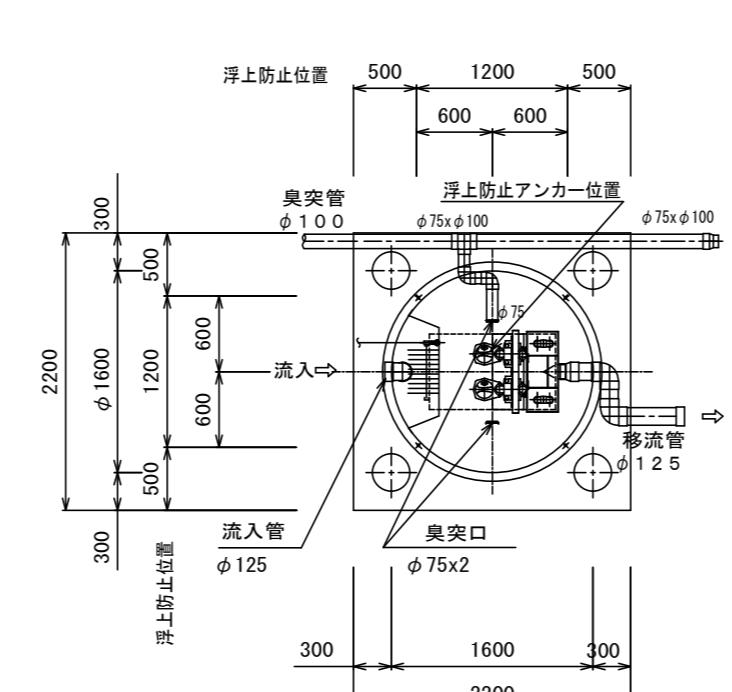
参考図



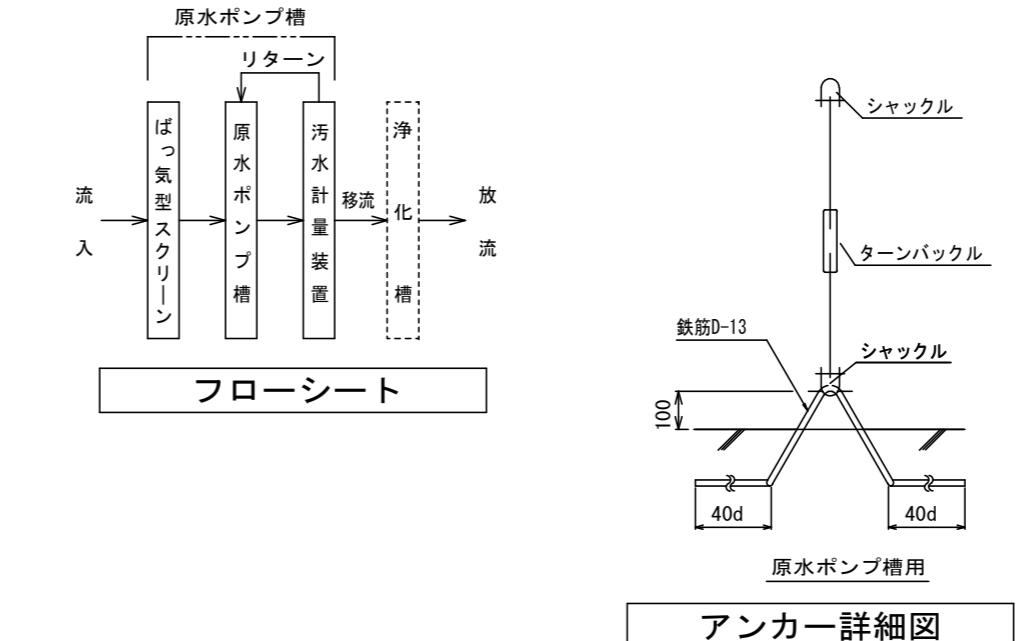
頂版開口図 S = 1 / 60



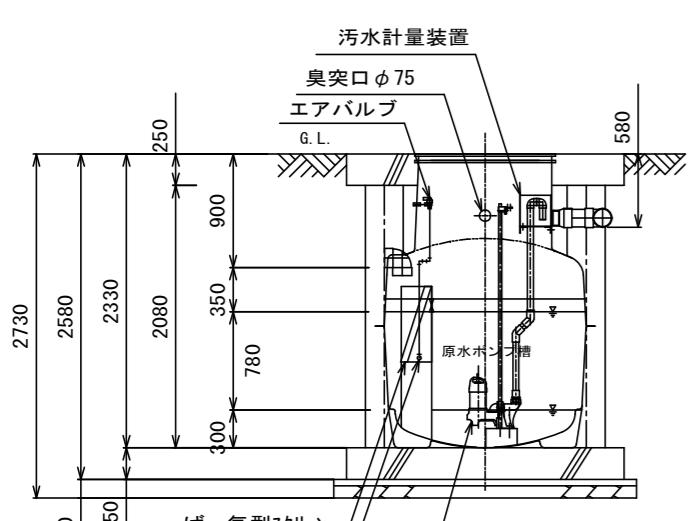
スラブ平面図 S = 1 / 60



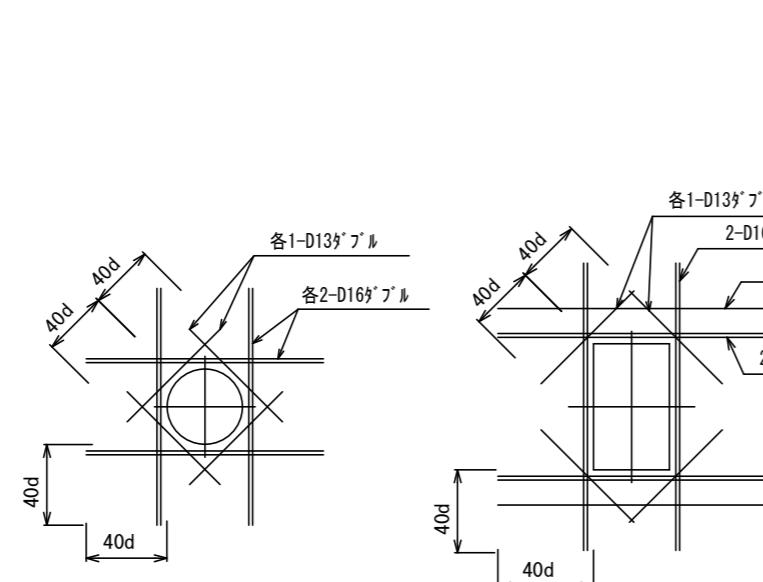
平面図 S = 1 / 60



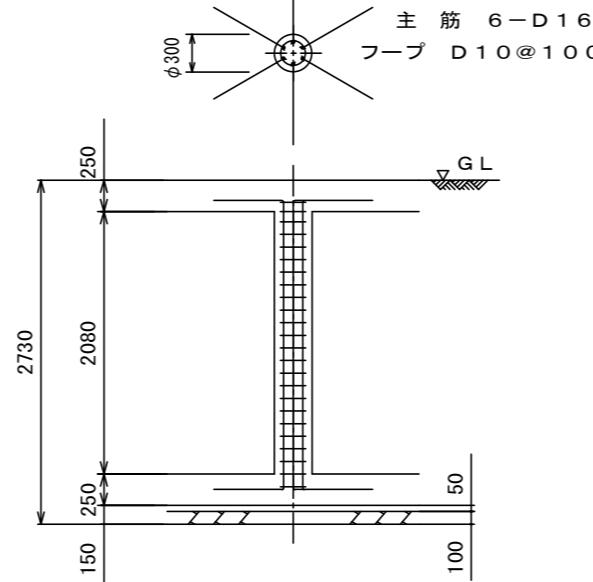
アンカー詳細図



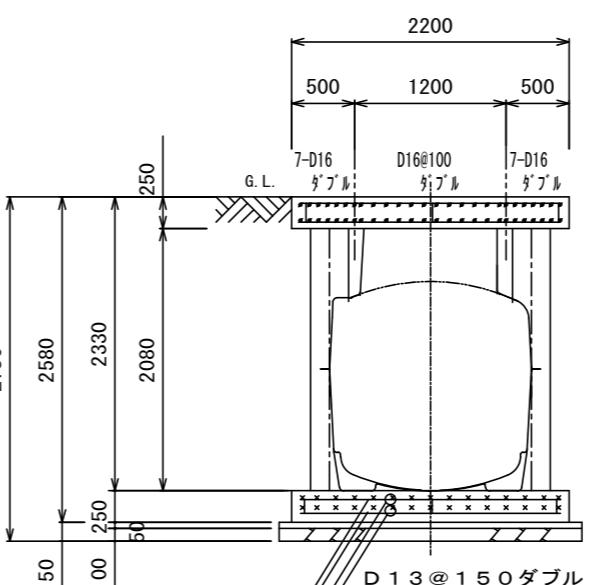
A-A断面図 S = 1 / 60



開口補強筋要領図

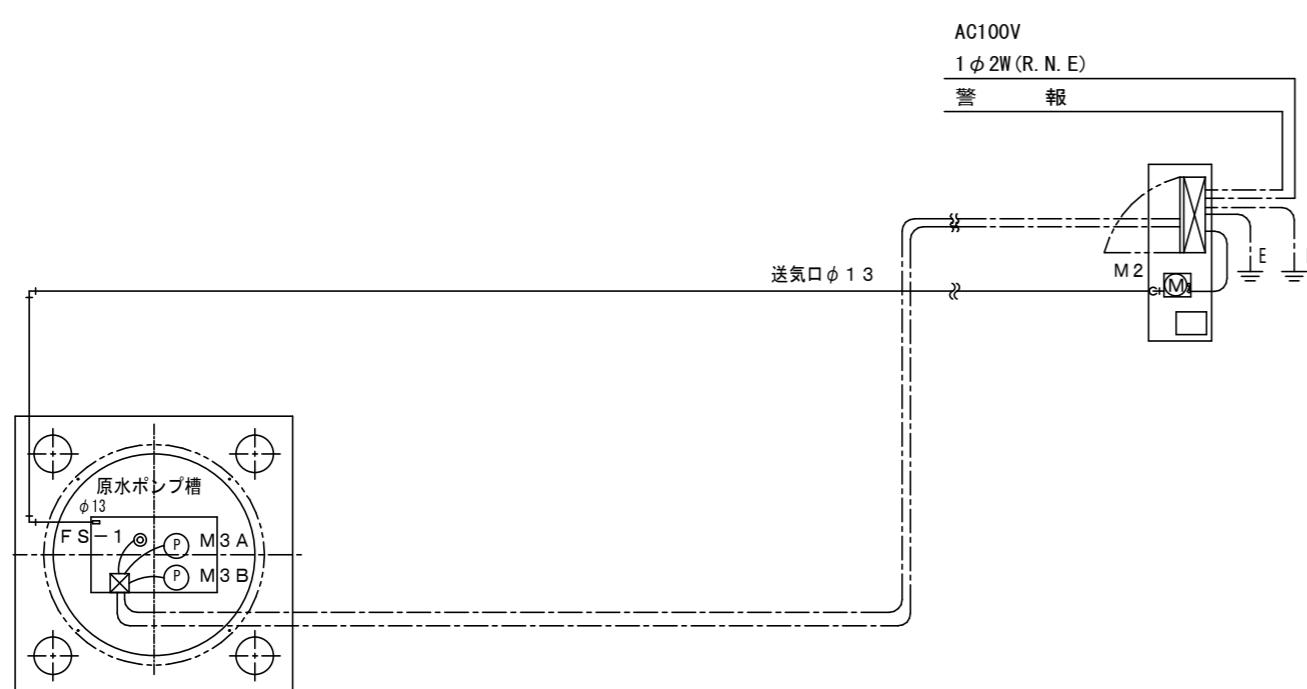


柱断面図 S = 1 / 50



B-B断面配筋図 S = 1 / 60

仕様		
種類	原水ポンプ槽	有効容量 m ³
原水ポンプ槽	1 279	
電気機器仕様	80 L / 分 × 0.015 MPa	
送風機 原水槽用	100V, 5.3W, 1台	
原水ポンプ	1.30 L / 分 × 4m × 0.25 kW × 2台	
フロートスイッチ (別置)		
特記事項		
使用材料	コンクリート	F C = 21-18 (15)-20 (25) 但し、捨てコン・無筋コンクリートは F C = 18 N/mm ²
	鉄筋	S D 295 A (D 16以下) 特記なき事項は J A S S 5による。
配筋事項	継ぎ手・定着長さ	全て 40d とする
* 砕石厚サの条件 (本図は砕石 100 mmとする)		
地盤	土質 岩盤・土丹	砂礫・砂 シルト・粘土・ローム
	N 値 N ≥ 10	N < 10 N ≥ 10 N < 2 N ≥ 2
地業 (碎石)	種別 地盤	砂利 砂利 砂利 砂利
	厚さ (mm)	100 100 60 150 60
地耐力	必要地耐力	60 kN/m ² (想定)
・積雪 1m以下の場所に設置して下さい。		
・原水ポンプ槽の重量に耐える地盤に設置して下さい。		
・カサ上げは 300 mmを超えないようにして下さい。		
・製品全高は ± 10 mmの公差があります。		
・流入放流管底は、製品全高に対して ± 10 mmの公差があります。		
・プロワ、ポンプアースは確実に接地して下さい (D種接地工事)		
・本図のかさ上げは原水ポンプ槽: 50 mm付とする。		
・T-20仕様		



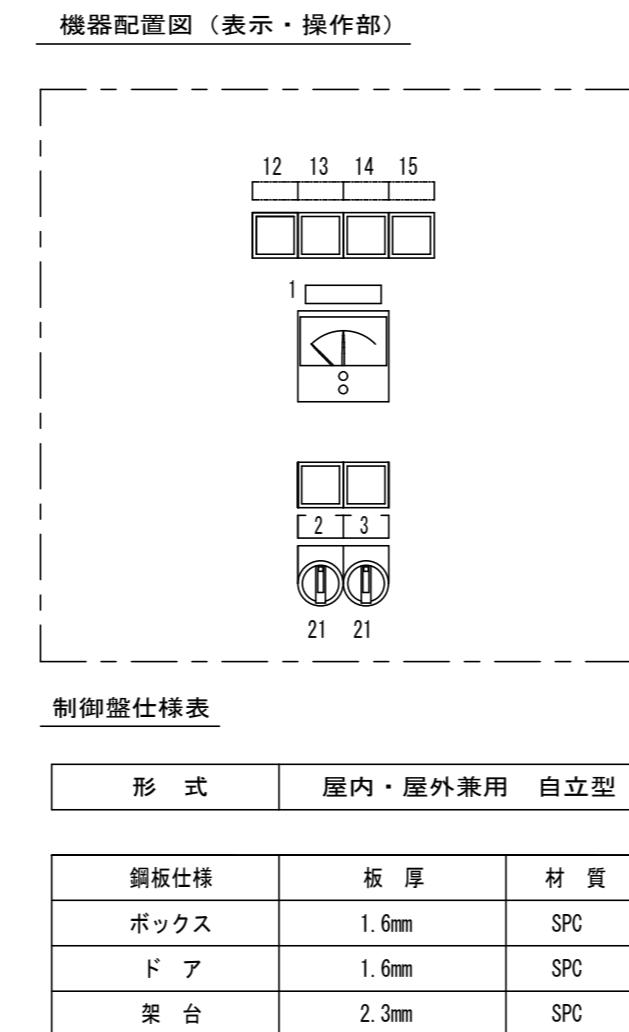
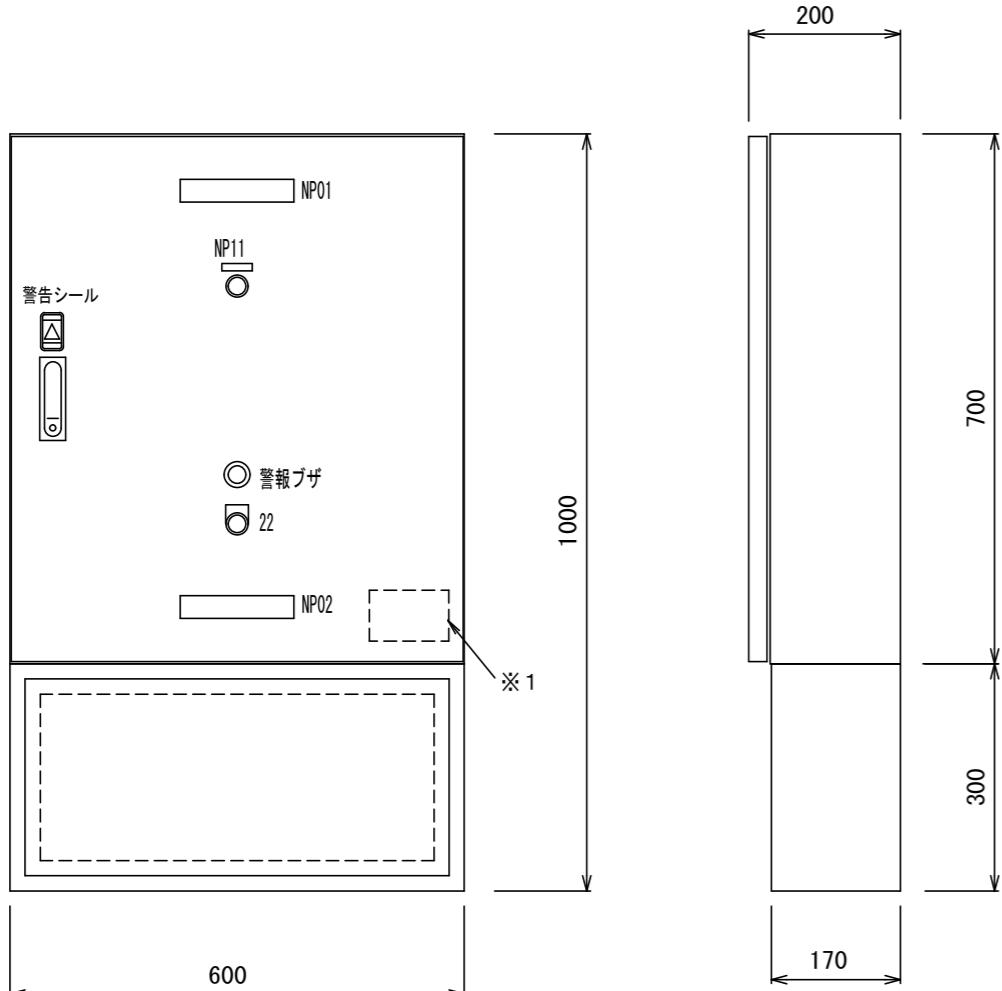
電気工事図 S = 1 / 60

外部配管仕様	
汚水配管	V U 又は V P 管
エア配管 (埋設部)	H I V P 管
排気管	V U 管

記号	機器名称	出力	台数	電線	電線管径	ブルボックス □
M 1			—			
M 2	原水プロワ	5.3W	1	C V 2 [□] -3 ^c	2 2 × 1	
M 3 A	原水ポンプ A	0.25 kW	1	C V 2 [□] -3 ^c	2 8 × 1	150 × 150 × 100 (PVC)
M 3 B	原水ポンプ B	0.25 kW	1	C V 2 [□] -3 ^c	2 2 × 1	
FS-1⑧	フロートスイッチ	—	3	C V V 1.25-4 ^c	2 2 × 1	

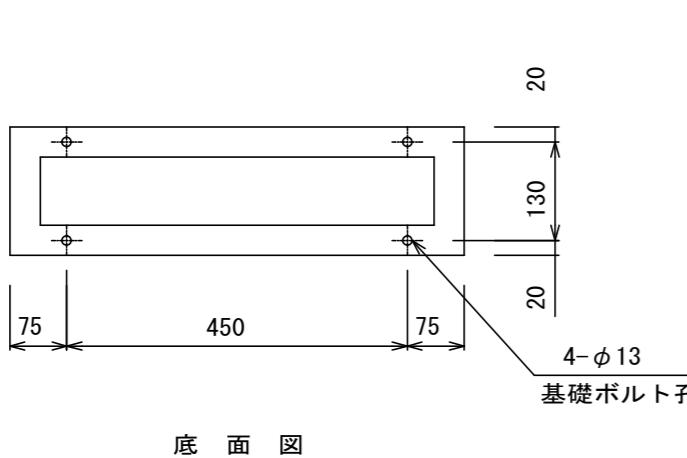
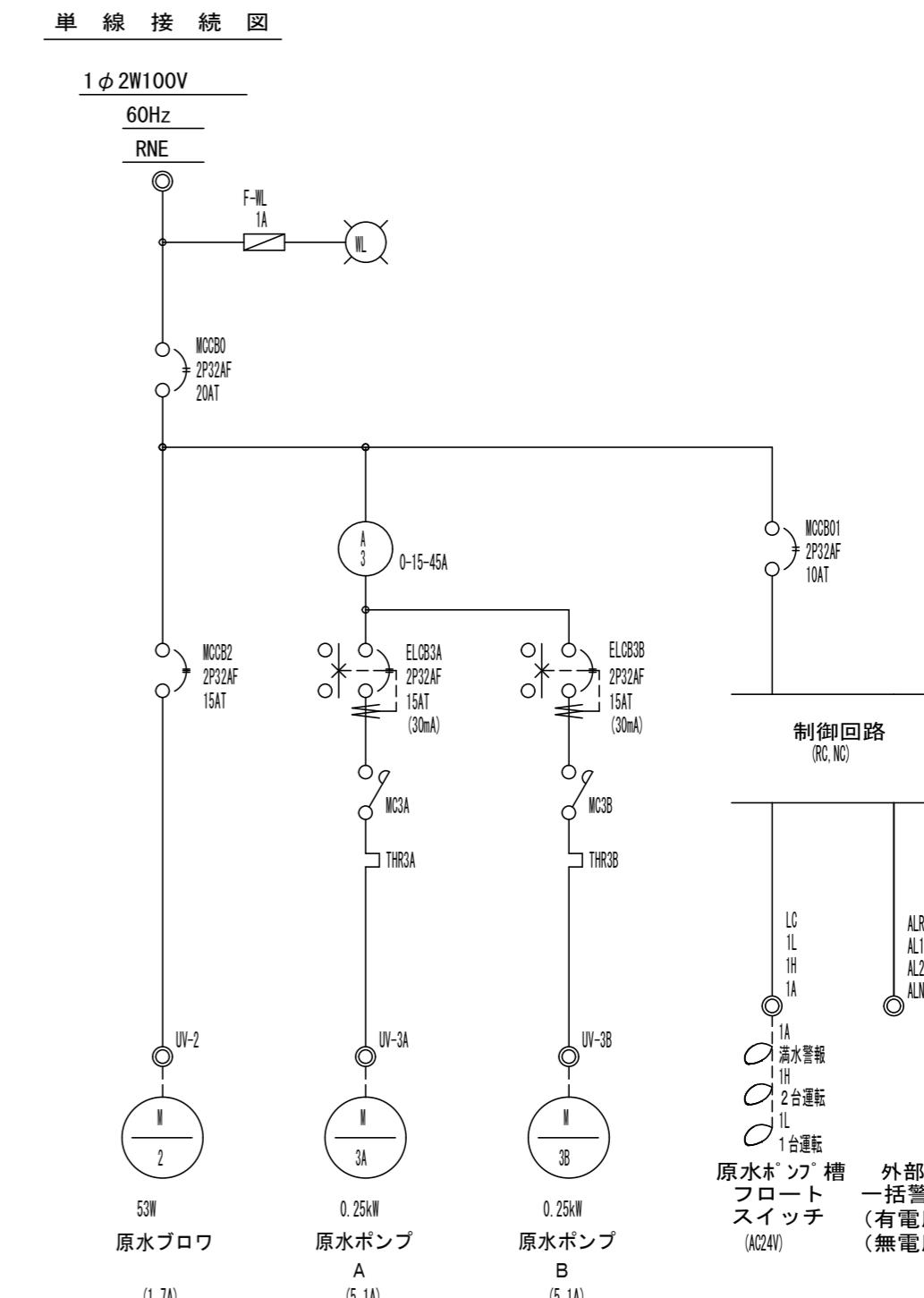
特記事項	工事名称 津市中消防署西分署機械設備工事						設計日
	会社	株式会社 前野建築設計	代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	
	管理建築士	一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当確認	作図	伊藤	検図	図面名称
							原水ポンプ槽 参考図1
							総尺 A2:1/60
							(原図:A2)

参考図



銘板表

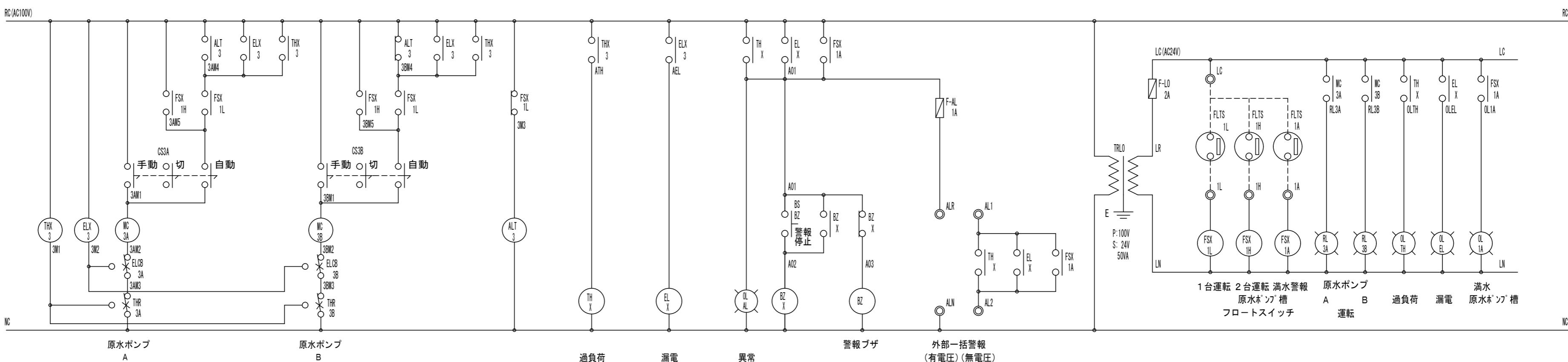
記号	記入文字
NP01	汚水処理装置制御盤
02	社名板
NP1	原水ポンプ
2	原水ポンプ A
3	原水ポンプ B
NP11	異常
12	電源
13	漏電
14	過負荷
15	原水ポンプ槽 満水
NP21	手動一切一自動
22	警報停止



塗装仕様

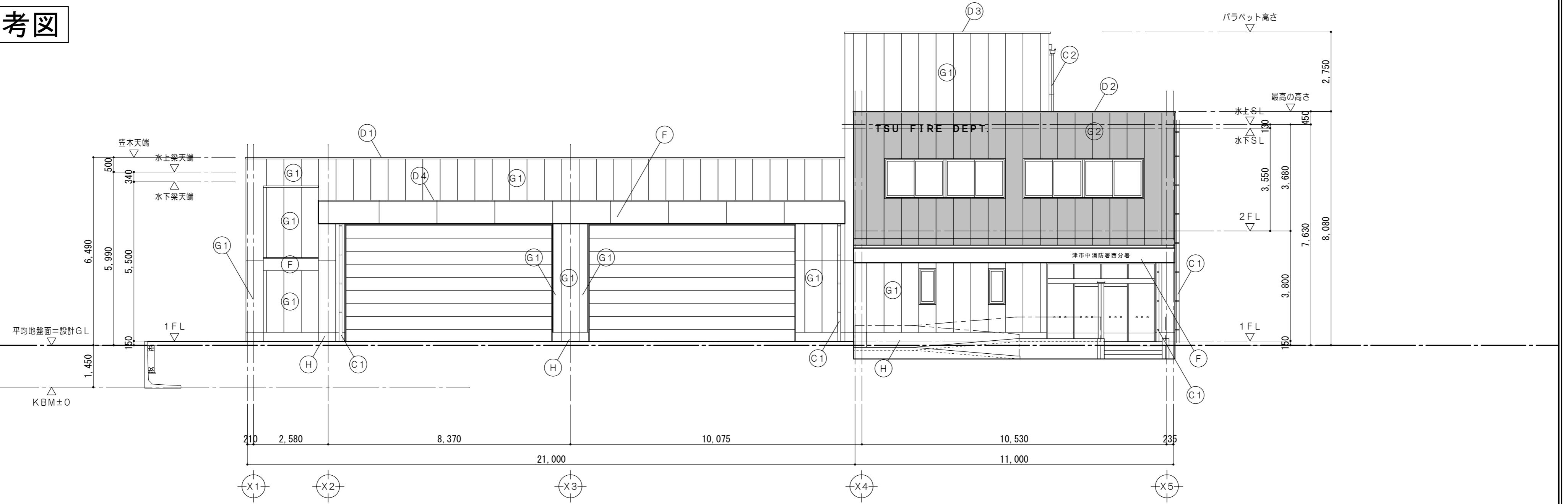
盤表面	色彩 (マンセル値) 5Y7/1	つや 半つや
盤内面	5Y7/1	半つや
架台	5Y7/1	半つや

展開接続図

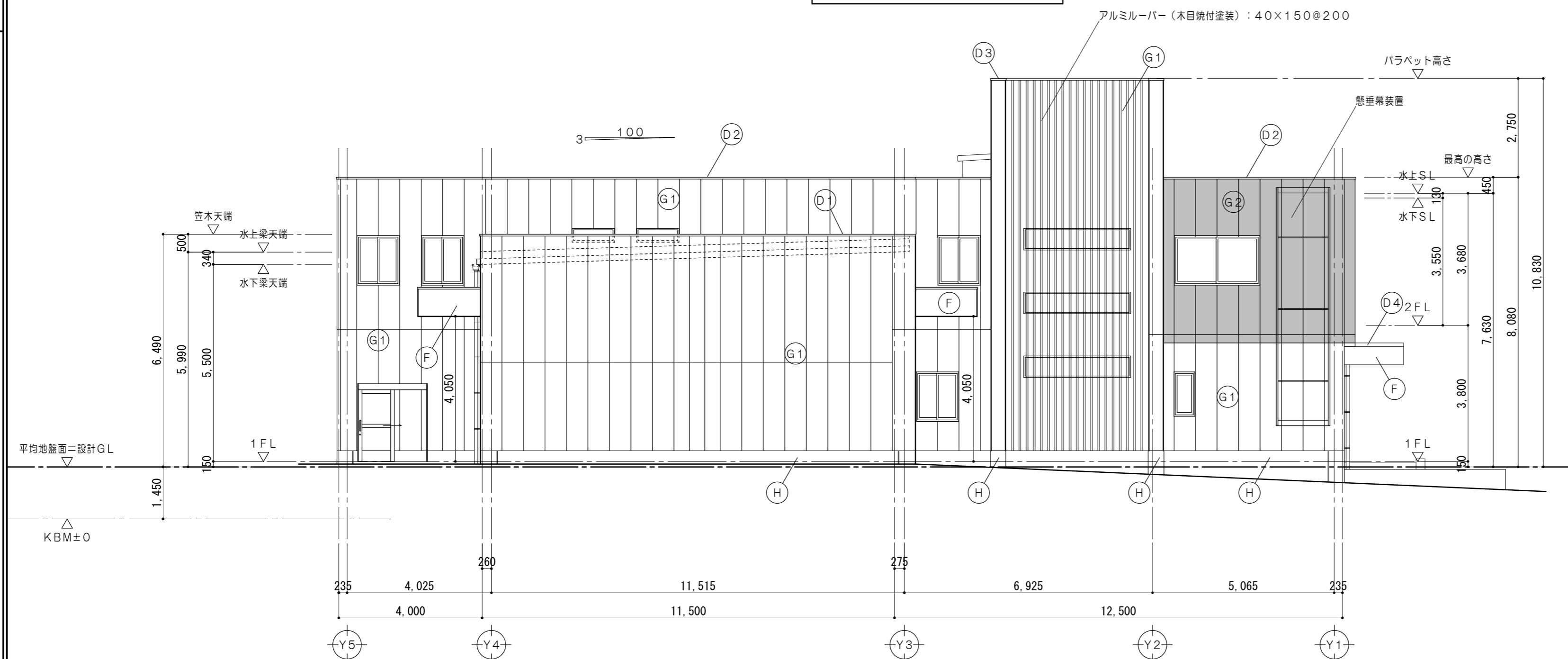


特 記 事 項		一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝 設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃 設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作 設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子 設計担当 一級建築士 第320204号 前野 将輝 法適合確認	工事名称	津市中消防署西分署機械設備工事	設計日
			図面番号	MO29 (原図:A2)	縮尺 A2: N S A3: N S

参考図



南面立面図 1/100

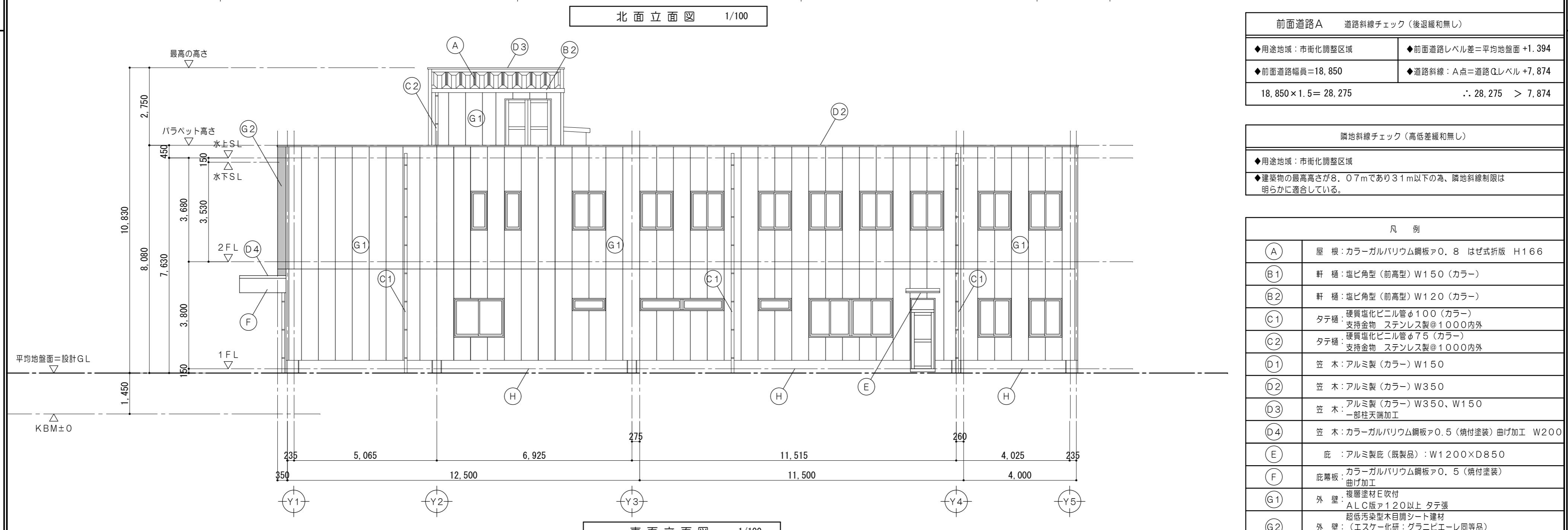
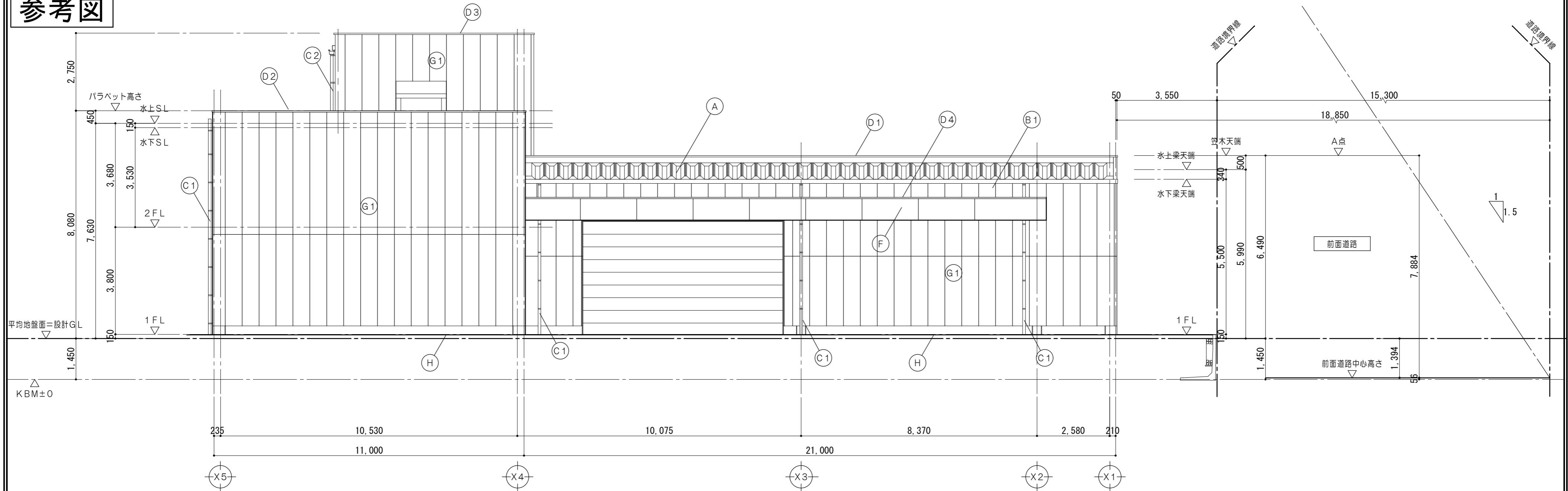


西面立面図 1/100

凡例	
(A)	屋根:カラーガルバリウム鋼板 A0.8 はぜ式折版 H166
(B1)	軒樋:塩ビ角型(前高型) W150(カラー)
(B2)	軒樋:塩ビ角型(前高型) W120(カラー)
(C1)	タテ樋:硬質塩化ビニル管Φ100(カラー) 支持金物 ステンレス製@1000内外
(C2)	タテ樋:硬質塩化ビニル管Φ75(カラー) 支持金物 ステンレス製@1000内外
(D1)	笠木:アルミ製(カラー) W150
(D2)	笠木:アルミ製(カラー) W350
(D3)	笠木:アルミ製(カラー) W350、W150 一部柱天端加工
(D4)	笠木:カラーガルバリウム鋼板 A0.5(焼付塗装) 曲げ加工 W200
(E)	庇:アルミ製庇(既製品): W1200×D850
(F)	庇幕板:カラーガルバリウム鋼板 A0.5(焼付塗装) 曲げ加工
(G1)	外壁:複層塗材E吹付 ALC版A120以上 タテ張
(G2)	外壁:(エスケー化研:グラニピエーレ同等品) ALC版A120以上 タテ張
(H)	根廻り:高耐候性水性フッ素樹脂吹付 コンクリート打放シ補修

ヨリナリ 下打放シ専用											
特 記 事 項											

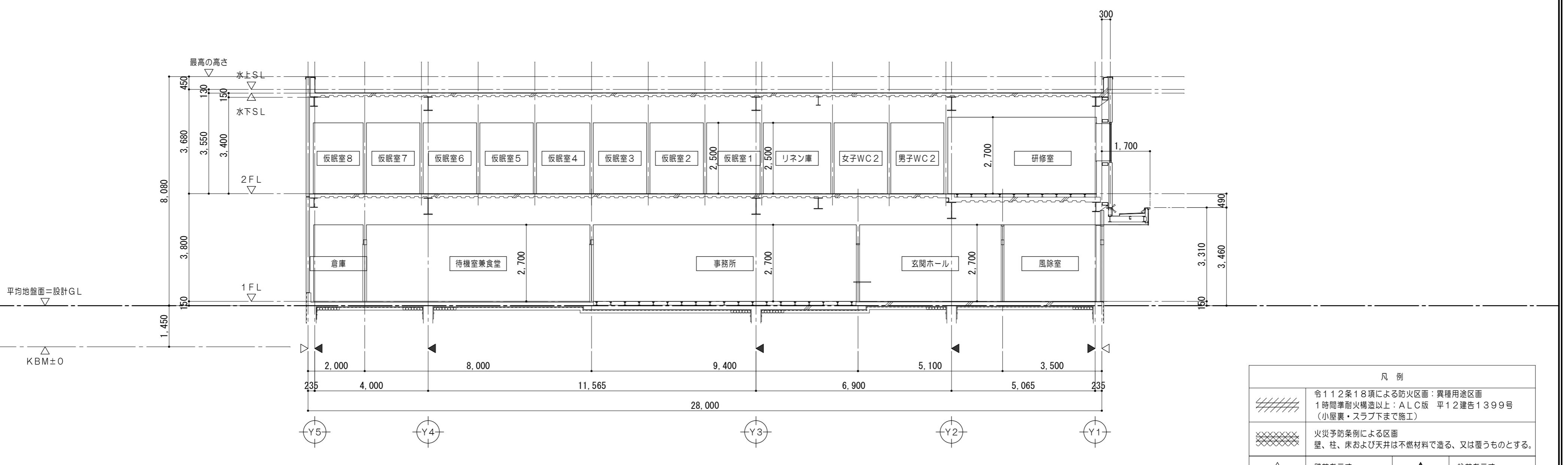
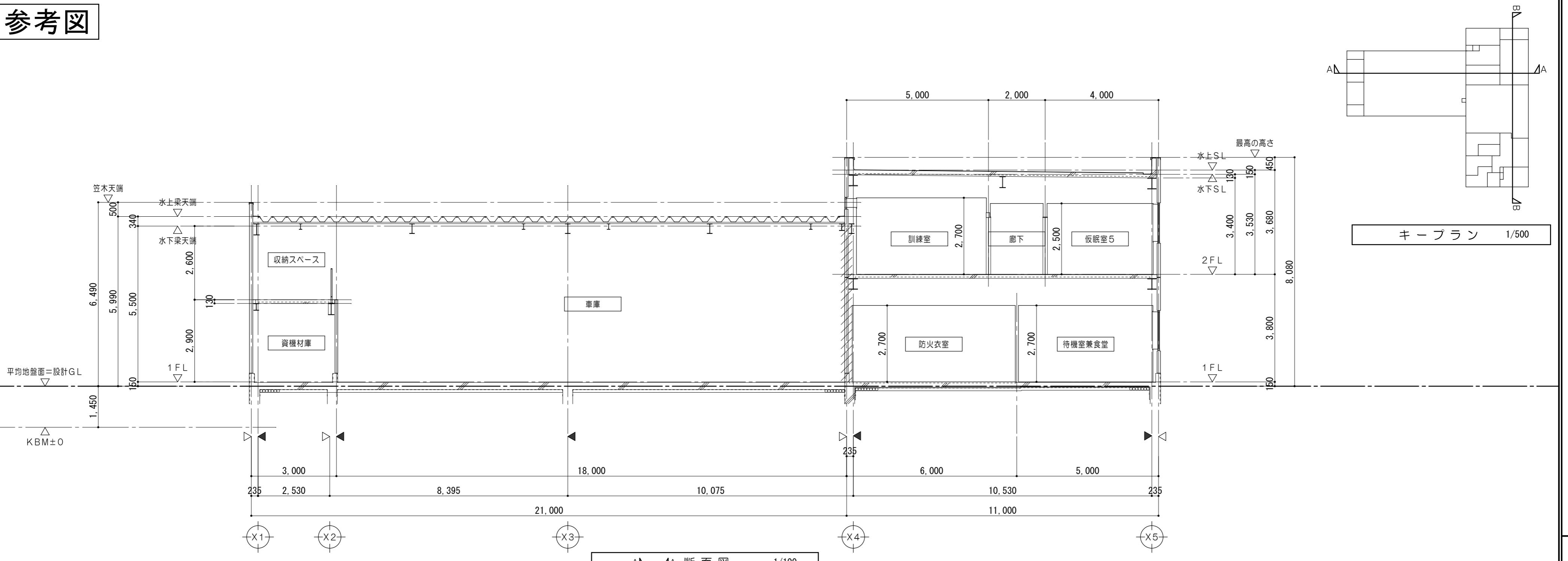
参考図



前面道路A 道路斜線チェック (後退緩和無し)	
◆用途地域: 市街化調整区域	◆前面道路レベル差=平均地盤面 +1.394
◆前面道路幅員=18,850	◆道路斜線: A点=道路GLレベル +7,874
$18,850 \times 1.5 = 28,275$	
$28,275 > 7,874$	
隣地斜線チェック (高低差緩和無し)	
◆用途地域: 市街化調整区域	
◆建築物の最高高さが8.07mであり31m以下の為、隣地斜線制限は明らかに適合している。	
凡例	
(A)	屋根: カラーガルバリウム鋼板 A0.8 はぜ式折版 H166
(B1)	軒樋: 塩ビ角型(前高型) W150 (カラー)
(B2)	軒樋: 塩ビ角型(前高型) W120 (カラー)
(C1)	タテ樋: 硬質塗化ビニル管 ø100 (カラー)
(C2)	支持金物: ステンレス製@1000内外 タテ樋: 硬質塗化ビニル管 ø75 (カラー) 支持金物: ステンレス製@1000内外
(D1)	笠木: アルミ製 (カラー) W150
(D2)	笠木: アルミ製 (カラー) W350
(D3)	笠木: アルミ製 (カラー) W350、W150 -部柱天端加工
(D4)	笠木: カラーガルバリウム鋼板 A0.5 (焼付塗装) 曲げ加工 W200
(E)	庇: アルミ製庇 (既製品): W1200×D850
(F)	庇幕板: カラーガルバリウム鋼板 A0.5 (焼付塗装) 曲げ加工
(G1)	外壁: ALC版 A120以上 タテ張 超低汚染性木目調シート建材
(G2)	外壁: (エスケー化研: グラニビエーレ同等品) ALC版 A120以上 タテ張 高耐候性水性フッ素樹脂吹付
(H)	根固り: コンクリート打放シ補修

特記事項	工事名称							設計日
	作図	査定	図面名称	縮尺	図面番号			
	立面図	断面図	北面立面図、東面立面図	A2:1/100 A3:1/141 (原図:A2)	参-02			

参考図

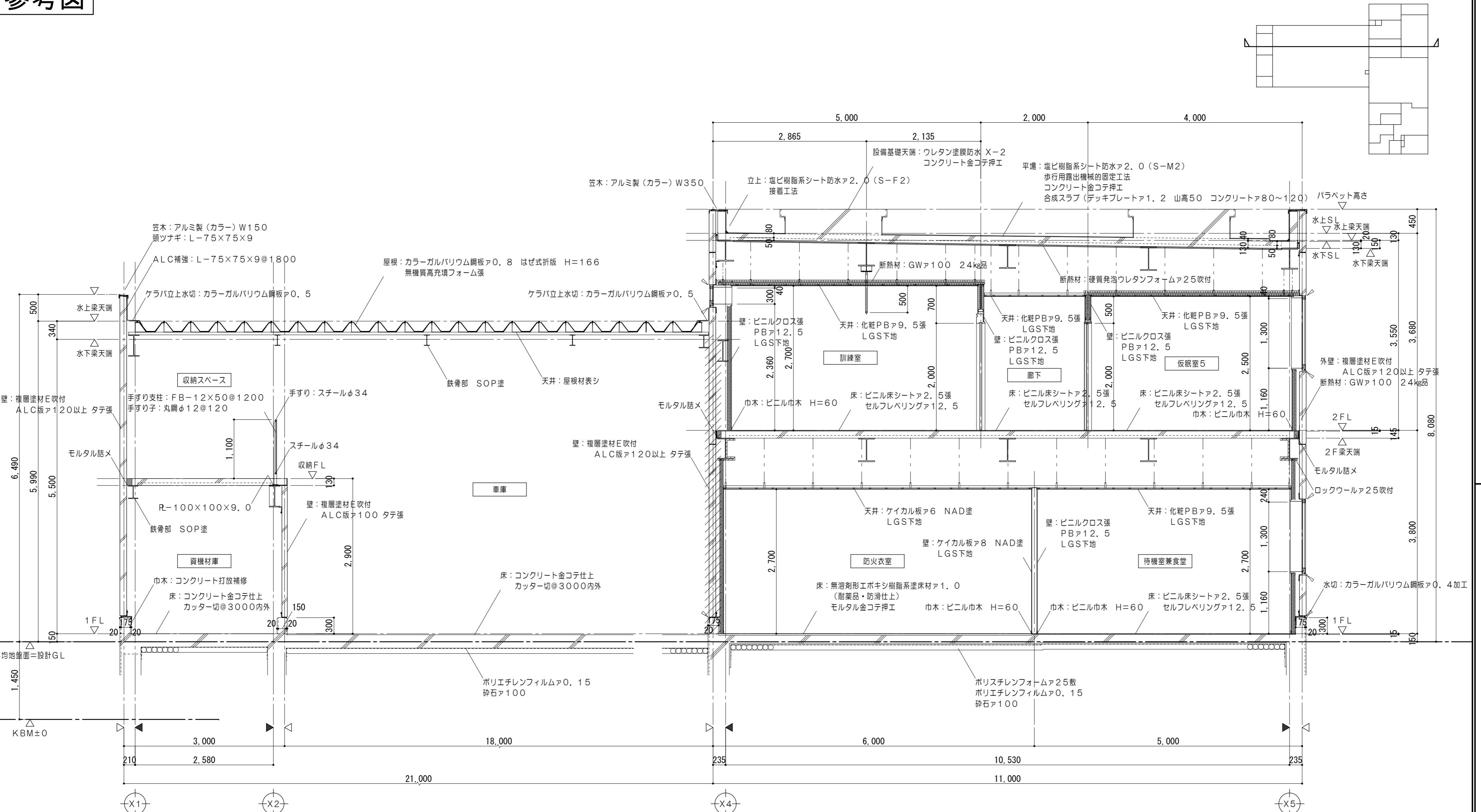


特記事項	一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号
	株式会社 前野建築設計
	管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝

代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃	設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当 法適合確認 △	作図 監修 検査
-------------------------------------	------------------------------------	------------------------------------	-------------------------------------	--------------------	----------------

工事名称 津市中消防署西分署機械設備工事	設計日
縮尺 A2:1/100,500 A3:1/141,705 (原図:A2)	図面番号 参-03

参考図



矩計図 1/50

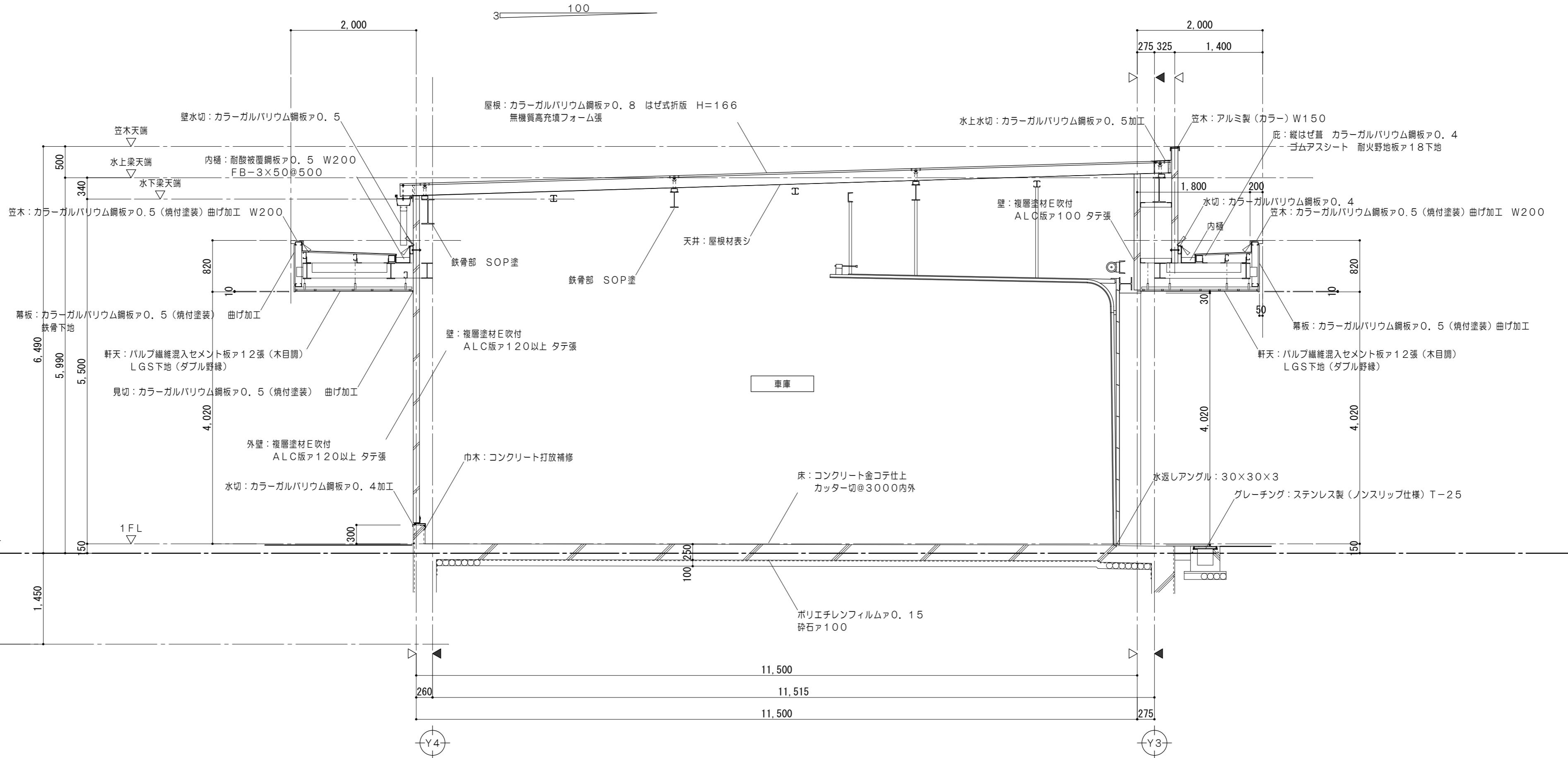
凡例	
	ALC版を示す
	令112条18項による防火区画:異種用途区画 1時間準耐火構造以上:ALC版 平12建告1399号 (小屋裏・スラブ下まで施工)
	火災予防条例による区画 壁、柱、床および天井は不燃材料で造る、又は覆うものとする。
	シーリングを示す
	壁芯を示す
	柱芯を示す

特記事項	一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 管理建築士 一級建築士 第320204号 前野 将輝	
	代表設計者 一級建築士 第320204号 前野 将輝	設計担当 一級建築士 第378328号 加藤 早妃

設計担当 一級建築士 第360917号 前田 祐作	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	設計担当 一級建築士 第307846号 三橋 五百子	法適合確認 △	作図 面図 断面図 立面図 底面図 細部図	工事名称 津市中消防署西分署機械設備工事 面図名称 矩計図
------------------------------------	-------------------------------------	-------------------------------------	------------	--------------------------------------	--

設計日	A2:1/50 (原図:A2)	面図番号 参-04 A3:1/71
-----	--------------------	-------------------------

参考図



凡 例			
_____	A L C 版を示す		
	令 112 条 18 項による防火区画：異種用途区画 1時間準耐火構造以上：A L C 版 平12建告1399号 (小屋裏・スラブ下まで施工)		
	火災予防条例による区画 壁、柱、床および天井は不燃材料で造る、又は覆うものとする。		
↙	シーリングを示す		
△	壁芯を示す	▲	柱芯を示す
西分署機械設備工事			
設計日			
縮 尺			
A2:1/50			
A3:1/71			
図面番号			
参-05			
(原図:A2)			

特 記 事 項	